林産物に関するマンスリーレポート

モクレポ

JAPAN WOOD DESIGN AWARD

○北こぶし知床ホテル＆リゾート UNEUNA／KAKUUNA／株式会社アーティストリー（愛知県）
※ウッド・デザイン賞2023優秀賞（林野庁長官賞）

令和６年１月

No.28

特集

- 令和６年能登半島地震に係る林野関係の被害・対応状況
- 令和６年度林野庁予算概算決定及び令和５年度補正予算の概要
- 令和６年度林野庁税制改正事項の概要
- 令和５年度国有林野事業業務研究発表会
- 国連気候変動枠組条約第28回締約国会議(ＣＯＰ28)
- 2022年木質バイオマスエネルギー利用動向調査

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】
1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の５営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

CONTENTS　令和６年１月号

特集

1 令和６年能登半島地震に係る林野関係の被害・対応状況 ･･･1
2 令和６年度林野庁予算概算決定及び令和５年度補正予算の概要 ･･･3
3 令和６年度林野庁税制改正事項の概要 ･･･4
4 令和５年度国有林野事業業務研究発表会 ･･･6
5 国連気候変動枠組条約第28回締約国会議(COP28) ･･･7
6 2022年木質バイオマスエネルギー利用動向調査 ･･･8

01 基礎的指標

1 新設住宅着工戸数 ･･･9
2 新設住宅着工床面積　＜参考＞非居住用建築物着工床面積 ･･･10
3 木材産業の業況 ･･･12
4 USドル及びユーロ為替相場 ･･･13
5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃 ･･･14
6 中国の木材輸入量、EUにおける建設活動水準 ･･･15

02 木材価格情報

1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格 ･･･16
2 木材価格（農林水産統計） ･･･18

03 木材需給情報

1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向 ･･･27
2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向 ･･･28
3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向 ･･･29
4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高 ･･･30
5 素材生産量 ･･･31
6 木材生産の産出額 ･･･32

04 林産物輸出入情報

1 林産物輸出額 ･･･33
2 木材輸出額 ･･･34
3 木材輸入額 ･･･35
4 木材輸入量 ･･･36
5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価 ･･･42

05 特用林産情報

1 特用林産物の国内生産量 ･･･43
2 特用林産物の産出額 ･･･44
3 特用林産物の輸出入量 ･･･45
4 特用林産物の輸出額 ･･･46
5 中国からのしいたけ菌糸輸入量 ･･･49
6 きのこ類の卸売量・価格 ･･･50

06 セミナー・イベント情報

１月中旬以降の開催情報 ･･･51

お知らせ

10月１日から消費税インボイス制度が始まりました！ ･･･53
独立行政法人農林業信用基金からのお知らせ ･･･55
ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内 ･･･56
令和６年４月から相続登記の申請が義務化されます ･･･57
森林保険は、森林所有者のみなさまの安心を支える公的保険制度です。 ･･･59

特集-1 令和６年能登半島地震に係る林野関係の被害・対応状況

- 2024年１月１日に、石川県能登地方で最大震度７の地震が発生（M7.6）。
- 石川県を中心に林野関係被害が発生。1月16日現在で確認した被害として、林地荒廃30箇所、治山施設８箇所、林道施設等80箇所、木材加工・流通施設19箇所、特用林産施設等84箇所。　※調査中であり今後増加見込。
- 森林管理局及び林野庁本庁は、１月２日よりMAFF-SAT（リエゾン）派遣開始。
- １月15日よりMAFF-SATとして「能登半島地震山地災害緊急支援チーム」を派遣。（詳細は次項による）

■ 林野関係の被害情報

（1）林地荒廃（山腹崩壊等）＜計30箇所＞　（1月16日現在）

県名	被災市町村と箇所数
富山県	黒部市1、射水市1
石川県	七尾市5、輪島市5、珠洲市10、志賀町4、穴水町2、能登町2

（2）治山施設災害＜計8箇所＞

県名	被災市町村と箇所数
石川県	七尾市1、輪島市3、珠洲市3、能登町1

（3）林道施設災害＜計80箇所＞

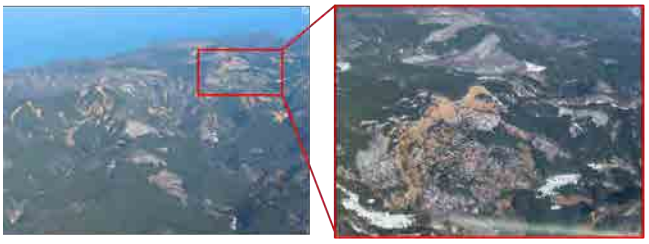
県名	被災市町村と箇所数
新潟県	長岡市3、佐渡市3
富山県	富山市3、高岡市4、氷見市4、滑川市3、南砺市1、上市町1、立山町1
石川県	金沢市16、輪島市17、珠洲市12、津幡町4、能登町8

（4）木材加工流通施設被害＜計19箇所＞

県名	被災市町村と箇所数
新潟県	新潟市1
富山県	高岡市2、氷見市2、入善町1
石川県	七尾市7、輪島市2、志賀町3、穴水町1

（5）特用林産施設等被害＜計84箇所＞

県名	被災地域と箇所数
新潟県	上越地域7、中越地域14、下越地域8
富山県	東部地域2、西部地域5
石川県	能登地域13、加賀地域5
長野県	北部地域30



山腹崩壊地（珠洲市）

■ MAFF-SAT派遣（林野庁関係）

1月2日より、各県へリエゾンの派遣を開始
1月9日より、本庁・局署から石川県に治山・林道技術者を派遣し、被災施　設の復旧支援等を実施。

（1月16日時点）

派遣先	所属
石川県	林野庁・近畿中国森林管理局
新潟県	関東森林管理局
富山県	中部森林管理局

■ 森林管理局によるヘリ調査

各森林管理局が県と連携し、山地災害・林道被害の発生状況を広域で把握するためのヘリ調査を実施。

（1月16日時点）

調査日	調査箇所	所属
1月2日	石川県内	近畿中国森林管理局
1月5日	新潟県内 富山県内	関東森林管理局 中部森林管理局

被害状況の把握（ヘリ調査）

■ 令和6年能登半島地震に係る相談窓口の設置について

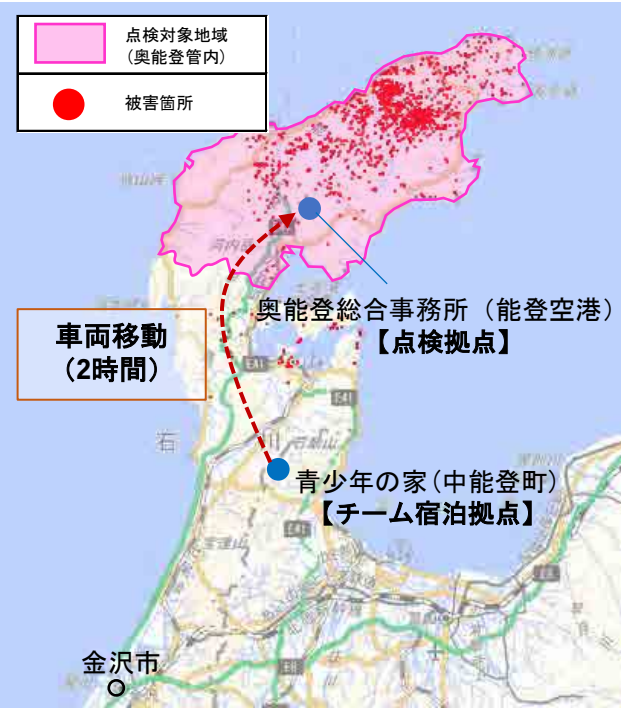
林業・木材産業・特用林産事業者等の皆様へ

「令和6年能登半島地震に係る相談窓口」
https://www.rinya.maff.go.jp/j/saigai/joho/06saigainoto.html
電話：03－6744－1777

令和６年能登半島地震に関する情報の詳細は、次のURLをご覧ください。
https://www.maff.go.jp/j/saigai/r6notojishin.html

能登半島地震 山地災害緊急支援チームの派遣

◆林野庁（本庁・森林管理局）は1月15日よりMAFF-SATとして「**能登半島地震山地災害緊急支援チーム**」を新たに編成し、石川県と連携し、奥能登地域における避難所・集落周辺の森林や既存治山施設の危険度点検、山地の被害状況の把握や復旧対策に向けた技術的な支援を行う（15日から治山技術者6名を追加派遣し、今後の点検や進捗に応じ現地ニーズに対応）。



緊急支援チーム出発式
（1/12）

MAFF-SATによる
現地調査（1/12・輪島市）

ヘリ調査結果も活用した点検対象箇所の確認作業状況

現地点検状況

※（一社）日本林業土木連合協会（林土連）提供のものを活用

（七尾市）

（珠洲市正院町）

斜面に亀裂等が確認された場合は、（一社）日本林業土木連合協会から提供のあったブルーシートを**石川県との災害協定に基づき、石川県森林土木協会が応急措置**を実施。

＜点検・支援概要＞

○点検エリアは奥能登総合事務所管内（珠洲市・輪島市・穴水町・能登町）。

○**約100箇所の避難所周辺の森林や集落周辺の森林等を点検**。

○宿泊地の中能登町から車両で点検拠点（奥能登総合事務所）まで移動し、その日の点検箇所や交通状況、天候等を確認し、点検を開始。

○3人×4班体制で、**2～3箇所／班・日、全班で約10箇所／日を点検**し、今月中に全ての点検を完了させる。

※今回の危険個所等の点検支援は、県による**災害復旧申請に必要な資料作成を加速し、災害復旧事業等の迅速な採択に貢献**。

特集-2　令和６年度林野庁予算概算決定及び令和５年度補正予算の概要

- 2023年12月22日に令和６年度当初予算が概算決定。また、同年11月29日に令和５年度補正予算が成立。
- 令和６年度林野庁関係予算については、令和６年度概算決定額3,003億円（対前年度比98.2%）と、令和５年度補正追加額1,401億円を合わせて、総額4,403億円（対前年比104.4%）を計上。重点事項は下表のとおり。

■　令和6年度　林野庁関係予算の概要

区　　分	令和5年度 予算額	令和6年度 概算決定額	令和5年度 補正追加額
	億円	億円	億円
公共事業費	1,979	1,982	1,077
（対前年度比）		100.1%	
一般公共事業費	1,875	1,877	745
（対前年度比）		100.1%	
治山事業費	623	624	268
（対前年度比）		100.1%	
森林整備事業費	1,252	1,254	477
（対前年度比）		100.1%	
災害復旧等事業費	104	105	332
（対前年度比）		100.6%	
非公共事業費	1,077	1,021	323
（対前年度比）		94.8%	
合　　計	3,057	3,003	1,401
（対前年度比）		98.2%	

注1：林野公共関係予算の総合計は2,682億円
（・林野公共事業(令和6年度当初)：1,877億円
・林野公共事業(令和5年度補正)：745億円
・路網の整備・機能強化対策（非公共（令和6年度当初・令和5年度補正））：60億円）
2：上記のほか、農山漁村地域整備交付金に、林野関係事業を措置している。
3：金額は、関係ベース。
4：計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

■　令和6年度　林野庁関係予算の重点事項

①森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策
【6当初：144億円】等

カーボンニュートラル等を実現し、花粉発生量の削減にも資するよう、川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に推進。

ア　林業・木材産業循環成長対策

イ　林業デジタル・イノベーション総合対策

ウ　建築用木材供給・利用強化対策

エ　木材需要の創出・輸出力強化対策

オ　森林・林業担い手育成総合対策

カ「新しい林業」に向けた林業経営育成対策

キ　林業・木材産業金融対策

ク　森林・山村地域振興対策

②花粉症解決に向けた緊急総合対策＜一部公共＞
【5補正：60億円】等

10年後に花粉発生源となるスギ人工林を2割減少させることを目指し、花粉が多いシーズンでも現在の平年並みの花粉量までとなるよう、花粉症対策初期集中対応パッケージに掲げられた、スギ人工林の伐採・植替え等の加速化、スギ材需要の拡大、花粉の少ない苗木の生産拡大、林業の生産性向上及び労働力の確保、スギ花粉飛散量の予測・スギ花粉の飛散防止の取組を推進。

③森林整備事業＜公共＞
【6当初：1,254億円、5補正：477億円】

森林吸収源の機能強化・国土強靱化に向けた間伐、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等の推進に加え、花粉発生源対策としてスギ人工林の伐採・植替え等を推進。

④治山事業＜公共＞
【6当初：624億円、5補正：268億円】

豪雨・地震等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、流木対策や機能強化対策の充実、流域治水との連携拡大など、国土強靱化に向けた取組等を推進。

⑤農山漁村地域整備交付金＜公共＞
【6当初：770億円】

地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策に必要な交付金を交付。

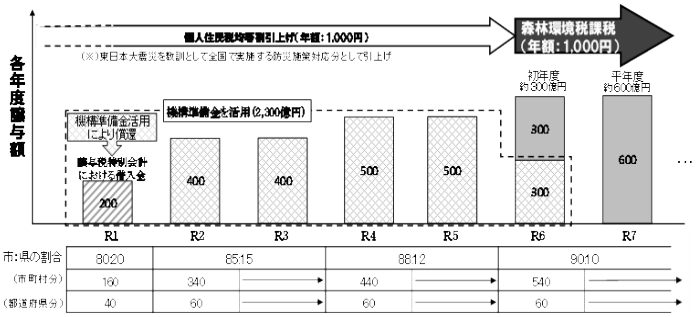
令和６年度林野庁関係予算の詳細は、次のURLをご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/j/rinsei/yosankesan/R6kettei.html

特集-３　令和６年度林野庁税制改正事項の概要

- 2023年12月22日に令和6年度税制改正大綱が閣議決定。林野庁関係については、森林環境譲与税の譲与基準の見直しのほか、5件の特例措置について延長。

① 森林整備を一層推進するための森林環境譲与税の譲与基準の見直し　【森林環境譲与税】

【森林環境譲与税の譲与額と市町村及び都道府県に対する譲与割合及び譲与基準】



【譲与基準】（*）令和6年度税制改正で見直し

- 市町村分
  - 50%(*)：私有林人工林面積 ※
  - 20%　：林業就業者数
  - 30%(*)：人口
- 都道府県分
  - 市町村と同じ基準

（※以下のとおり林野率による補正）

林野率	補正の方法
85%以上の市町村	1．5倍に割増し
75%以上85%未満の市町村	1．3倍に割増し

【与党の令和6年度税制改正大綱（抜粋）】

○　令和6年度税制改正大綱
（令和5年12月14日自由民主党・公明党）

第一　令和6年度税制改正の基本的考え方
4．地域・中小企業の活性化等
（4）森林環境税・森林環境譲与税

森林環境税及び森林環境譲与税は、森林の有する地球温暖化防止や災害防止等の公益的機能を維持・増進するために創設され、令和6年度に課税が開始される。森林整備をはじめとする必要な施策の推進につながる方策として、**これまでの譲与税の活用実績等を踏まえ、譲与税の譲与基準について、私有林人工林面積及び人口の譲与割合の見直しを行う**。その上で、**今後とも、森林環境税に対する国民の理解を深めていくことが重要であることを踏まえ、全国の地方公共団体における譲与税の一層の有効活用を促していく**こととする。

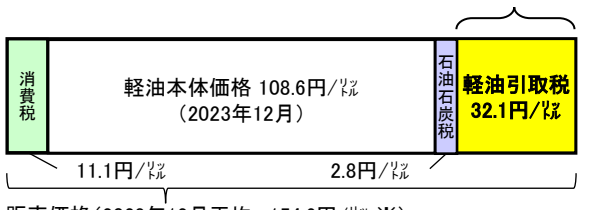
第二　令和6年度税制改正の具体的内容
一　個人所得課税
6　その他　（地方税）〈森林環境譲与税〉
（6）森林環境譲与税の譲与基準について、**私有林人工林面積の譲与割合を100分の55（現行：10分の5）とし、人口の譲与割合を100分の25（現行：10分の3）**とする。

② 軽油引取税の課税免除の特例措置の3年延長　【軽油引取税】

【特例の概要】

林業・木材加工業・木材市場業・バーク堆肥製造業の事業者が用いる、高性能林業機械や木材積卸し用のフォークリフト等用の軽油については、都道府県での免税証の交付手続きを経た上で**軽油引取税(32.1円/㍑)を免除**。

【特例の概要】



※　資源エネルギー庁「石油製品価格調査」より

【税制改正大綱の内容】

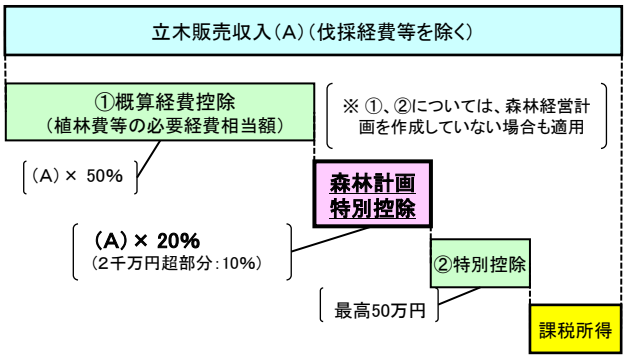
特例措置の適用期限を**3年延長**
（2027年3月31日まで）

③ 山林所得に係る森林計画特別控除（収入金額の20%の控除等）の2年延長　【所得税】

【特例の概要】

個人の所有森林につき、**森林経営計画に基づいて山林を伐採又は譲渡した場合**、山林所得の計算上、**その収入金額**から伐採・搬出等の経費を控除した残額（**立木収入**）**の20%**（立木収入が2,000万円を超える部分については10%）**に相当する金額を控除**。

【特例の概要】



【税制改正大綱の内容】

特例措置の適用期限を**2年延長（2026年分の山林所得まで）**

④　輸出促進法に基づく輸出事業計画の認定を受けた場合の輸出事業用資産の割増償却の２年延長【所得税・法人税】

【特例の概要】

輸出促進法に基づく輸出事業割増償却が可能。計画を策定し、その認定を受けた認定輸出事業者が、策定した輸出事業計画に従って機械装置、建物等を取得等した場合、当該資産について、① 機械装置は30%、② 建物及びその附属設備並びに構築物は35%で **５年間割増償却が可能**。

【特例の要件】

導入した機械装置、建物等における輸出向け割合が年度ごとに定める一定の割合以上であること　等

年度	１年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
割合	15%	20%	25%	30%	40%	50%

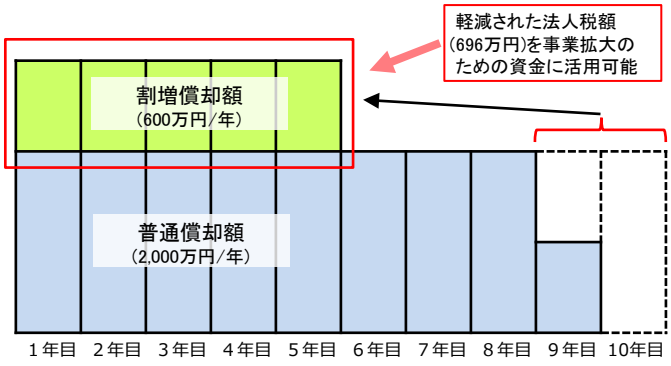
【対象資産とその償却率】

対象資産	割増償却率	対象資産の例
機械装置	5年間 30%	製材設備、乾燥設備等
建物及びその附属設備並びに構築物	５年間 35%	加工用施設等

【制度イメージと効果】

(例)　2億円の製造用設備(耐用年数10年)を導入した場合、設備導入後5年間において、2,000万円/年の普通償却額に加え、600万円/年※1の割増償却が可能となり、約139万円/年※2の法人税が軽減。

※1　普通償却額(2,000万円) × 割増償却率(30%) ＝ 600万円
※2　割増償却額(600万円) × 法人税率(23.2%) ＝ 139.2万円
→ 5年間で696万円



【税制改正大綱の内容】

対象となる輸出事業用資産から輸出の促進に係る一定の補助金等の交付を受けた資産等を除外した上、その適用期限を**2年延長(2026年3月31日まで)**

⑤ バイオ燃料製造事業者が取得したバイオ燃料製造設備に係る課税標準の特例措置(3年間、1/2控除等)の2年延長　【固定資産税】

【制度の概要】

バイオ燃料法に基づく認定計画を受けたバイオ燃料製造事業者が取得したバイオ燃料製造設備に係る**固定資産税の課税標準**について、取得後**3年間**、ガス製造設備については**2分の1**、ガス製造設備以外については**3分の2に軽減**。

(燃料製造設備導入には多額の初期投資を伴うため、**導入初期の固定資産税を軽減**することにより支援)

◆原料(例)　　(課税標準の特例割合)

【税制改正大綱の内容】

木質固形燃料製造設備に係る課税標準を価格の2/3→3/4とした上で、特例措置の適用期限を**2年延長(2026年3月31日まで)**

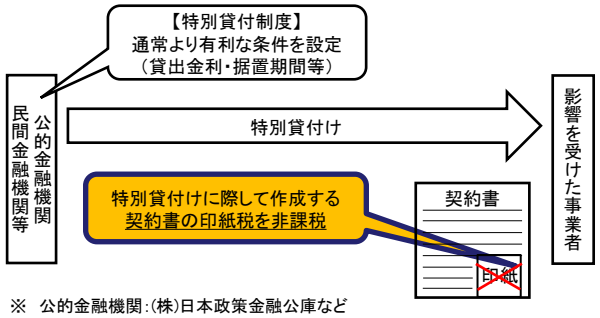
⑥ 新型コロナウイルス感染症等によりその経営に影響を受けた事業者に対して行う特別貸付けに係る消費貸借契約書の非課税措置の１年延長【印紙税】

【制度の概要】

新型コロナウイルス感染症等によりその経営に影響を受けた事業者に対して、公的金融機関や民間金融機関等が行う特別貸付けに係る消費貸借契約書については、**印紙税を非課税**。

(財務省等5省庁共管)

【制度のイメージ】



※　公的金融機関:(株)日本政策金融公庫など
民間金融機関:銀行、信用金庫、農業協同組合など
その他「等」:地方公共団体など

【税制改正大綱の内容】

特例措置の適用期限を**1年延長　(2025年3月31日まで)**

税制の概要につきましては、次のURLをご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyouzei/kankyouzei_jouyozei.html　(①関係)
https://www.maff.go.jp/j/aid/zeisei/index.html　(②～⑤関係) ※
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/kansensho/keizaitaisaku/inshi/index.htm　(⑥関係)

※ ②及び③→ 林業者、木材加工業者等への税制支援
④ → 輸出に取り組む事業者への税制支援
⑤ → バイオマスの利活用に取り組む事業者への税制支援

特集-4　令和５年度国有林野事業業務研究発表会

- 全国で国有林野の管理経営に携わる林野庁職員が、業務の実行を通じて取り組んだ技術開発等の成果を広く普及するため、2023年11月30日に「令和５年度国有林野事業業務研究発表会」を開催。
- 各部門について林野庁長官賞（最優秀賞及び優秀賞）その他団体賞を授賞。
- 林野庁長官賞（最優秀賞）は、以下の発表課題が受賞。
- 併せて国有林野職員による特別発表（「低コスト造林技術の実証と民有林への普及」に向けて～次世代造林プロジェクトの取組～）を実施。

■ 各部門の発表課題数

- **森林技術部門**
  低コスト造林の実用化に向けた取組、森林土木におけるICT活用、効率的な森林整備　【9課題】
- **森林ふれあい・地域連携部門**
  地元市町村やボランティア団体と連携した森林づくり等の取組　【5課題】
- **森林保全部門**
  自然環境の保全管理やシカなどの病虫獣害対策の取組　【5課題】

■ 各部門の林野庁長官賞（最優秀賞）

《森林技術部門》

■ 九州地域における低密度植栽の検証について
九州森林管理局　**岩下正斉**

森林技術・支援センターでは、平成17年度に実施した、低密度植栽（1,500本／ha）について、植栽後16年経過時の成長状況等の調査を行い、その結果を取りまとめるとともに、造林コスト低減における有効性を検証した。

形状比

	低密度植栽地		比較対照林分
スギ	94.1	＜	102.5
ヒノキ	46.2	＜	58.1

形状比＝樹高（cm）／胸高直径（cm）

下枝の長さ（最長枝）比較

	低密度植栽地		比較対照林分
スギ	1.4m	＞	1.3m
ヒノキ	1.7m	＞	1.4m

【ヒノキ】空撮（ドローン写真）

《森林ふれあい・地域連携部門》

■ 官行造林地を含む森林整備推進協定締結への取組～新郷村の例～
東北森林管理局　**千葉　いずみ**

三八上北森林管理署では、民有林と国有林が隣接する地域の効率的な森林整備に向けて、新郷村、地域の林業・木材産業関係者と森林整備推進に係る五者協定を締結し、共同で新設林道の計画等を行った。

林道新設ルートの検討（現地踏査の様子）

《森林保全部門》

■ 「自然環境に配慮したシカ対策」～シカネット回収から再生利用～
林野庁業務課　**増井　琴羽**
九州森林管理局 **坂本　徹也**

宮崎森林管理署都城支署では、将来的に山がマイクロプラスチックの発生源とならないために、近年関心の高まる持続可能な開発目標（SDGs）の観点から、役目を終えたシカネットの回収、自然素材の検討、資材の再生利用に取り組んだ。

機械で回収されるシカネットの様子

回収されたシカネット

国有林野事業業務研究発表会の詳細は、次のURLをご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/j/gyoumu/gijutu/kenkyu_happyo/index.html

特集-5 国連気候変動枠組条約第28回締約国会議(COP28)

- 2023年11月30日～12月13日にアラブ首長国連邦・ドバイにおいて、国連気候変動枠組条約第28回締約国会議（COP28）及び関連会合が開催。
- パリ協定の実施状況を検討し、長期目標の達成に向けた世界全体としての進捗を評価するグローバル・ストックテイクについて、初めての決定文書が採択。森林分野については、2030年までの森林の消失および劣化の阻止・反転に向けた取組強化や生物多様性の保全の必要性が明記。
- 林野庁からは以下の通り、森林分野における情報の発信や森林イニシアティブへの貢献を実施。

■ 森林分野に関する我が国からの情報発信

林野庁はCOP会場内のジャパン・パビリオンにおいて、森林総合研究所等と合同で「持続可能な森林経営を通じた気候変動の緩和策及び適応策の促進」と題したセミナーを開催。

- 林野庁から、世界における持続可能な木材利用の促進に向けて、我が国における木材利用拡大の取組（建築物木材利用促進協定制度、中高層建築物における木材利用を可能にする耐火技術等、ウッドチェンジ協議会、木育等）を紹介。
- ITTO（国際熱帯木材機関）から、林野庁拠出により、ベトナム、タイ及びインドネシアで展開中の「持続可能な木材利用促進」プロジェクトを紹介。同プロジェクトでは、我が国の経験を活用した国内政策の改善、小規模生産/加工業者への支援及び消費者への啓蒙活動等を通じ、持続可能な木材サプライチェーンの構築を支援。今後、マレーシアでも実施予定。
- 森林総合研究所からは、ベトナムにおける森林の防災・減災等の機能強化に資する技術等の開発に関するプロジェクトを紹介。

林野庁の発表について、参加者からは我が国の耐火技術や木育などの取組について関心が寄せられた。

セミナー風景

林野庁発表スライド

■ 森林イニシアティブにおける我が国の貢献

「森林・気候のリーダーズ・パートナーシップ（FCLP）」※の活動の一環として、建築分野における持続可能な木材利用の促進を目指す「持続可能な木材によるグリーン建築」の声明を我が国を含む17カ国の賛同により発表。

また、FCLPの年次報告において、我が国の実績や今後の貢献について、以下のメッセージを寄稿。

我が国は、2023年G7広島サミットの議長国として、2030年までに森林の消失と土地の劣化を阻止し反転させることを再確認し、持続可能な森林経営と木材利用の促進を盛り込んだ首脳コミュニケの採択を主導しました。我が国は官民一体となって建築物等における木材の利用を積極的に推進しています。持続可能な森林経営の推進と低炭素素材としての木材の活用は、カーボンニュートラルな社会の構築にとって極めて重要であり、ネット・ゼロ社会の実現に向けた持続可能な森林経営と木材利用の我々の優良事例と経験を共有することで、FCLPの活動に貢献して参ります。

「持続可能な木材によるグリーン建築」声明及び賛同国の紹介

※2030年までに森林の消失と土地の劣化を食い止め、その状況を好転させることを目標とし、COP27で立ち上げられた国際的な森林イニシアティブ。現在、32の国と地域が参画。

会合の詳細は、次のURLをご覧ください。
農林水産省HP：https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kankyo/231218.html
UNFCCCのHP（英文）：https://unfccc.int/cop28
FCLPのHP（英文）：https://forestclimateleaders.org/newsite/cop28/
森林総合研究所HP：http://redd.ffpri.affrc.go.jp/events/seminars/2023/20231205rep_ja.html

特集-6 2022年木質バイオマスエネルギー利用動向調査

- 農林水産省は、2023年12月26日に、2022年の木質バイオマスエネルギー利用動向調査結果を公表。
- 2022年にエネルギーとして利用した木質バイオマスのうち、木材チップの利用量は1,106万トン（対前年比103.3%）、木質ペレットの利用量は229万トン（対前年比126.5%）。
- 木材チップのうち、「間伐材・林地残材等」に由来する木材チップの利用量は452万トン（対前年比109.8%）。

■ 木質バイオマス燃料の利用量

（万トン）

	2021	2022	対前年比
木材チップ	1,071	1,106	103.3%
木質ペレット	181	229	126.5%
薪	5	5	100.2%
木粉(おが粉)	59	40	68.4%
その他	58	106	183.1%

■ 由来別木材チップの利用量

（万トン）

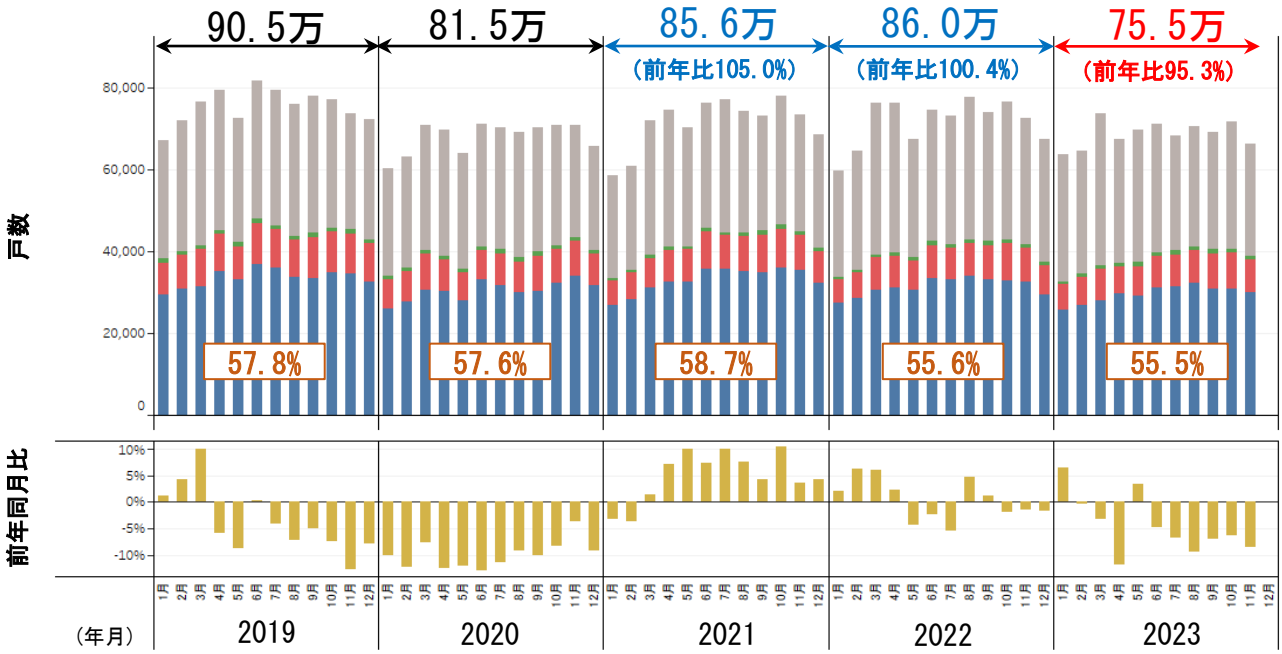
	2021	2022	対前年比
間伐材・林地残材等	411	452	109.8%
製材等残材	179	173	96.7%
建設資材廃棄物	401	394	98.3%
輸入チップ	40	43	106.1%
輸入丸太を用いて国内で製造	0.1	0	-
その他	39	44	113.3%
計	1,071	1,106	103.3%

注：木材チップについては、絶乾重量。

木質バイオマスエネルギー利用動向調査は、次のURLをご覧ください。
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokusitu_biomass/index.html#y

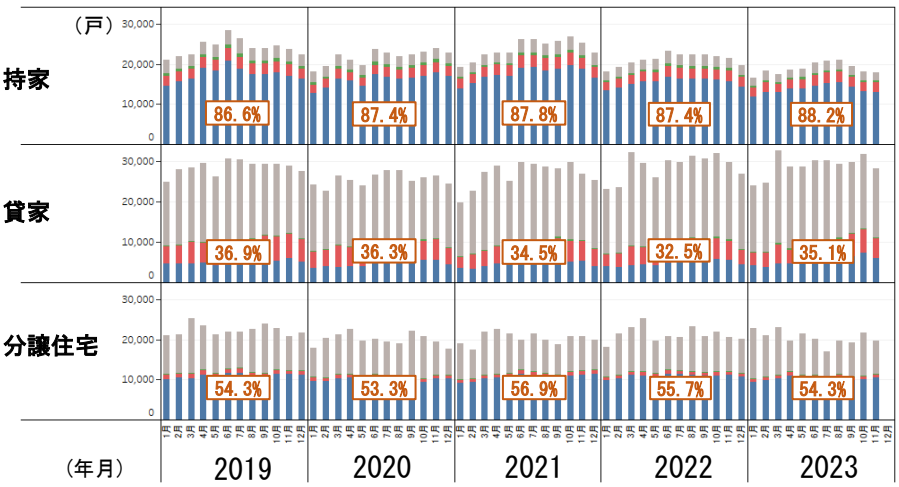
基礎的指標-１ 新設住宅着工戸数

- 2022年の新設住宅着工戸数は、86.0万戸（前年比100.4%）、このうち木造住宅は47.8万戸（同95.1%）
- 2023年１～11月の新設住宅着工戸数は、75.5万戸（前年同期比95.3%）、このうち木造住宅は41.9万戸（同95.0%）。



（単位：戸）

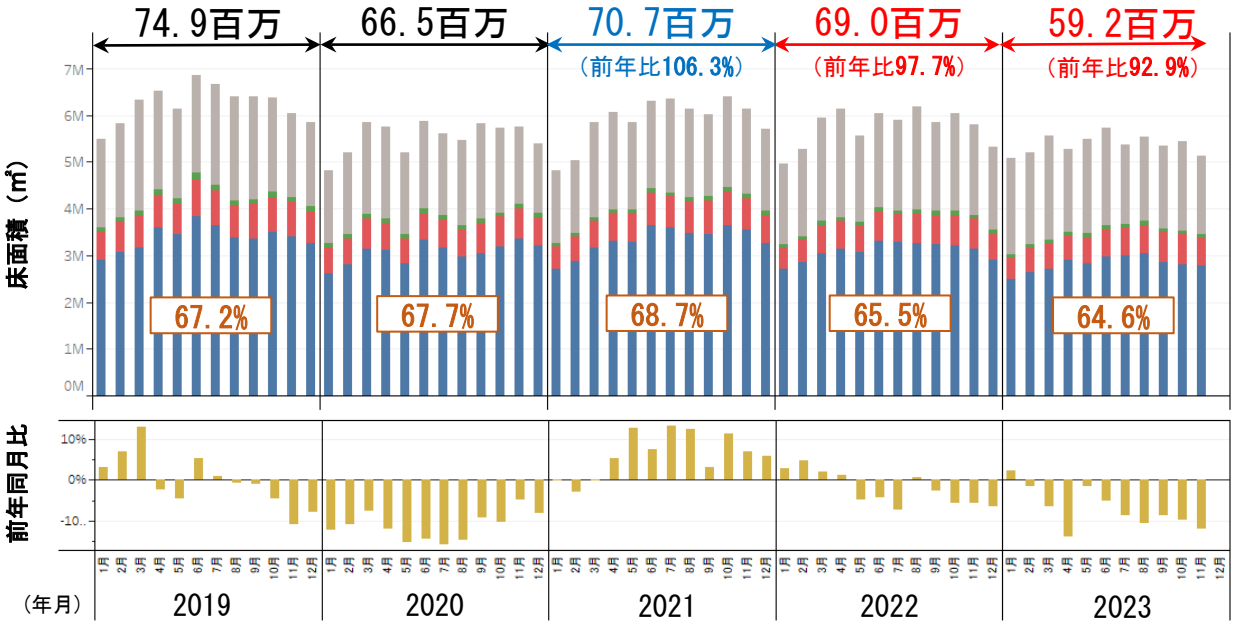
構造別の着工戸数	2023年１～11月	2022年同期	2022年同期比	2021年同期	2021年同期比
合計	755,037	792,280	95.3%	788,091	95.8%
非木造	336,340	351,775	95.6%	326,621	103.0%
木造	418,697	440,505	95.0%	461,470	90.7%
木造プレハブ	9,432	9,309	101.3%	9,685	97.4%
２×４	83,642	84,111	99.4%	88,202	94.8%
在来軸組	325,623	347,085	93.8%	363,583	89.6%
口木造率	55.5%	55.6%		58.6%	



資料：国土交通省「住宅着工統計」

基礎的指標- 2　新設住宅着工床面積

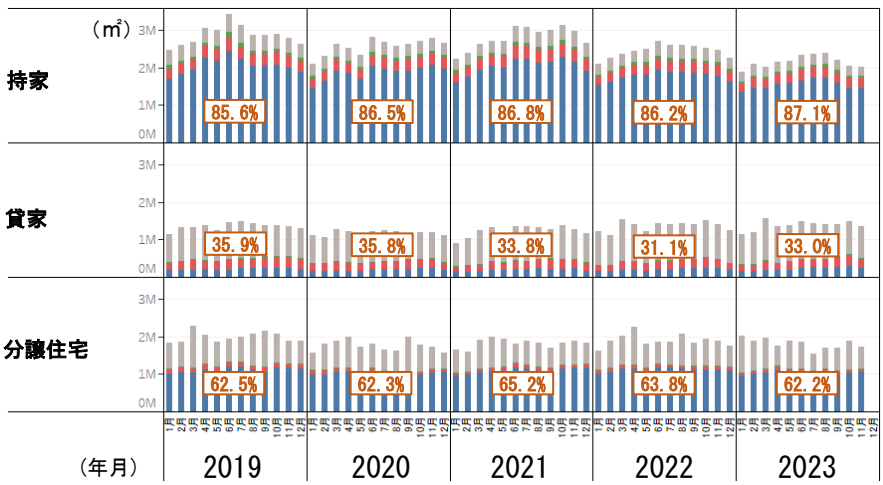
- 2022年の新設住宅着工床面積は、69.0百万㎡（前年比97.7%）、このうち木造住宅は45.2百万㎡（同93.0%）。
- 2023年１～11月の新設住宅着工床面積は、59.2百万㎡（前年同期比92.9%）、このうち木造住宅は38.2百万㎡（同91.7%）。



（単位：千㎡）

構造別の着工床面積	2023年 1～11月	2022年 同期	2022年 同期比	2021年 同期	2021年 同期比
合計	59,160	63,682	92.9%	64,964	91.1%
非木造	20,964	22,040	95.1%	20,352	103.0%
木造	38,196	41,641	91.7%	44,611	85.6%
木造プレハブ	898	920	97.6%	986	91.1%
２×４	6,288	6,465	97.3%	6,911	91.0%
在来軸組	31,010	34,256	90.5%	36,714	84.5%
木造率	64.6%	65.4%		68.7%	

（参考）利用関係別の着工床面積（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

（単位：千㎡、％）

年次		月	合計		構造別			
					木造		非木造	
				前年比		前年比		前年比
2019年		1	3,970	101	259	84	3,711	102
		2	3,700	85	243	96	3,457	84
		3	3,334	81	294	105	3,040	79
		4	4,440	96	354	105	4,085	95
		5	4,170	99	327	103	3,844	99
		6	4,641	102	377	102	4,264	102
		7	4,980	100	452	122	4,527	99
		8	3,987	95	479	131	3,508	91
		9	3,609	82	431	96	3,179	80
		10	3,922	85	409	99	3,513	84
		11	3,750	90	386	102	3,364	89
		12	4,184	97	330	92	3,854	98
2020年		1	2,973	75	228	88	2,745	74
		2	3,605	97	230	95	3,374	98
		3	3,718	112	280	95	3,437	113
		4	4,086	92	312	88	3,774	92
		5	4,078	98	259	79	3,818	99
		6	3,798	82	347	92	3,451	81
		7	3,855	77	323	71	3,532	78
		8	3,662	92	371	77	3,291	94
		9	3,891	108	416	97	3,476	109
		10	3,635	93	400	98	3,235	92
		11	3,371	90	346	90	3,025	90
		12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年		1	3,364	113	246	108	3,118	114
		2	3,345	93	241	105	3,104	92
		3	4,272	115	287	103	3,984	116
		4	4,207	103	347	111	3,861	102
		5	4,277	105	307	119	3,970	104
		6	4,275	113	327	94	3,948	114
		7	4,082	106	344	107	3,738	106
		8	3,127	85	299	81	2,828	86
		9	3,700	95	307	74	3,394	98
		10	5,328	147	341	85	4,987	154
		11	3,737	111	293	85	3,444	114
		12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年		1	3,237	96	214	87	3,023	97
		2	3,711	111	223	93	3,488	112
		3	3,627	85	244	85	3,384	85
		4	4,866	116	285	82	4,581	119
		5	3,920	92	318	104	3,602	91
		6	4,788	112	349	107	4,438	112
		7	4,983	122	346	101	4,637	124
		8	3,980	127	327	109	3,653	129
		9	3,589	97	354	115	3,236	95
		10	3,599	68	300	88	3,299	66
		11	3,512	94	299	102	3,213	93
		12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年		1	3,898	120	216	101	3,682	122
		2	3,570	96	224	100	3,346	96
		3	2,803	77	226	93	2,577	76
		4	4,804	99	306	107	4,498	98
		5	3,254	83	325	102	2,930	81
		6	3,148	66	315	90	2,834	64
		7	3,612	72	278	80	3,333	72
		8	3,523	89	332	102	3,191	87
		9	3,617	101	342	97	3,275	101
		10	4,622	128	292	97	4,330	131
		11	3,170	90	297	99	2,873	89
2019年計			48,687	93	4,341	103	44,346	92
2020年計			44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計			48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計			47,203	97	3,515	97	43,688	97
2019年	第１四半期		11,004	89	796	94	10,208	88
	第２四半期		13,251	99	1,058	103	12,193	99
	第３四半期		12,576	93	1,362	115	11,214	90
	第４四半期		11,856	91	1,125	98	10,731	90
2020年	第１四半期		10,296	94	738	93	9,556	94
	第２四半期		11,962	90	918	87	11,043	91
	第３四半期		11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第４四半期		10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第１四半期		10,981	107	774	105	10,206	107
	第２四半期		12,759	107	981	107	11,779	107
	第３四半期		10,909	96	950	86	9,960	97
	第４四半期		13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第１四半期		10,575	96	681	88	9,895	97
	第２四半期		13,574	106	952	97	12,621	107
	第３四半期		12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第４四半期		10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第１四半期		10,271	97	666	98	9,605	97
	第２四半期		11,206	83	946	99	10,262	81
	第３四半期		10,752	86	952	93	9,799	85

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

基礎的指標-3 木材産業の業況

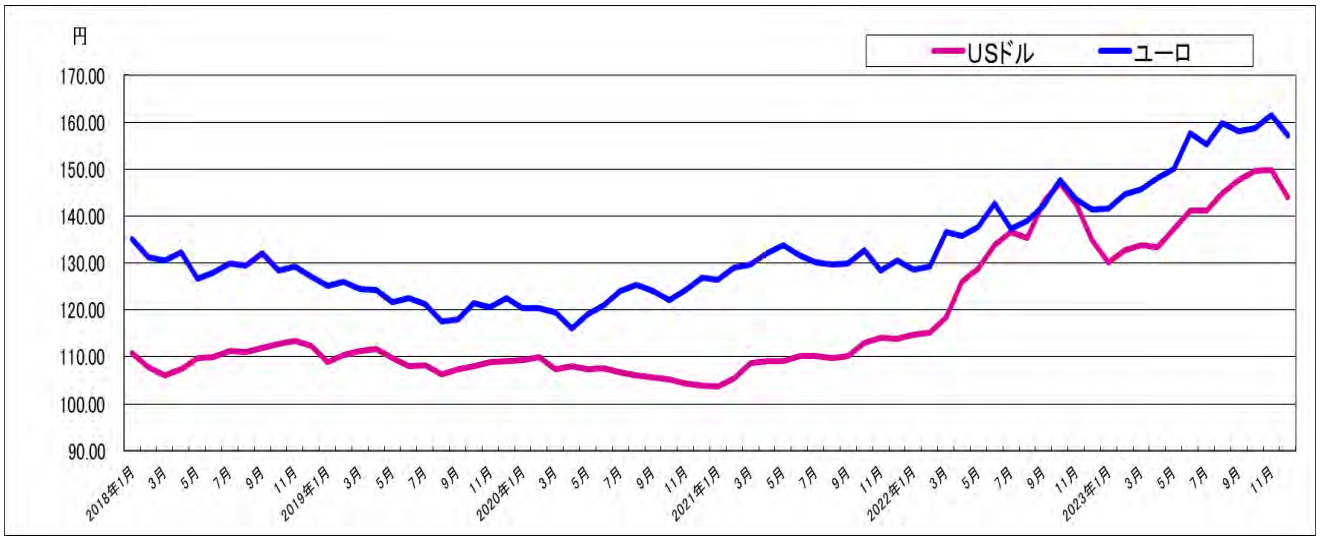
- 2022年は、木材産業の倒産件数が13件（前年比68%）、負債金額が7,645百万円（同177%）。
- 2023年１～11月は、木材産業の倒産件数が22件（前年同期比183%）、負債金額が4,216百万円（同58%）。

年・月		企業倒産状況							
		全企業				木材・木製品業			
		件数（件）	前年比(%)	負債金額（百万円）	前年比(%)	件数（件）	前年比(%)	負債金額（百万円）	前年比(%)
2020年	1	773	116	124,734	74	0	－	0	－
	2	651	111	71,283	36	0	－	0	－
	3	740	112	105,949	109	1	100	300	56
	4	743	115	144,990	136	10	500	1,280	161
	5	314	45	81,336	76	2	67	320	40
	6	780	106	128,816	148	4	400	444	753
	7	789	98	100,821	108	1	20	89	26
	8	667	98	72,416	83	2	67	150	54
	9	565	80	70,740	63	1	17	637	66
	10	624	80	78,342	88	2	100	57	63
	11	569	78	102,101	83	3	150	550	117
	12	558	79	138,518	88	1	25	25	5
2021年	1	474	61	81,388	65	2	－	180	－
	2	446	69	67,490	95	0	－	0	－
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	－	0	－
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
	9	505	89	90,860	128	2	200	230	36
	10	525	84	98,464	126	0	－	0	－
	11	510	90	94,101	92	0	－	0	－
	12	504	90	93,181	67	1	100	100	400
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	－	0	－
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	－	0	－
	7	494	104	84,570	118	0	－	0	－
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	－	200	－
	11	581	114	115,589	123	1	－	86	－
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	－	154	－
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	－	571	－
	7	758	153	162,137	192	3	－	339	－
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	－	0	－
	10	793	133	308,010	354	0	－	0	－
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
2020年計		7,773	93	1,220,046	86	27	90	3,852	79
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2020年	第1四半期	2,164	113	301,966	65	1	50	300	55
	第2四半期	1,837	89	355,142	118	16	267	2,044	124
	第3四半期	2,021	93	243,977	83	4	29	876	55
	第4四半期	1,751	79	318,961	87	6	75	632	57
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240	27
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100	16
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

基礎的指標-4　USドル及びユーロ為替相場

- 2023年12月の為替相場は、１ドル144.07円、１ユーロ157.12円。



（単位：円）

年 月	USドル	ユーロ
2018年1月	110.77	135.08
2月	107.82	131.28
3月	106.00	130.52
4月	107.43	132.39
5月	109.69	126.73
6月	110.03	127.91
7月	111.37	129.93
8月	111.06	129.56
9月	111.89	132.14
10月	112.78	128.43
11月	113.37	129.19
12月	112.45	127.00
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95

（単位：円）

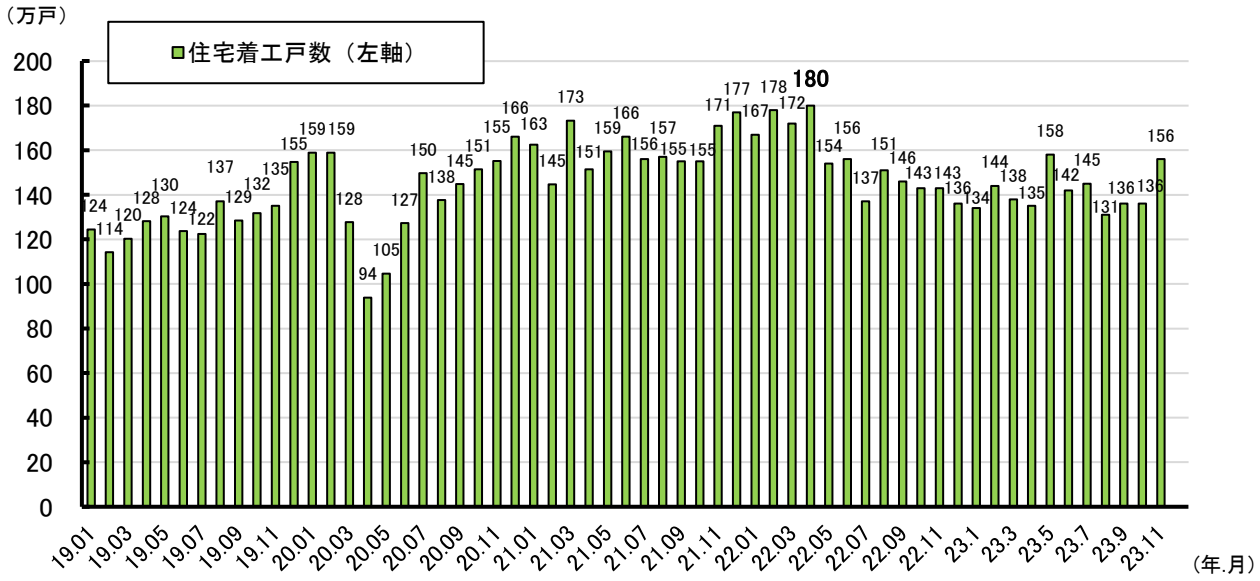
年 月	USドル	ユーロ
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、
ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

基礎的指標-5　米国民間新設住宅着工戸数、コンテナ運賃

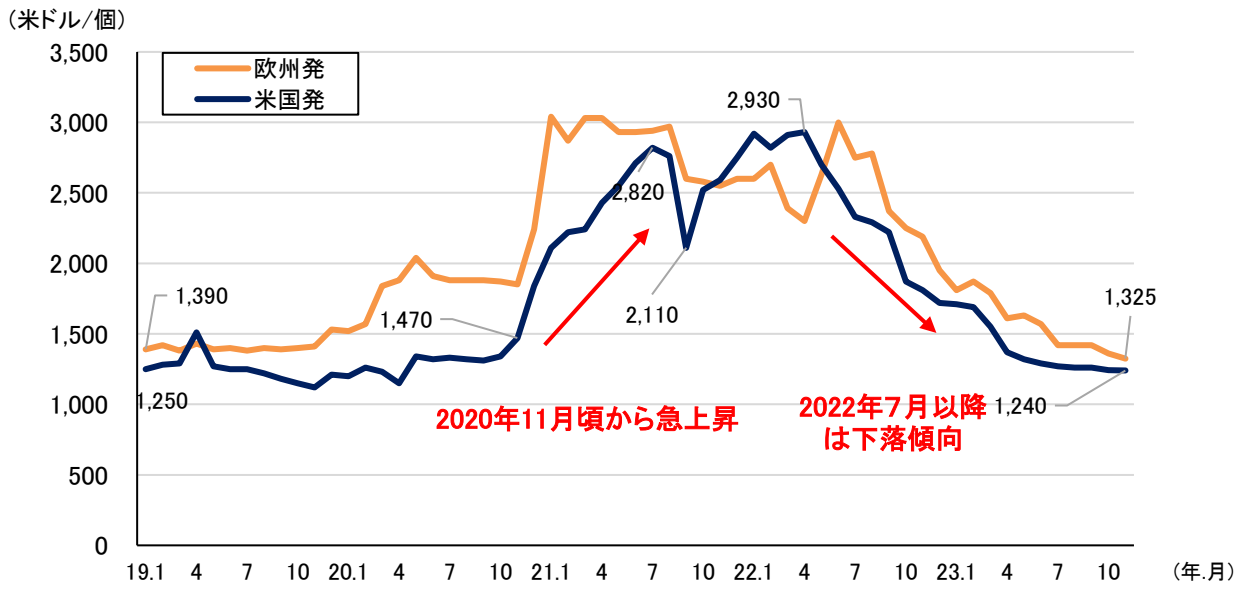
- 2023年11月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比115%の約156万戸となった。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2022年7月以降は下落傾向が続き、現在は2019年頃の水準に戻っている。

○米国における住宅着工戸数



資料：（住宅着工戸数）米国商務省「住宅着工統計」（季節調整済み、年率換算、戸建て計）

○日本向けコンテナ運賃の推移

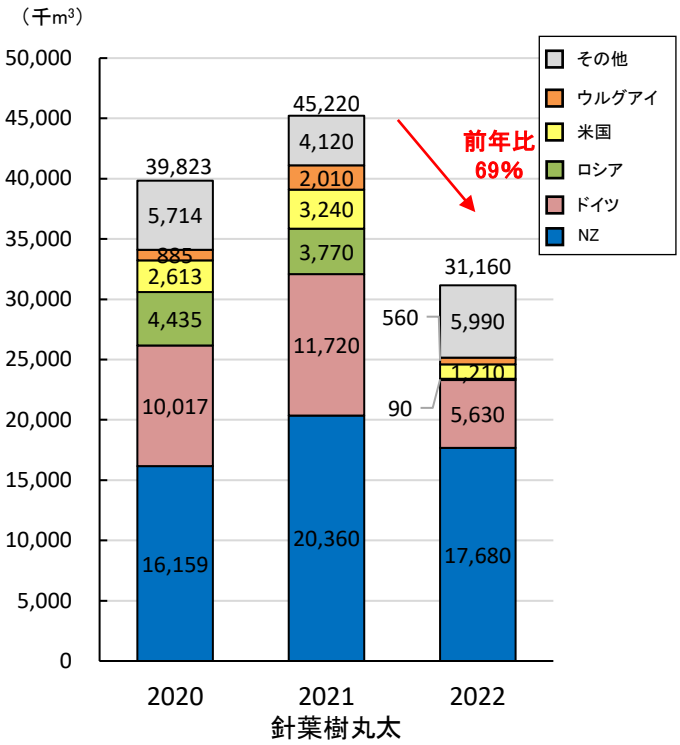


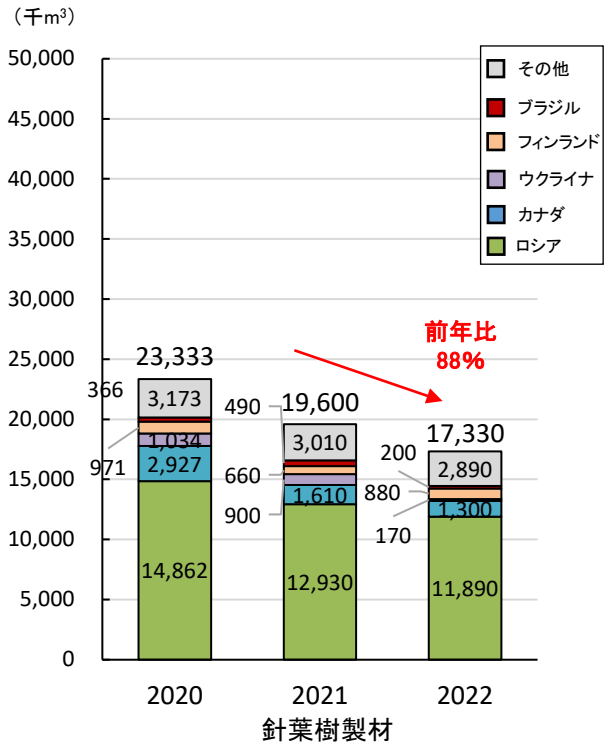
注：40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。
出典：Drewry「Container Freight Rate Insight」
資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

基礎的指標-6　中国の木材輸入量、 EUにおける建設活動水準

- 2022年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比69%の31,160千㎥。針葉樹製材輸入量は、前年比88%の17,330千㎥ 。輸入量減少の主な要因として、産地側の事情とともに、中国当局による新型コロナウイルス感染防止のためのロックダウン（都市封鎖）に伴う総需要量の後退が影響。
- ＥＵでは、コロナ禍により、2020年春に建設活動が急激に低下したが、同年夏以降は回復して、以後、堅調に推移。

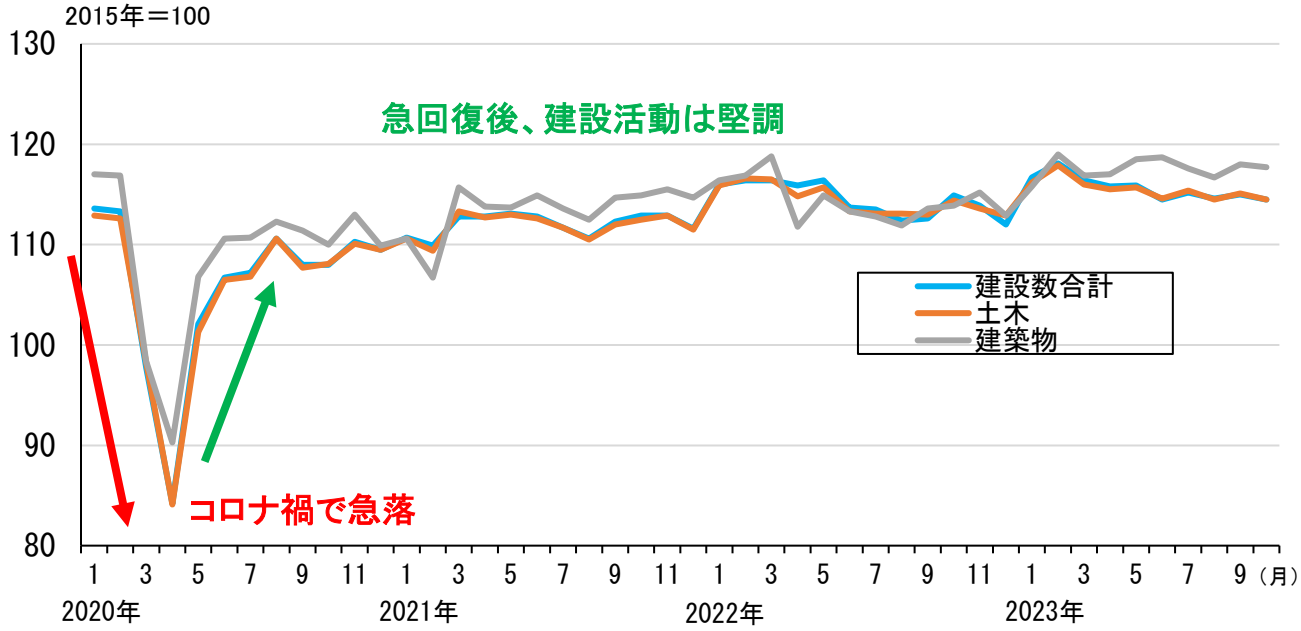
○中国の木材輸入量(2020年～2022年)





資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol 27 (3) (4))

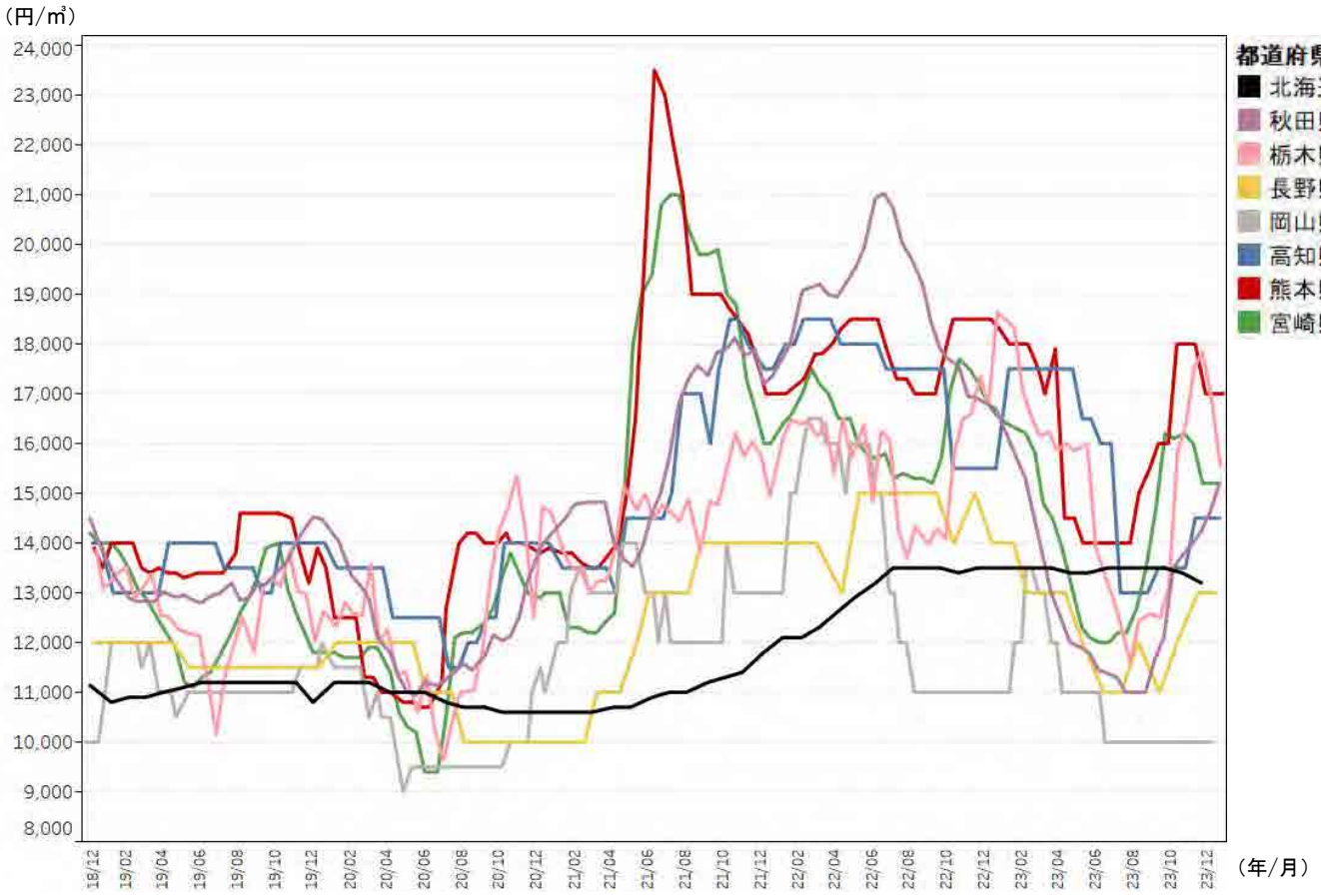
○EUにおける建設活動水準（2015年比）



資料:Eurostat (Production in construction – monthly data)

木材価格情報-１　スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、10,000円～17,000円/㎥となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注１：北海道はカラマツ（工場着価格）。
注２：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。
注３：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

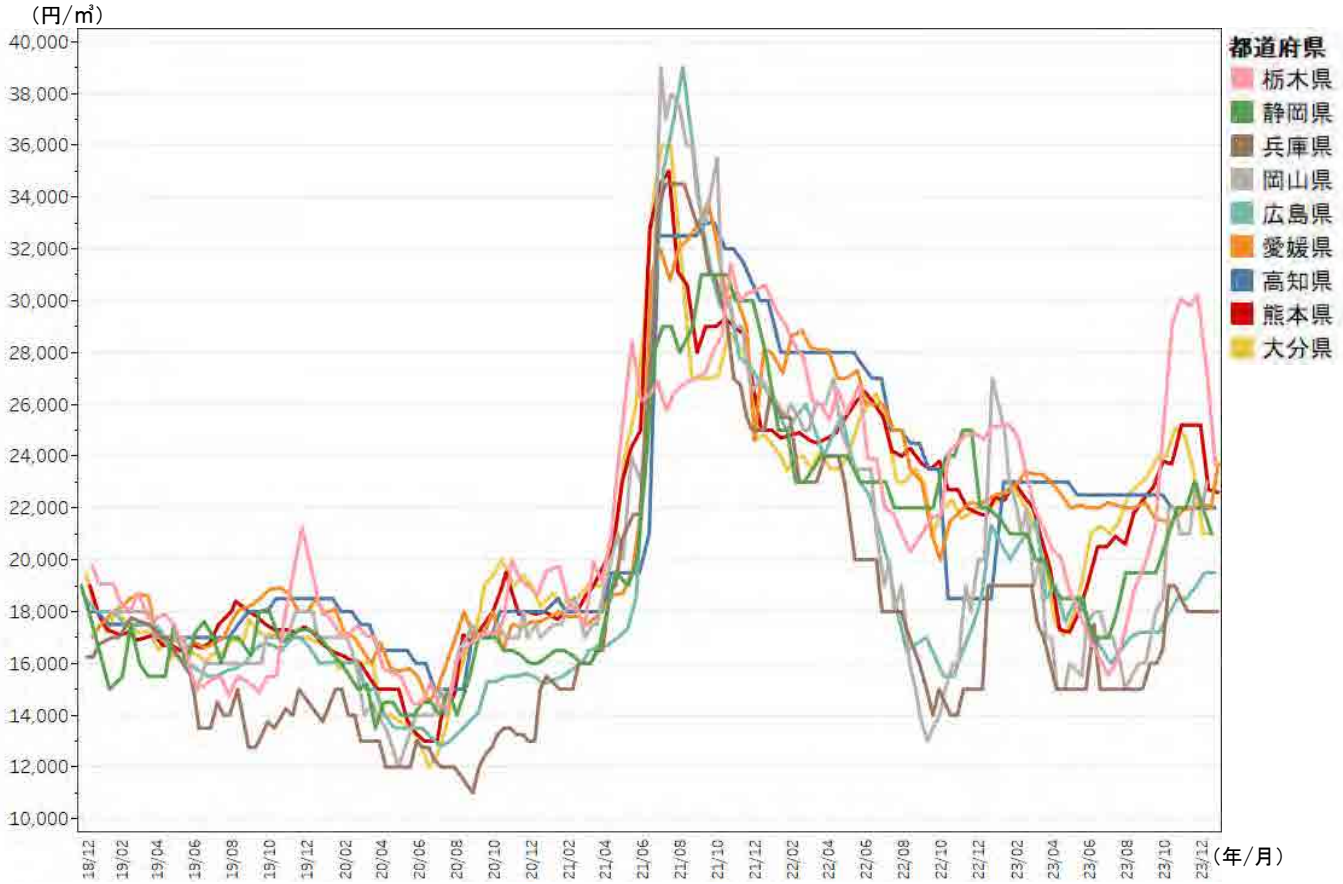
（単位：円/㎥）

都道府県	2023年直近※	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,200	13,500	98%
■ 秋田県	15,210	16,700	91%
■ 栃木県	15,550	18,640	83%
■ 長野県	13,000	14,000	93%
■ 岡山県	10,000	11,000	91%
■ 高知県	14,500	15,500	94%
■ 熊本県	17,000	18,300	93%
■ 宮崎県	15,200	16,600	92%

※北海道については11月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については12月の値を使用。

木材価格情報- 1　ヒノキ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、18,000円～23,700円/㎥となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注１：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）
注２：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

（単位：円/㎥）

都道府県	2023年直近※	前年同期	前年同期比
栃木県	23,670	25,110	94%
静岡県	21,000	22,000	95%
兵庫県	18,000	19,000	95%
岡山県	23,000	20,000	115%
広島県	19,500	21,320	91%
愛媛県	23,700	22,500	105%
高知県	22,000	18,500	119%
熊本県	22,600	22,400	101%
大分県	21,000	22,000	95%

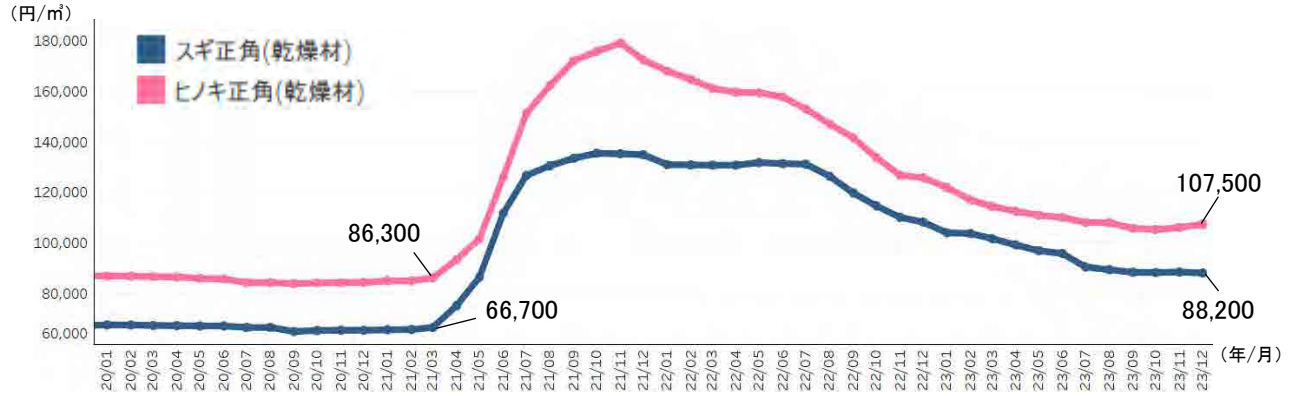
※各県12月の値を使用。

木材価格情報-２ 木材価格（農林水産統計）

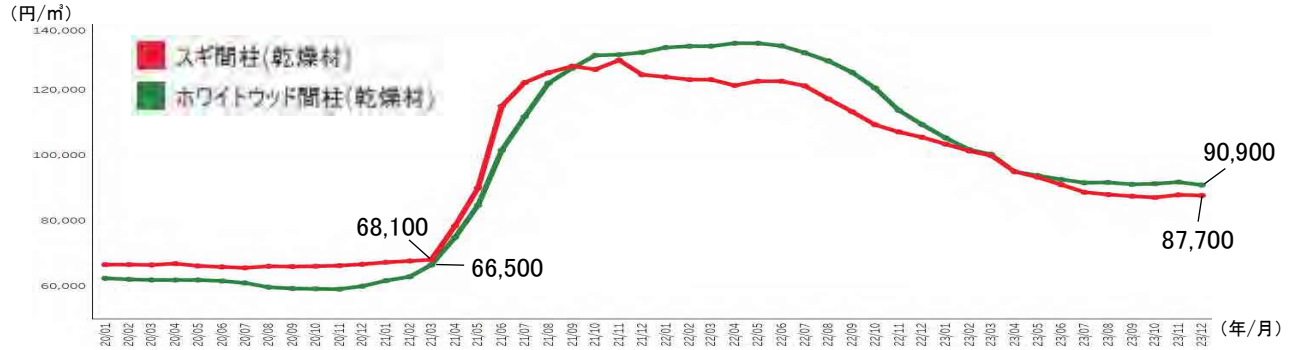
- 2023年12月の正角（乾燥材）の価格について、スギは88,200円/㎥（前年同期比81%）、ヒノキは107,500円/㎥（同85%）。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは87,700円/㎥（前年同期比83%）、ホワイトウッドは90,900円/㎥（同83%）。
- 同月の針葉樹合板の価格は、1,790円/枚（前年同月比77%）。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

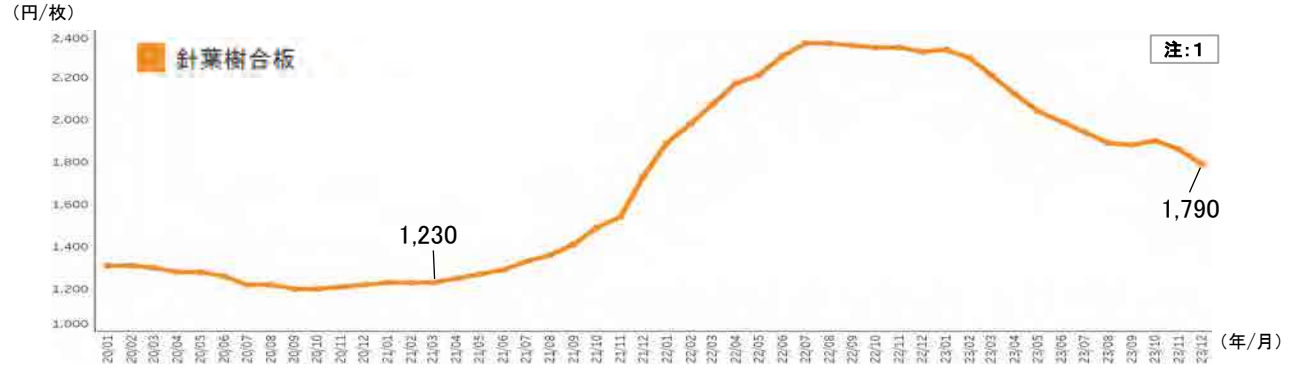
○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、１類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：１ 針葉樹合板は、2022年１月より、四半期ごとの公表となった（４月に１～３月分、７月に４～６月分、10月に７～９月分、翌１月に10～12月分を公表）。

２ 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。

３ 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

（１）全国平均価格

年次	月	丸太								製材品													
		スギ 中丸太(製材用)		ヒノキ 中丸太(製材用)		カラマツ 中丸太(製材用)		スギ 丸太(合板用)		スギ 正角		スギ 正角(乾燥材)		ヒノキ 正角		ヒノキ 正角(乾燥材)		米ツガ 正角(防腐処理材)		スギ 間柱(乾燥材)		ホワイトウッド 間柱(乾燥材)	
		14～22cm		14～22cm		14～28cm		18cm上		10.5cm角、		10.5cm角、		10.5cm角、		10.5cm角、		10.5cm角、		3.0×10.5cm、		3.0×10.5cm、	
		3.65～4m (円/m^3)	対前年比(%)	3.65～4m (円/m^3)	対前年比(%)	3.65～4m (円/m^3)	対前年比(%)		対前年比(%)	3.0m (円/m^3)	対前年比(%)	3.0m (円/m^3)	対前年比(%)	3.0m (円/m^3)	対前年比(%)	3.0m (円/m^3)	対前年比(%)	4.0m (円/m^3)	対前年比(%)	3.0m (円/m^3)	対前年比(%)	3.0m (円/m^3)	対前年比(%)
2020年	1	13,000	92	18,700	98	12,700	105	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,900		66,600		62,400	
	2	13,100	94	18,500	98	12,800	106	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,800		66,600		62,100	
	3	12,800	93	17,800	96	12,700	102	11,300	100	62,700	102	67,500	102	79,000	103	86,800	101	79,800		66,500		61,900	
	4	12,300	92	16,800	92	12,700	105	11,200	99	62,700	102	67,400	102	77,400	101	86,600	101	79,800		66,900		61,900	
	5	12,000	91	16,200	91	12,600	103	11,200	99	62,500	101	67,300	102	77,400	101	86,100	101	79,700		66,200		61,900	
	6	11,600	90	15,900	91	12,500	102	11,100	98	62,500	101	67,300	102	78,600	103	85,900	101	79,600		65,900		61,600	
	7	11,900	92	15,400	88	12,400	101	11,000	98	62,200	101	66,700	101	77,200	101	84,400	99	79,500		65,600		61,000	
	8	12,800	97	16,000	92	12,400	98	10,800	96	62,200	101	66,700	101	76,700	100	84,400	99	79,500		66,100		59,700	
	9	12,800	96	17,000	97	12,500	99	10,700	96	62,200	101	65,100	98	76,700	100	84,000	98	79,300		66,000		59,300	
	10	13,100	96	17,500	97	12,400	97	10,800	95	62,200	99	65,500	97	76,700	98	84,300	97	79,300		66,100		59,200	
	11	13,400	99	18,200	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,700	98	84,400	97	79,300		66,300		59,100	
	12	13,400	99	18,300	98	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	77,200	99	84,500	97	79,300		66,700		60,000	
2021年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100	67,300	101	61,700	99
	2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	11,000	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100	67,700	102	62,900	101
	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102	68,100	102	66,500	107
	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110	78,400	117	74,900	121
	5	15,500	129	21,400	132	12,500	99	11,400	102	65,400	105	86,600	129	83,700	108	101,800	118	94,300	118	90,000	136	84,700	137
	6	17,500	151	25,200	158	13,100	105	11,900	107	70,100	112	111,800	166	87,900	112	126,100	147	103,600	130	115,000	175	101,500	165
	7	17,800	150	30,100	195	13,400	108	12,000	109	71,400	115	126,700	190	98,000	127	151,200	179	118,200	149	122,200	186	111,800	183
	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	12,300	114	注1) 68,900	注2) －	130,600	196	注1) 93,700	注2) －	162,300	192	126,700	159	125,200	189	122,000	204
	9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	12,400	116	68,900	－	133,500	205	99,700	－	172,000	205	135,300	171	127,200	193	126,600	213
	10	18,000	137	33,000	189	13,900	112	12,700	118	69,000	－	135,500	207	96,200	－	175,700	208	136,600	172	126,200	191	130,500	220
	11	17,500	131	32,000	176	14,000	113	13,400	123	68,900	－	135,300	206	96,200	－	179,000	212	136,100	172	129,000	195	130,700	221
	12	17,200	128	29,100	159	14,000	113	13,900	128	67,800	－	134,900	206	95,500	－	172,300	204	136,100	172	124,600	187	131,400	219
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	注3) 67,600	注2) －	131,000	199	注3) 94,800	注2) －	168,000	197	注3) 139,200	175	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	－	130,900	199	94,100	－	164,600	193	139,300	175	123,100	182	133,300	212
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	－	130,800	196	93,400	－	161,100	187	139,300	171	123,100	181	133,300	200
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	－	130,800	174	93,800	－	159,600	171	141,400	162	121,300	155	134,200	179
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	－	131,800	152	93,400	－	159,400	157	142,100	151	122,600	136	134,200	158
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	－	131,400	118	92,000	－	157,700	125	143,100	138	122,600	107	133,400	131
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	－	131,200	104	91,200	－	153,000	101	143,500	121	121,200	99	131,300	117
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	143,100	113	117,200	94	128,800	106
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	142,400	105	113,300	89	125,300	99
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	141,800	104	109,300	87	120,500	92
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	141,200	104	107,100	83	113,700	87
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	140,700	103	105,500	85	109,400	83
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	注3) 59,700	88	104,100	79	注3) 81,800	86	122,000	73	注3) 140,200	101	103,400	83	105,300	79
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	136,000	98	101,300	82	101,700	76
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	134,600	97	99,900	81	100,300	75
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	131,600	93	95,000	78	95,000	71
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	129,500	91	93,300	76	93,800	70
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	127,300	89	91,000	74	92,600	69
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	125,000	87	88,700	73	91,600	70
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	124,300	87	88,000	75	91,700	71
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	124,300	87	87,500	77	91,100	73
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	123,200	87	87,100	80	91,300	76
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	119,400	85	87,900	82	91,800	81
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	119,400	85	87,700	83	90,900	83
2020年		12,700	94	17,200	95	12,500	101	11,100	98	62,400	101	66,700	100	77,600	101	85,500	100	79,600		66,300		60,800	
2021年		16,100	127	25,900	151	13,200	106	12,000	108	注2) －	注2) －	105,700	158	注2) －	注2) －	132,500	155	109,600	138	103,400	156	100,400	165
2022年		17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	－	124,800	118	90,700	－	149,900	113	141,400	129	117,500	114	127,500	127
2023年		15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	127,900	90	92,600	79	94,800	74
2020年	第1四半期	13,000	94	18,300	97	12,700	104	11,400	101	62,700	102	67,600	101	79,000	103	86,900	101	79,800		66,600		62,100	
	第2四半期	12,000	91	16,300	92	12,600	103	11,200	99	62,600	102	67,300	102	77,800	102	86,200	101	79,700		66,300		61,800	
	第3四半期	12,500	95	16,100	92	12,400	99	10,800	96	62,200	101	66,200	100	76,900	101	84,300	99	79,400		65,900		60,000	
	第4四半期	13,300	98	18,000	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,900	99	84,400	97	79,300		66,400		59,400	
2021年	第1四半期	13,400	103	18,600	102	12,400	98	11,000	96	62,300	99	66,100	98	78,000	99	85,500	98	80,200	101	67,700	102	63,700	103
	第2四半期	15,500	129	22,100	136	12,700	101	11,500	103	66,700	107	91,200	136	83,700	108	107,100	124	95,100	119	94,500	143	87,000	141
	第3四半期	18,000	144	31,500	196	13,600	110	12,200	113	注2) －	注2) －	130,300	197	注2) －	注2) －	161,800	192	126,700	160	124,900	190	120,100	200
	第4四半期	17,600	132	31,400	174	14,000	113	13,300	122	68,600	－	135,200	206	96,000	－	175,700	208	136,300	172	126,600	191	130,900	220
2022年	第1四半期	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	－	130,900	198	94,100	－	164,600	193	139,300	174	123,400	182	133,200	209
	第2四半期	17,700	114	26,500	120	16,100	127	16,100	140	65,900	－	131,300	144	93,100	－	158,900	148	142,200	150	122,200	129	133,900	154
	第3四半期	17,400	97	23,700	75	17,000	125	15,900	130	64,700	－	125,800	97	89,600	－	147,200	91	143,000	113	117,200	94	128,500	107
	第4四半期	17,800	101	21,900	70	16,800	120	15,500	117	61,300	89	111,100	82	85,800	89	128,800	73	141,200	104	107,300	85	114,500	87
2023年	第1四半期	17,100	98	22,900	81	16,300	112	15,200	101	59,200	89	103,200	79	80,100	85	117,900	72	136,900	98	101,500	82	102,400	77
	第2四半期	15,200	86	21,100	80	16,200	101	14,900	93	53,300	81	97,400	74	76,200	82	111,200	70	129,500	91	93,100	76	93,800	70
	第3四半期	14,700	84	20,900	88	15,800	93	14,400	91	49,500	77	89,500	71	73,200	82	107,400	73	124,500	87	88,100	75	91,500	71
	第4四半期	16,000	90	23,200	106	15,800	94	14,100	91	50,100	82	88,400	80	73,800	86	106,400	83	120,700	85	87,600	82	91,300	80

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：１　「木材価格」における調査対象が2021年８月より変更になったことから、2021年７月及び８月のスギ及びヒノキ正角の数値は接続しない。

２　「木材価格」における調査対象が2021年８月より変更になったことから、2021年８月～2022年７月の対前年同月比、2021年の年平均価格、2021年の対前年比、2021年第３四半期平均価格、2021年第３四半期～2022年第３四半期の対前年同期比は算出できないため、「－」と表示している。

３　2022年１月より、四半期ごとの公表となった（４月に１～３月分、７月に４～６月分、10月に７～９月分、翌１月に10～12月分を公表）。

４　丸太価格のうち、製材用丸太価格は製材工場、合板用丸太価格は合単板工場における工場着購入価格である。

５　製材品価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

６　2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である（速報値は今後修正される可能性がある）

年次	月	構造用集成材 スギ集成管柱 国産、無化粧 10.5角×2.98～3m JAS (円/m³)(参考値:注4)	(円/本)	対前年比(%)	構造用集成材 ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧 10.5角×2.98～3m JAS (円/m³)(参考値:注4)	(円/本)	対前年比(%)	合板 針葉樹合板 1.2×91.0cm、1.82m (円/枚)	対前年比(%)	チップ チップ用素材(丸太) 針葉樹 (円/m³)	対前年比(%)	広葉樹 (円/m³)	対前年比(%)	木材チップ 針葉樹 (円/t)	対前年比(%)	広葉樹 (円/t)	対前年比(%)
2020年	1	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	103	14,900	105	19,400	102
	2	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	3	63,492	2,100		60,469	2,000		1,300	101	6,500	105	9,400	101	14,900	105	19,400	102
	4	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	99	6,500	105	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	5	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	100	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	6	60,469	2,000		60,469	2,000		1,260	98	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	7	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	95	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	8	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	95	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	9	63,492	2,100		60,469	2,000		1,200	93	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	10	60,469	2,000		60,469	2,000		1,200	92	6,500	102	9,500	100	14,800	101	19,300	100
	11	60,469	2,000		60,469	2,000		1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
	12	60,469	2,000		57,445	1,900		1,220	93	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	1	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	1,230	95	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	1,250	98	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	1,270	99	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	1,290	102	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	1,330	109	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	1,360	111	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	1,410	118	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	1,490	124	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
	11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,540	127	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	101
	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	268	1,730	142	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	101
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	注3) 1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	注3) 2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2020年		60,469	2,000		60,469	2,000		1,250	97	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
2021年		81,633	2,700	135	102,797	3,400	170	1,360	109	6,600	102	9,500	100	14,700	99	19,300	99
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
2020年	第1四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	第2四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,270	98	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	第3四半期	63,492	2,100		60,469	2,000		1,210	94	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	第4四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	第1四半期	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	第2四半期	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	1,270	100	6,600	102	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	第3四半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	1,370	113	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	第4四半期	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,590	131	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：１ 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。

２ 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

３ 2022年１月より、四半期ごとの公表となった（４月に１～３月分、７月に４～６月分、10月に７～９月分、翌１月に10～12月分を公表）。

４ 構造用集成材のm3当たりの価格は、１本を0.033075m3に換算して算出した。

５ 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

（２）都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
青森	12,100	12,100	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	15,400	16,100	16,400	16,700	17,400	17,900	17,800	17,800	17,500	17,500	17,300	17,300
宮城	15,400	15,600	16,200	17,000	17,000	15,900	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800
秋田	13,500	14,600	14,700	14,900	15,100	15,100	15,100	15,200	15,000	14,700	14,700	14,500
山形	17,100	17,200	17,200	18,100	18,400	18,400	19,400	19,400	19,300	19,200	19,200	20,500
福島	14,600	14,600	14,600	13,400	13,200	13,500	14,100	13,400	13,200	13,000	13,200	13,000
栃木	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	16,500
岐阜	16,600	16,600	16,600	17,700	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
静岡	18,200	18,500	18,800	18,900	19,300	19,300	18,900	18,300	18,400	19,000	19,200	18,900
三重	17,100	17,300	17,400	18,100	18,600	18,200	17,400	16,600	15,900	16,000	15,900	16,400
奈良	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900	17,400	16,900	16,900	15,800	14,300	14,800
岡山	13,800	13,800	13,800	13,800	15,300	15,300	14,300	14,000	14,000	14,000	14,000	14,300
徳島	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	16,700	16,700
愛媛	18,600	20,800	22,900	23,000	22,900	22,900	20,800	20,800	20,800	19,700	18,700	18,700
佐賀	17,000	17,000	17,600	17,600	17,600	17,600	17,100	17,100	17,100	17,100	17,000	17,000
熊本	19,400	21,400	21,400	19,000	21,300	21,700	21,400	21,600	22,200	25,800	21,900	21,400
大分	18,800	19,500	18,600	17,800	18,000	17,700	17,500	17,900	18,500	18,300	18,500	17,900
宮崎	17,200	17,800	18,000	17,700	17,700	17,700	17,500	16,800	16,900	17,900	19,000	18,000
鹿児島	18,800	18,300	18,300	18,300	18,800	18,700	18,700	18,500	17,600	18,300	18,800	18,800

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
青森	14,400	13,300	13,300	13,300	13,300	13,200	13,200	13,200	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	17,300	17,000	16,700	15,000	14,600	14,300	14,100	14,100	14,100	14,300	14,900	15,200
宮城	14,800	14,200	14,500	13,700	13,700	13,700	12,600	12,000	12,600	13,100	14,200	14,200
秋田	14,300	13,800	13,400	12,600	12,400	12,100	11,800	11,800	11,700	11,800	12,000	12,700
山形	20,500	20,500	20,300	20,400	18,800	18,600	18,600	18,600	18,600	18,700	19,100	19,200
福島	13,200	13,300	12,100	12,000	12,500	12,300	11,800	10,900	11,100	12,100	13,000	12,700
栃木	16,500	16,500	15,400	14,800	14,300	13,200	13,200	13,200	14,300	14,900	15,400	14,900
岐阜	18,300	18,300	17,000	18,500	16,900	16,600	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
静岡	18,600	18,300	18,200	17,900	17,200	16,500	15,900	15,700	15,700	15,900	15,900	15,800
三重	16,600	16,900	16,800	17,200	16,400	15,900	14,400	14,300	14,300	14,400	15,800	15,700
奈良	15,800	15,300	15,300	15,300	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	14,800
岡山	14,000	14,000	14,000	13,000	13,100	12,400	11,400	10,900	11,000	11,000	11,000	11,000
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	18,700	18,700	18,700	17,600	16,600	16,600	16,500	14,400	14,400	13,400	13,400	13,400
佐賀	16,500	16,500	16,700	16,100	15,400	14,800	14,900	15,200	15,400	15,400	15,800	16,100
熊本	20,800	20,800	20,800	19,100	18,100	17,600	17,600	17,600	20,000	20,900	19,700	19,300
大分	17,900	18,200	17,300	16,300	15,500	15,900	16,300	16,700	17,300	17,600	17,300	16,900
宮崎	17,900	17,800	16,500	15,500	14,600	14,000	13,900	13,800	15,100	17,000	17,600	16,700
鹿児島	18,800	18,800	18,700	17,300	15,000	14,300	13,700	13,900	15,200	15,700	18,400	18,200

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
福島	35,500	34,900	34,400	32,800	32,800	30,600	27,400	25,100	21,500	21,400	22,900	23,000
茨城	29,400	28,300	28,000	28,000	27,800	26,800	24,500	21,900	21,000	21,200	21,800	22,300
栃木	31,100	31,000	30,000	29,700	29,700	28,700	28,700	26,400	26,400	26,500	26,500	25,500
岐阜	30,500	28,900	28,900	28,900	27,600	27,000	26,600	25,600	24,400	24,400	23,600	23,600
静岡	33,300	31,000	29,400	29,400	28,900	28,500	27,600	27,500	26,200	25,900	27,200	26,000
三重	25,600	26,900	27,000	27,200	26,200	24,500	22,800	22,300	22,000	21,500	22,500	22,600
兵庫	33,000	32,900	30,700	30,600	30,600	30,500	27,200	27,200	27,100	24,900	25,000	25,000
奈良	29,900	29,900	30,000	28,900	27,800	26,800	23,800	21,800	19,800	19,800	20,900	23,900
和歌山	25,900	25,900	25,900	25,900	25,500	25,500	23,700	22,900	22,900	22,200	22,200	21,900
岡山	22,300	22,000	26,200	27,900	24,900	24,400	23,900	22,500	16,500	17,000	21,300	21,700
広島	35,900	28,900	28,600	28,200	27,300	26,700	26,800	26,200	21,500	20,400	19,400	19,800
愛媛	30,100	29,000	28,200	27,200	28,100	28,200	27,700	24,900	22,000	21,300	19,900	19,900
高知	29,900	29,100	27,200	27,400	27,200	26,400	26,800	26,500	22,600	21,200	20,200	20,400
熊本	30,300	27,600	27,500	27,100	28,100	28,200	26,800	25,400	25,600	25,400	25,500	24,600
大分	27,300	25,100	23,400	19,800	17,600	15,400	19,000	18,700	18,700	18,700	18,400	17,500
宮崎	31,200	30,100	27,500	25,300	24,800	25,000	23,900	22,100	22,000	22,600	23,700	23,000

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
福島	25,600	25,500	23,400	21,300	20,700	19,700	18,000	18,600	21,700	29,300	32,500	30,900
茨城	23,300	23,500	22,400	21,200	20,200	19,400	18,800	19,100	20,700	24,700	27,200	27,000
栃木	25,700	25,700	24,400	23,200	20,900	18,800	17,800	18,800	21,800	29,000	31,200	27,800
岐阜	22,300	22,300	22,300	21,700	20,800	20,200	19,500	19,100	19,100	19,100	19,100	19,800
静岡	24,900	24,600	23,300	22,700	21,800	20,600	20,500	20,700	21,600	22,300	23,100	24,000
三重	23,500	23,600	23,200	21,400	19,600	19,800	18,900	19,300	20,100	21,300	22,200	22,500
兵庫	25,000	25,000	25,100	22,900	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,900	21,900	25,100
奈良	26,900	26,800	26,800	25,900	21,900	19,800	19,300	17,800	17,800	18,800	18,800	19,800
和歌山	22,000	21,900	21,800	20,500	20,100	20,100	18,400	18,300	18,200	17,300	17,400	18,200
岡山	25,900	25,100	24,500	23,800	20,700	22,000	21,100	21,100	21,400	22,500	23,000	23,500
広島	22,800	25,100	24,500	23,700	23,000	22,700	23,000	22,900	22,800	22,800	23,200	22,800
愛媛	20,000	20,200	20,700	20,600	20,300	20,000	21,000	21,900	22,200	22,700	23,800	24,800
高知	21,700	21,500	22,000	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	23,100	24,600	24,600
熊本	25,700	25,700	24,900	22,700	22,500	23,100	24,200	24,200	25,200	26,000	26,400	25,700
大分	18,400	17,900	18,000	18,200	16,900	17,000	17,700	18,700	18,800	19,600	20,600	19,900
宮崎	21,900	22,600	22,900	21,900	20,700	21,400	20,300	20,900	23,100	23,700	24,500	23,700

資料：農林水産省「木材価格」

注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	13,700	13,600	13,800	14,000	14,500	15,800	15,500	15,700	15,500	15,600	15,600	15,800
岩手	21,200	23,900	25,300	25,500	31,500	32,000	32,200	30,500	30,500	30,100	28,200	25,700

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	15,500	15,400	15,400	15,300	15,300	15,300	15,200	14,400	15,100	14,900	14,900	14,900
岩手	25,700	25,700	25,600	25,500	25,400	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
岩手	12,600	13,300	14,100	14,100	14,100	15,100	14,500	13,800	13,800	13,800	13,800	13,100
宮城	15,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
秋田	14,100	16,700	17,200	17,900	17,800	17,800	18,100	17,800	17,100	16,900	16,200	16,200
島根	14,300	14,900	15,000	15,300	15,600	15,500	15,700	15,400	15,300	15,400	15,200	15,200

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
岩手	13,100	13,100	13,100	12,700	12,200	12,200	11,400	11,400	11,100	11,100	11,100	11,100
宮城	16,400	16,400	16,400	16,400	16,100	15,900	15,300	15,000	14,800	14,800	14,800	14,800
秋田	16,100	16,000	16,000	15,900	15,900	15,800	15,900	15,600	15,200	15,200	14,900	14,900
島根	15,000	15,100	15,100	15,000	14,800	14,700	14,600	14,500	14,600	14,400	14,300	14,300

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
千葉			88,000			88,000			77,300			77,300
東京			58,800			58,800			57,300			53,500
大阪			103,100			103,100			103,100			103,100
福岡			58,600			60,500			58,600			56,700

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
千葉			77,000			66,500			66,000			66,000
東京			53,500			x			x			x
大阪			81,500			80,400			80,400			80,400
福岡			56,400			54,700			52,800			55,700

※2022年１月より四半期ごとの公表（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
埼玉	125,700	125,200	125,200	125,500	125,500	124,400	123,700	112,200	109,800	96,100	95,700	95,400
千葉	146,100	146,100	146,100	140,800	140,800	140,800	140,800	135,500	135,500	134,700	132,400	131,600
東京	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,800	148,800	132,800	132,400	126,800	121,000
神奈川	153,100	153,000	153,000	153,000	153,000	152,300	151,600	151,500	146,300	139,800	134,000	134,000
愛知	116,100	116,100	114,800	114,800	120,100	120,100	120,100	117,300	114,400	110,500	109,700	108,300
大阪	111,900	111,900	111,900	112,500	122,300	121,700	121,700	111,900	111,900	110,000	105,200	105,200
兵庫	142,900	142,900	142,900	142,900	146,000	143,700	143,700	134,300	131,200	128,000	122,600	119,400
福岡	120,400	120,400	120,400	120,400	120,400	120,300	120,300	117,600	113,800	110,100	102,800	102,800

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
埼玉	94,400	94,400	93,300	92,000	86,300	85,300	80,800	80,500	80,500	80,300	80,500	80,500
千葉	130,800	120,200	120,200	107,800	107,800	107,800	101,600	97,600	97,600	97,600	91,400	91,400
東京	109,800	109,800	109,800	109,400	109,400	109,100	98,500	98,400	98,400	98,500	98,500	98,500
神奈川	128,700	128,300	128,200	118,600	109,400	104,200	99,700	99,500	90,300	90,300	85,800	85,900
愛知	106,900	105,700	104,300	98,500	98,400	95,700	93,900	93,900	93,900	92,500	91,200	91,200
大阪	99,700	99,000	93,600	93,600	93,600	93,600	93,600	88,700	88,700	88,700	88,700	83,800
兵庫	111,600	111,600	111,600	102,200	98,200	98,100	94,100	94,100	94,100	94,100	91,100	91,100
福岡	102,800	102,800	98,300	94,500	92,600	90,700	88,000	86,200	83,500	83,500	85,200	85,200

資料：農林水産省「木材価格」
注１：2021年８月より、東京都の調査対象が変更になったことから、2021年７月及び８月の東京都のスギ正角の数値は接続しない。
注２：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注３：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			98,200			98,100			92,000			91,000
東京			x			x			x			x
愛知			94,800			94,800			93,500			93,500
大阪			119,700			112,100			107,900			100,300
兵庫			116,300			114,300			106,300			95,500
福岡			82,500			86,600			84,200			82,500

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			81,100			78,900			75,600			75,600
東京			x			x			x			x
愛知			93,500			92,200			89,300			89,300
大阪			78,500			79,600			74,700			74,700
兵庫			95,500			90,000			87,800			89,800
福岡			82,500			75,100			69,600			76,500

※2022年１月より四半期ごとの公表（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	145,600	142,500	142,500	142,500	142,500	141,800	139,800	128,600	122,800	110,100	109,700	109,700
千葉	171,400	169,100	169,100	164,800	164,800	164,800	164,800	158,100	158,100	156,100	150,200	150,200
東京	175,500	175,400	175,400	175,500	175,500	175,500	175,200	175,200	164,600	164,200	153,400	153,400
神奈川	187,400	185,300	185,300	185,300	185,300	181,900	178,600	173,300	167,300	151,900	146,500	145,600
愛知	159,400	159,400	151,900	149,700	149,700	149,700	137,000	131,600	130,700	124,600	117,000	115,100
大阪	176,400	169,900	163,600	162,600	161,700	159,800	154,400	152,600	147,000	137,800	130,600	130,600
兵庫	184,800	178,400	173,900	168,100	168,100	161,200	156,600	143,000	138,400	131,500	117,900	113,300

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	108,400	108,400	107,200	106,200	101,900	100,900	96,800	96,800	96,800	96,800	98,400	103,500
千葉	150,200	146,800	146,800	x	x	x	114,400	114,400	113,300	113,300	104,500	104,500
東京	153,200	142,700	142,400	142,000	142,000	142,000	141,900	141,800	131,400	131,400	131,400	131,400
神奈川	138,900	133,700	133,600	131,800	131,500	129,300	129,300	129,100	129,100	128,800	130,700	134,300
愛知	114,900	109,800	107,200	105,600	105,400	102,900	101,400	101,400	100,900	98,600	96,800	96,800
大阪	118,900	110,700	104,400	104,400	104,400	104,400	102,500	102,100	102,100	102,100	103,300	103,300
兵庫	112,600	112,600	112,000	107,400	102,900	101,600	101,600	101,600	97,000	97,000	101,600	101,600

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、２級）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道			135,700			138,000			138,000			138,000
埼玉			144,700			148,800			151,900			147,200
千葉			139,800			142,400			142,400			140,700
東京			154,400			154,400			154,400			154,000
神奈川			142,200			143,100			143,100			140,800
愛知			158,300			158,300			145,500			143,000
大阪			121,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,500			141,800			141,800			145,000

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道			139,800			128,200			125,700			125,700
埼玉			141,400			129,900			133,600			117,600
千葉			131,200			116,300			111,600			106,600
東京			148,100			147,500			147,500			114,500
神奈川			138,300			135,500			129,600			129,600
愛知			132,000			138,100			129,500			129,500
大阪			132,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,300			131,700			131,700			131,700

※2022年１月より四半期ごとの公表（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」
注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。
注３：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年１月より四半期ごとの公表となった
（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	115,400	113,300	113,300	116,600	120,600	120,100	116,900	111,200	103,800	99,500	96,100	96,100
千葉	120,300	120,300	120,300	120,200	120,200	120,200	120,200	115,200	110,300	107,500	103,600	102,800
東京	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	122,200	122,200	120,900	115,400	107,500	104,800
神奈川	134,400	132,900	132,900	132,900	132,900	131,800	131,300	128,900	122,200	117,500	116,100	114,900
愛知	121,800	119,300	119,300	119,300	120,500	120,500	120,500	113,700	110,300	106,900	106,500	102,400
大阪	112,200	112,200	112,200	112,200	121,000	118,800	118,800	110,000	110,000	110,000	105,600	101,200
兵庫	137,000	137,000	137,000	137,200	142,400	142,400	137,200	131,900	126,600	121,200	121,100	115,700
広島	167,200	167,200	167,200	141,900	138,100	140,800	140,800	140,800	138,500	127,300	127,300	125,300
福岡	107,100	107,100	107,100	107,100	106,900	106,900	106,900	105,900	105,900	104,900	104,900	104,900

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	95,000	92,900	92,200	87,100	86,200	85,900	80,300	77,900	77,900	77,900	80,900	80,900
千葉	102,400	98,700	96,200	85,500	82,100	77,900	76,900	76,900	76,800	76,800	79,400	79,400
東京	96,800	96,700	96,500	89,400	89,400	83,200	82,300	82,300	82,000	84,100	84,100	83,900
神奈川	111,200	107,900	106,700	106,100	106,100	102,700	100,400	99,200	94,700	94,700	92,500	92,500
愛知	97,700	93,700	93,700	99,500	99,500	95,500	95,300	95,300	95,300	91,900	88,500	88,500
大阪	95,700	95,700	94,600	94,600	93,500	93,500	89,100	89,100	89,100	89,100	89,100	84,700
兵庫	110,500	110,500	105,200	99,600	99,600	99,500	94,200	94,100	94,100	94,100	93,700	93,700
広島	124,700	121,500	121,000	120,400	113,500	109,200	109,200	109,000	107,400	106,700	106,400	106,200
福岡	104,500	104,500	103,700	95,800	95,100	94,900	93,700	93,000	92,200	92,000	92,700	92,700

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	111,300	111,300	111,300	121,000	122,400	122,400	119,000	114,700	111,500	107,800	99,900	95,200
千葉	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	145,600	143,800	134,800	134,600	127,700
東京	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	144,400	131,300	130,000	122,900
神奈川	139,200	137,800	137,800	137,800	138,500	139,000	136,700	136,000	133,000	125,300	121,700	121,700
愛知	126,900	128,100	128,100	127,900	127,900	127,200	126,900	126,500	122,200	115,200	106,700	101,200
大阪	132,000	132,000	132,000	132,000	132,000	126,900	121,600	115,500	110,600	110,000	104,500	99,000
兵庫	140,400	143,200	143,200	143,200	143,200	143,200	140,400	137,500	134,600	134,600	115,700	112,900
広島	126,300	126,300	126,300	125,600	121,500	125,600	125,400	124,300	122,400	122,400	119,700	117,600

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	94,700	93,200	91,600	87,600	84,200	84,100	83,800	84,500	84,500	84,500	84,500	84,500
千葉	125,000	122,600	121,700	100,500	100,200	99,900	94,500	94,500	94,300	94,300	96,400	96,400
東京	121,200	120,000	119,100	118,200	117,400	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500
神奈川	118,700	113,200	110,600	109,900	109,900	107,600	107,600	107,600	107,600	107,600	109,900	110,400
愛知	97,400	91,000	90,300	89,300	86,700	85,300	84,300	84,300	82,000	84,300	83,600	83,600
大阪	93,500	93,100	92,900	87,700	87,600	87,700	87,700	87,700	87,400	87,400	87,400	82,500
兵庫	104,500	101,600	98,800	90,600	90,600	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000
広島	112,300	105,400	102,800	102,800	100,500	99,400	99,400	99,400	99,400	93,800	93,800	93,800

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、１等）

・2022年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
秋田	x	4,700	4,400	4,400	4,300	4,200	4,000	4,000	4,000	3,800	3,600	3,700
宮崎	4,200	4,300	4,300	4,300	4,300	4,400	4,400	4,400	4,200	4,200	4,000	4,000

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
秋田	3,500	3,400	2,900	2,800	2,700	2,500	2,600	2,600	2,500	2,600	2,600	2,600
宮崎	3,500	3,500	3,100	2,700	2,600	2,600	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400	2,400

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、１等）

・2022年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岡山	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	4,900	4,700	4,500	4,400	4,200	4,000

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岡山	3,600	3,400	3,100	2,900	2,900	2,900	2,900	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、１類）

・2022年

単位：円／枚

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉			2,220			2,420			2,390			2,350
東京			2,140			2,420			2,410			2,410
大阪			1,840			1,990			2,220			2,130

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉			2,240			2,100			2,050			1,990
東京			2,300			1,990			1,890			1,790
大阪			2,040			1,920			1,740			1,640

※2022年１月より四半期ごとの公表（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」
注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	7,000	7,000	7,000	7,100	7,100	7,300	7,200	7,300	7,300	7,300	7,400	7,400
青森	6,500	6,500	6,500	6,800	6,800	6,800	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
宮城	5,600	5,600	5,600	5,700	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
秋田	6,700	6,700	6,700	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	5,400	5,400	6,100	6,200	6,200	6,100	6,100	5,900	6,600	6,300	6,400	5,700
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	6,800	6,600	7,000	7,100	6,900	7,200	7,300	7,700	7,800	7,400	7,400	7,500
長野	6,800	6,700	6,700	6,700	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	7,200
京都	8,600	8,600	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
島根	9,700	9,200	9,200	9,700	9,600	9,700	10,100	10,100	10,200	9,600	9,800	9,800
広島	5,000	5,000	5,000	5,600	6,000	6,300	6,400	6,500	6,400	6,300	5,900	6,100
高知	5,400	5,600	5,500	5,700	5,800	5,400	5,700	5,600	5,600	5,900	6,000	5,600
熊本	7,300	7,100	7,000	7,000	7,000	7,800	7,000	6,800	7,100	7,400	7,600	7,400
宮崎	7,400	7,400	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,900	7,900	8,000	8,000
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	7,400	7,400	7,400	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,700	7,700	7,700
青森	7,000	7,000	7,000	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岩手	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,400	7,500
宮城	6,000	6,000	6,000	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
秋田	7,000	7,000	7,000	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	6,800	6,100	5,900	6,100	5,900	6,000	6,600	6,800	6,800	8,000	6,200	6,500
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	7,700	8,800	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
長野	7,200	7,200	7,300	7,200	7,200	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400
京都	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,400
島根	9,400	8,500	9,500	9,300	9,800	9,900	10,100	10,000	10,300	10,100	10,100	10,000
広島	6,100	5,900	5,700	5,900	6,700	6,700	6,700	6,700	7,000	7,200	7,100	7,400
高知	5,600	5,600	5,600	5,800	5,800	5,700	5,800	5,800	5,600	5,600	5,400	5,100
熊本	8,200	9,100	8,400	10,700	8,800	10,000	9,100	9,100	9,600	8,700	9,300	10,900
宮崎	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100	8,000	8,100	8,200	8,300	8,300	8,300	8,300
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

○チップ用丸太（広葉樹）

・2022年

単位：円／m^3

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,700	9,700	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
青森	11,600	11,600	11,600	11,900	11,900	11,900	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	11,000	11,000	11,000	11,100	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,400
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
秋田	11,800	11,800	11,800	12,000	12,000	12,400	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,700	8,900	8,900	8,900	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	9,000	9,400	9,400
山梨	6,600	6,600	6,500	6,500	6,800	6,800	7,000	7,500	7,500	7,500	7,400	7,400
島根	10,500	10,300	10,400	10,600	10,600	10,500	10,700	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800
広島	6,000	6,100	6,100	6,100	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,100	6,000	6,000
熊本	8,200	8,500	8,400	8,800	9,100	9,000	8,800	8,900	9,100	8,900	9,100	8,900
宮崎	8,200	8,200	8,200	8,100	8,500	8,500	8,300	8,300	8,300	8,300	8,400	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100
青森	12,100	12,100	12,100	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,400	11,400	11,400	10,600	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,900	11,000
宮城	9,000	9,000	9,000	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,900	9,000	9,600	9,000	9,000	8,700	9,000	8,900	9,200	9,600	9,600	9,200
山梨	7,500	7,500	7,500	7,800	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
島根	10,700	10,700	10,800	10,800	11,100	11,200	11,200	11,300	11,600	11,300	11,300	11,000
広島	6,000	6,000	6,100	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700
熊本	8,700	9,000	8,900	9,100	9,200	9,400	9,600	9,900	9,600	9,600	9,300	9,400
宮崎	8,400	8,700	8,600	8,200	8,900	9,100	8,700	8,700	8,900	9,200	9,200	9,300
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

資料：農林水産省「木材価格」
注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2022年

単位：円／t

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	14,900	14,900	14,900	14,900	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,200	15,400	15,400
青森	15,600	15,600	15,600	16,200	16,300	16,300	16,700	16,700	16,700	17,000	17,200	17,200
岩手	15,800	15,800	15,800	15,900	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	17,100	17,100
宮城	18,600	18,600	18,600	18,800	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,800	19,800
秋田	15,900	16,400	16,400	16,500	16,700	16,800	16,800	16,300	16,300	16,500	16,700	16,700
福島	18,100	18,100	18,100	18,100	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	19,300	21,200
茨城	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	18,000	18,000
京都	19,200	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	21,900	21,900	22,000
兵庫	17,100	17,100	17,100	18,700	18,800	18,800	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300
岡山	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	15,300	15,300	15,600	15,600	15,600	15,800	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	16,000
徳島	20,900	20,900	20,900	20,900	21,300	21,300	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,300	19,300	19,300	19,200	19,500	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	20,900
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,200	18,300	18,600
大分	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	12,500	12,500	12,500
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100
鹿児島	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	15,400	15,400	15,400	16,000	16,100	16,200	16,200	16,300	16,300	16,300	16,000	16,000
青森	17,700	17,700	17,700	19,000	19,000	19,000	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	17,100	17,100	17,100	18,000	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,300	20,500
宮城	19,800	19,800	20,000	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,300	20,300
秋田	16,800	16,900	16,900	17,300	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
福島	21,200	21,200	21,200	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	22,600	22,600
茨城	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	9,400
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,500	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
静岡	18,000	18,000	18,000	18,100	18,700	18,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
兵庫	19,300	19,300	22,200	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	16,000	16,000	16,000	19,000	18,900	18,900	18,900	18,900	18,900	19,300	19,300	19,300
徳島	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	13,300	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,100	13,100
高知	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900
熊本	18,600	18,600	18,600	19,500	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000
大分	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	13,000	13,000	13,000	17,900	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

○木材チップ（広葉樹）

・2022年

単位：円／t

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	20,400	20,400	20,400	20,700	20,700	20,700	20,800	20,800	20,800	20,900	21,100	21,200
青森	18,500	18,500	18,500	18,800	18,800	18,800	19,100	19,100	19,100	19,300	19,500	19,500
岩手	18,600	18,600	18,600	18,700	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,600	19,700
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800	20,500	20,500
秋田	20,300	20,300	20,300	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
福島	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	21,400
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,200	15,600	15,600	15,600	15,900	15,900	16,000	17,400	17,400	17,400	17,400	17,400
島根	20,800	20,800	20,800	21,700	22,400	22,400	22,400	22,400	22,600	22,600	22,600	22,600
広島	19,700	19,800	19,800	19,700	19,700	19,700	19,700	19,800	19,800	19,800	19,900	20,300
熊本	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,600	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800
宮崎	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,500	20,500	20,500	20,900	20,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	21,200	21,200	21,200	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,900	21,900	21,900
青森	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100	20,100	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900
岩手	19,700	19,700	19,700	19,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
宮城	20,500	20,500	20,900	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,200	21,200
秋田	22,000	22,200	22,200	22,300	22,300	22,300	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
福島	21,400	21,400	21,400	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	22,900	22,900
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	17,400	17,400	17,400	18,000	18,000	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
島根	22,600	22,600	22,600	23,100	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500
広島	20,300	20,300	20,100	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400
熊本	22,800	22,800	22,800	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,000	21,000	21,200	21,200	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

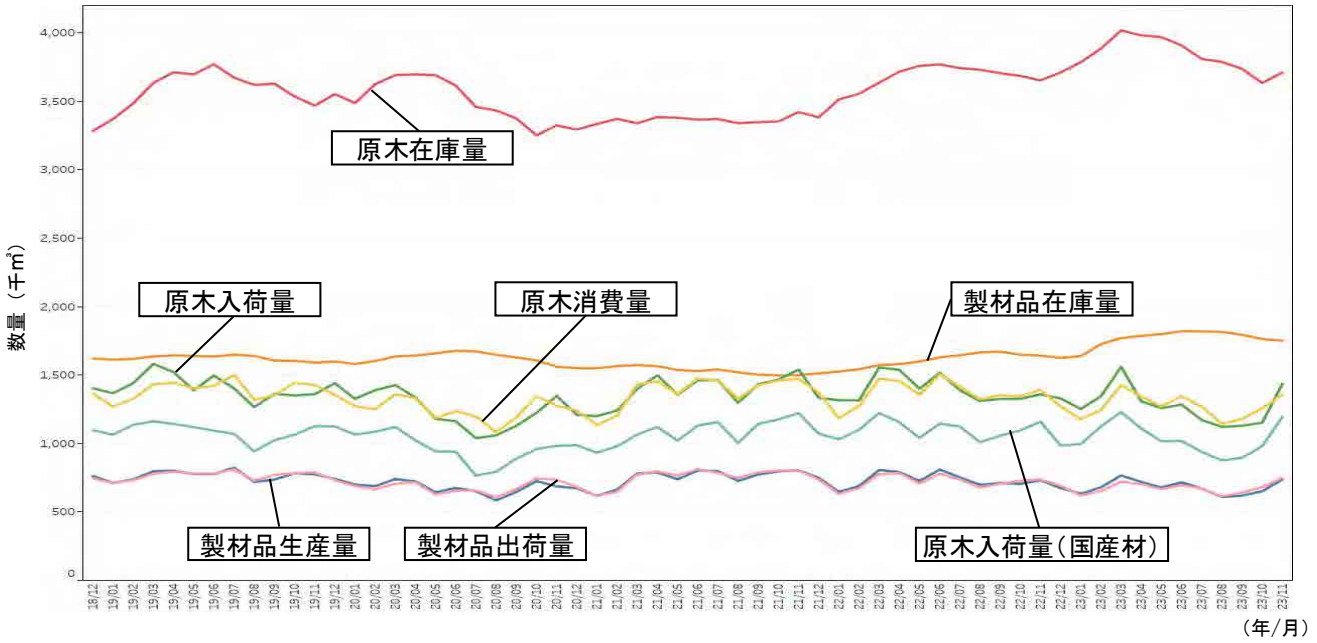
資料：農林水産省「木材価格」

注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

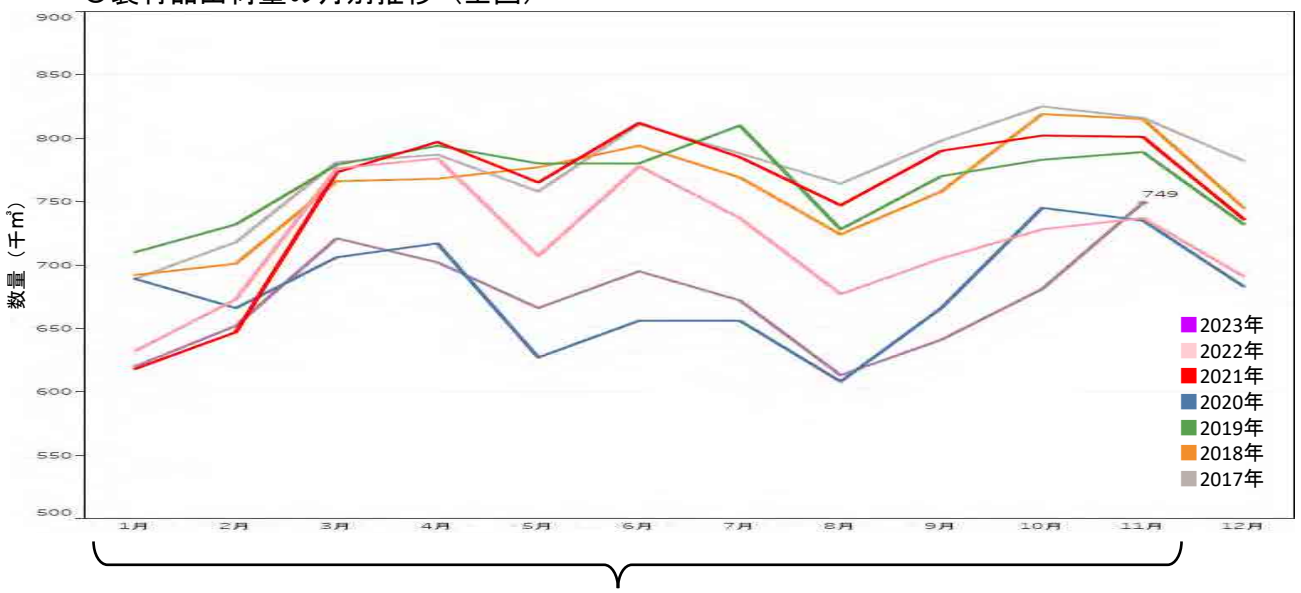
注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

木材需給情報-1　製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2023年１～11月の原木の入荷量は、14,014千㎥（2019年比 90%）。
- 同様に製材品の出荷量は、7,412千㎥（2019年比 88%）。



○製材品出荷量の月別推移（全国）



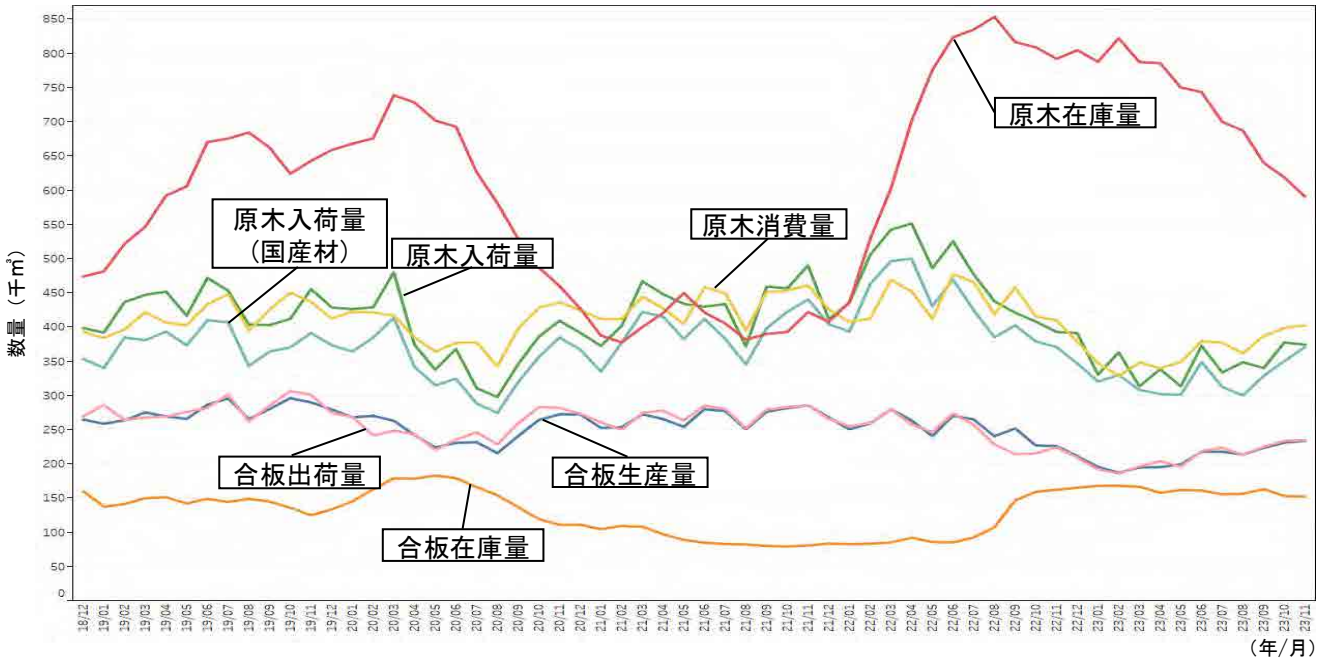
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1～11月原木入荷量合計（千m3）	15,114	15,276	15,534	13,615	15,352	15,348	14,014
2019年との比較※	97%	98%	—	88%	99%	99%	90%
1～11月出荷量合計（千m3）	8,535	8,383	8,455	7,471	8,337	7,934	7,412
2019年との比較※	101%	99%	—	88%	99%	94%	88%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

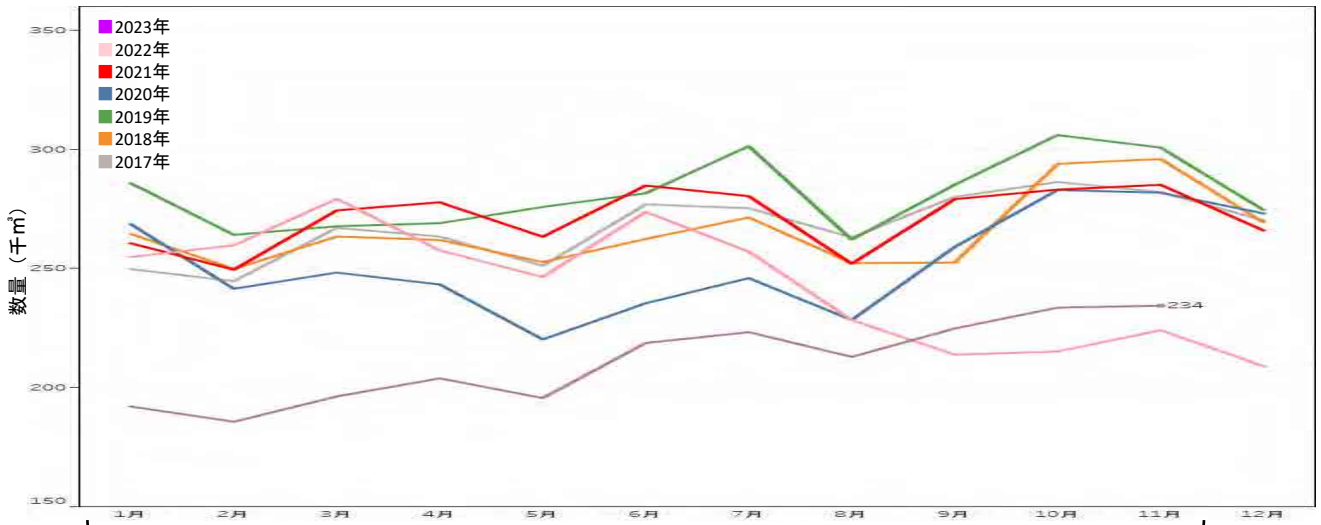
資料：農林水産省「製材統計」

木材需給情報-2　合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2023年１～11月の原木の入荷量は、3,803千㎥（2019年比 80%）。
- 同様に合板の出荷量は、2,321千㎥(2019年比 75%)。



○合板出荷量の月別推移（全国）



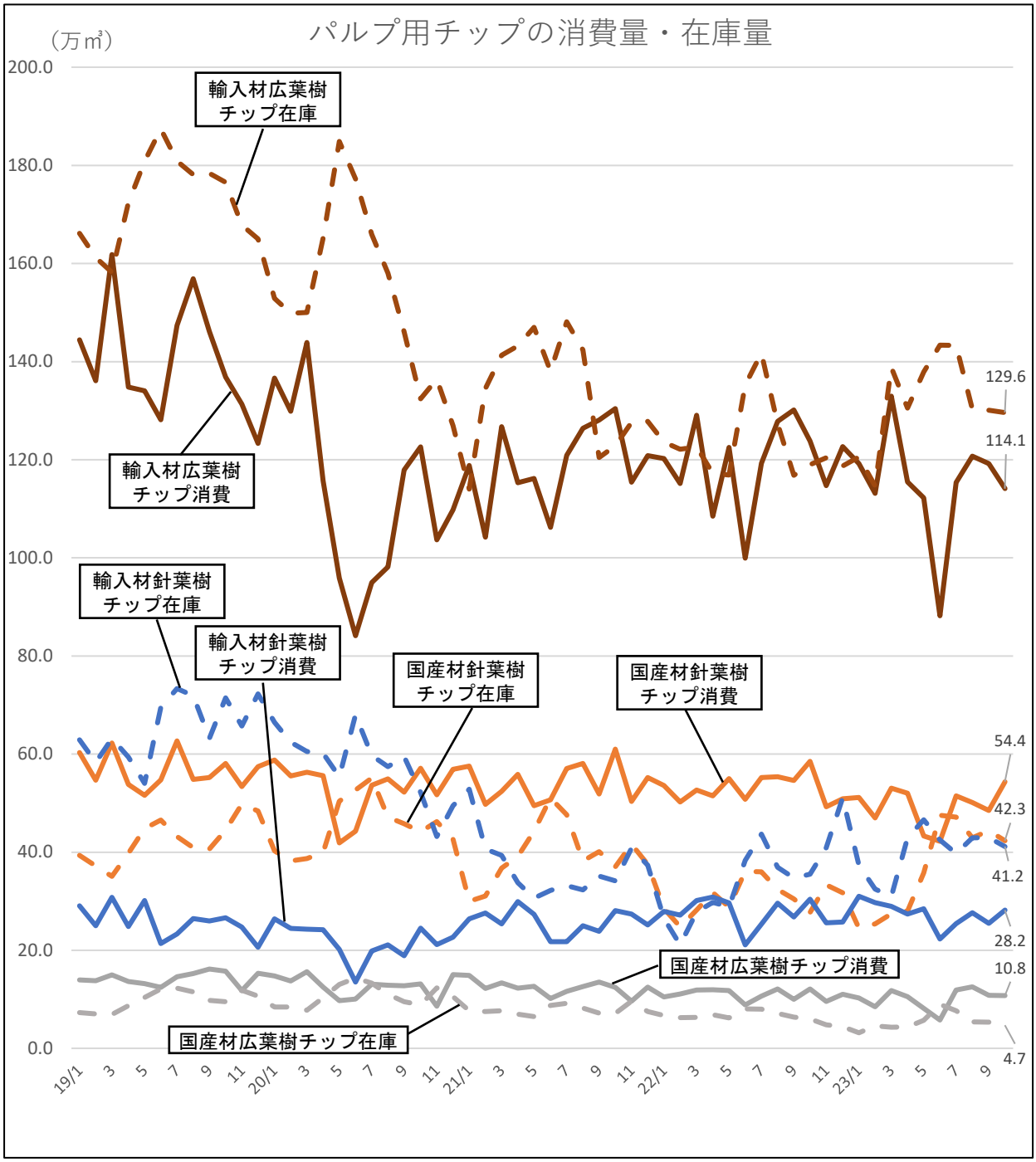
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1～11月原木入荷量合計(千m3)	4,220	4,532	4,741	4,162	4,762	5,181	3,803
2019年との比較※	89%	96%	—	88%	100%	109%	80%
1～11月出荷量合計(千m3)	2,939	2,920	3,099	2,755	2,990	2,710	2,321
2019年との比較※	95%	94%	—	89%	96%	87%	75%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

資料：農林水産省「合板統計」

木材需給情報-3　チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向

- パルプ用チップの消費について、2023年10月の輸入材広葉樹チップの消費量は114.1万㎥。国産材針葉樹チップの消費量は54.4万㎥となっている。

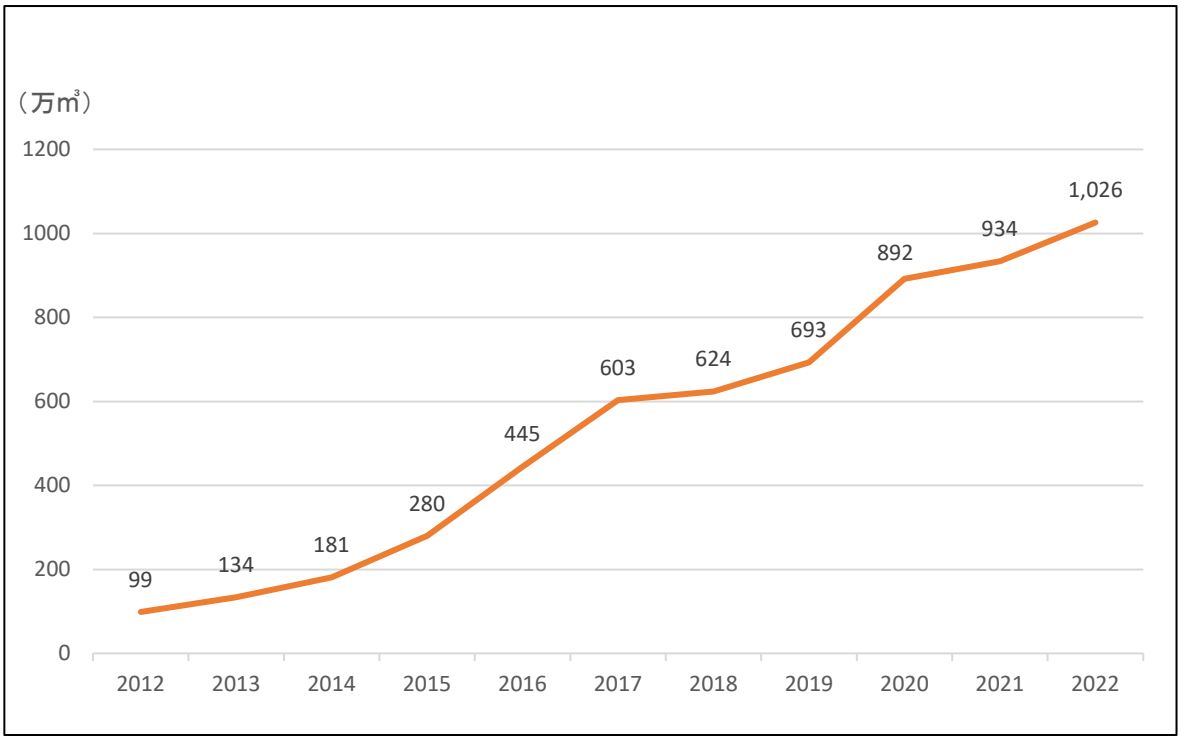


資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-4　燃料材(国内生産)利用量、紙品種別生産高

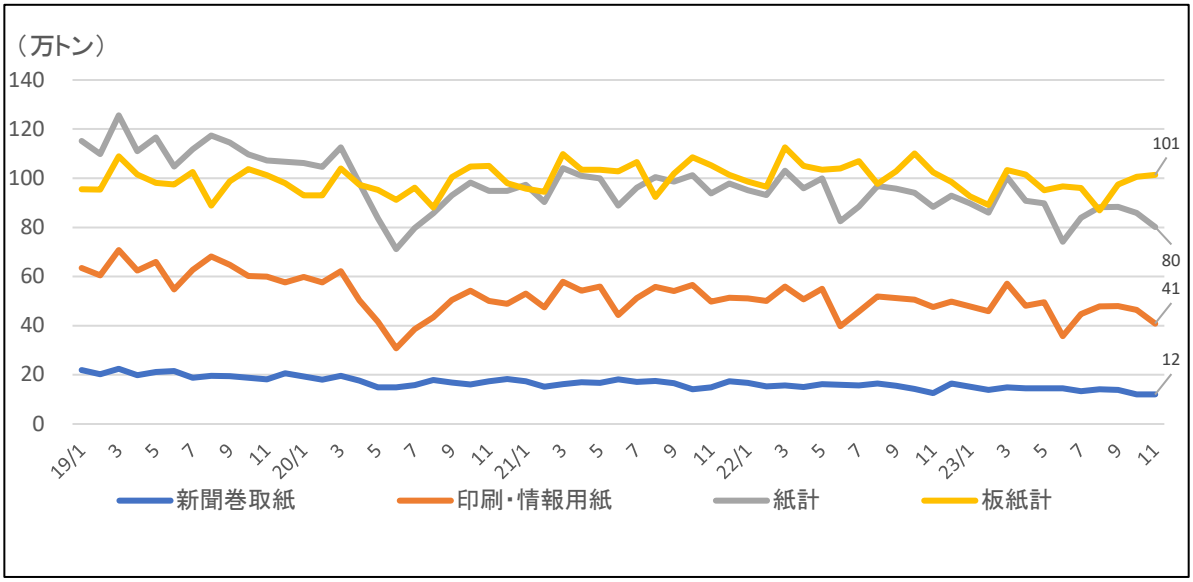
- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約10倍)。
- 2023年11月の紙の生産高は80万トン。板紙の生産高は101万トンとなっている。

○燃料材（国内生産）の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）
注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-5　素材生産量（2022年）

- 2022年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,208万㎥。

単位：千m^3

全国・都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	スギ	広葉樹
全国	22,082	12,937	4,912	4,233	20,386	13,238	1,696
北海道	3,335	1,707	706	922	2,774	75	561
青森	979	361	386	232	942	827	37
岩手	1,461	470	615	376	1,278	788	183
宮城	685	218	302	165	637	595	48
秋田	1,223	524	524	175	1,160	1,112	63
山形	364	255	68	41	349	339	15
福島	950	539	81	330	820	668	130
茨城	455	387	8	60	421	330	34
栃木	577	463	10	104	523	407	54
群馬	213	149	27	37	196	145	17
埼玉	x	30	x	x	42	29	x
千葉	91	25	8	58	65	48	26
東京	49	x	x	19	x	30	x
神奈川	8	8	0	−	8	5	0
新潟	156	101	38	17	153	153	3
富山	70	34	20	16	66	60	4
石川	113	51	43	19	103	93	10
福井	139	61	39	39	135	121	4
山梨	141	19	69	53	122	29	19
長野	467	189	231	47	461	99	6
岐阜	391	258	69	64	381	221	10
静岡	332	191	119	22	330	156	2
愛知	157	100	x	x	151	82	6
三重	327	191	76	60	319	190	8
滋賀	65	14	15	36	53	34	12
京都	171	46	37	88	149	103	22
大阪	22	8	−	14	19	11	3
兵庫	378	91	144	143	364	249	14
奈良	121	94	9	18	119	70	2
和歌山	188	145	29	14	188	124	−
鳥取	186	65	50	71	163	128	23
島根	339	102	x	x	296	205	43
岡山	406	333	28	45	382	131	24
広島	331	121	76	134	235	122	96
山口	246	125	x	x	224	151	22
徳島	307	161	x	x	299	242	8
香川	24	5	−	19	19	4	5
愛媛	563	510	x	x	561	343	2
高知	592	436	x	x	588	255	4
福岡	186	155	9	22	179	129	7
佐賀	148	116	6	26	138	83	10
長崎	129	75	x	x	109	55	20
熊本	957	744	125	88	935	720	22
大分	1,198	889	288	21	1,194	1,018	4
宮崎	2,031	1,869	96	66	2,011	1,878	20
鹿児島	743	483	145	115	679	581	64
沖縄	x	x	−	x	x	−	x

資料：農林水産省「令和４年木材統計」（2023年６月30日公表）

・ 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
・「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
・「0」：単位に満たないもの（例：0.4千㎥ → 0千㎥）、「−」：事実のないもの

木材需給情報-6 木材生産の産出額（2021年）

- 2021年の木材生産の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,666億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹	スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ	広葉樹	竹材
北海道	3,145	2,652	42	－	1	2,573	493	－
青森	863	811	684	0	39	52	51	－
岩手	1,498	1,264	728	4	165	365	215	－
宮城	534	507	465	6	21	14	25	2
秋田	1,176	1,089	1,075	0	3	12	85	－
山形	317	312	298	0	2	13	5	－
福島	853	765	484	211	29	37	86	－
茨城	547	528	283	242	2	0	19	－
栃木	851	774	453	306	6	3	70	2
群馬	283	271	186	51	3	29	11	－
埼玉	67	49	24	24	0	1	17	－
千葉	43	30	22	7	－	－	11	3
東京	41	36	20	11	－	1	5	－
神奈川	13	13	6	6	－	－	1	－
新潟	140	133	132	0	0	1	6	0
富山	118	104	92	11	0	1	14	－
石川	135	126	101	11	3	0	9	0
福井	116	114	108	5	1	0	2	0
山梨	120	99	28	17	11	34	10	－
長野	648	623	101	107	36	376	9	－
岐阜	593	586	284	281	2	11	7	0
静岡	638	638	189	400	1	2	0	－
愛知	171	163	75	74	0	11	9	－
三重	445	443	158	282	3	－	1	－
滋賀	57	42	27	11	0	0	14	1
京都	162	140	90	48	0	－	17	5
大阪	x	11	5	6	0	－	x	－
兵庫	340	324	178	141	1	0	15	0
奈良	201	200	77	124	－	－	0	0
和歌山	231	224	124	98	0	－	5	2
鳥取	262	248	167	75	5	0	14	－
島根	385	337	210	106	13	0	48	0
岡山	726	698	90	603	2	－	24	3
広島	467	423	159	251	13	0	43	－
山口	331	312	168	142	1	1	14	5
徳島	352	346	242	104	0	－	6	0
香川	13	10	1	10	0	－	2	0
愛媛	809	808	383	425	0	0	－	0
高知	702	700	281	382	0	－	2	1
福岡	239	234	157	75	1	－	5	0
佐賀	237	229	113	116	0	－	8	0
長崎	195	182	72	110	－	－	13	－
熊本	1,684	1,657	1,107	549	0	－	20	7
大分	1,709	1,690	1,332	358	1	－	9	4
宮崎	3,217	3,206	2,980	224	1	－	10	－
鹿児島	970	902	725	172	1	－	52	15
沖縄	x	0	－	－	－	－	x	－
合計	26,655	25,054	14,726	6,188	367	3,537	1,483	51

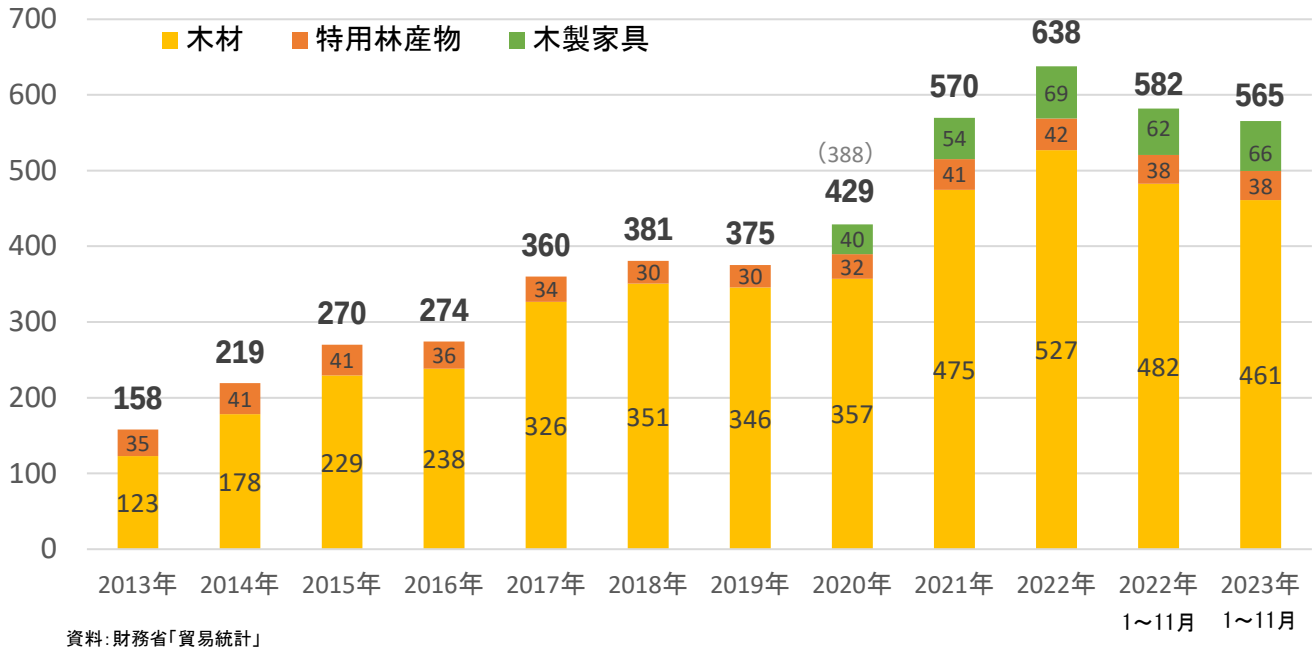
資料：農林水産省「令和３年林業産出額」
注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場が直接入荷するパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額を含まない。
また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。
「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計調査を公表していないもの

林産物輸出入情報- 1　林産物輸出額

- 2023年11月の林産物輸出額は、51億円（前年同期比93%）となった。
- 内訳は、木材が41億円（同91%）、特用林産物が４億円（同107%）、木製家具が７億円（同99%）となった。
- 2023年１～11月の林産物輸出額は、565億円（前年同期比97%）となった。内訳は、木材が461億円（同96%）、特用林産物が38億円（同100%）、木製家具が66億円（同107%）となった。

〇林産物輸出の推移

（億円）



資料：財務省「貿易統計」

※特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※2020年の（388）は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

〇林産物の月別輸出額

（億円）

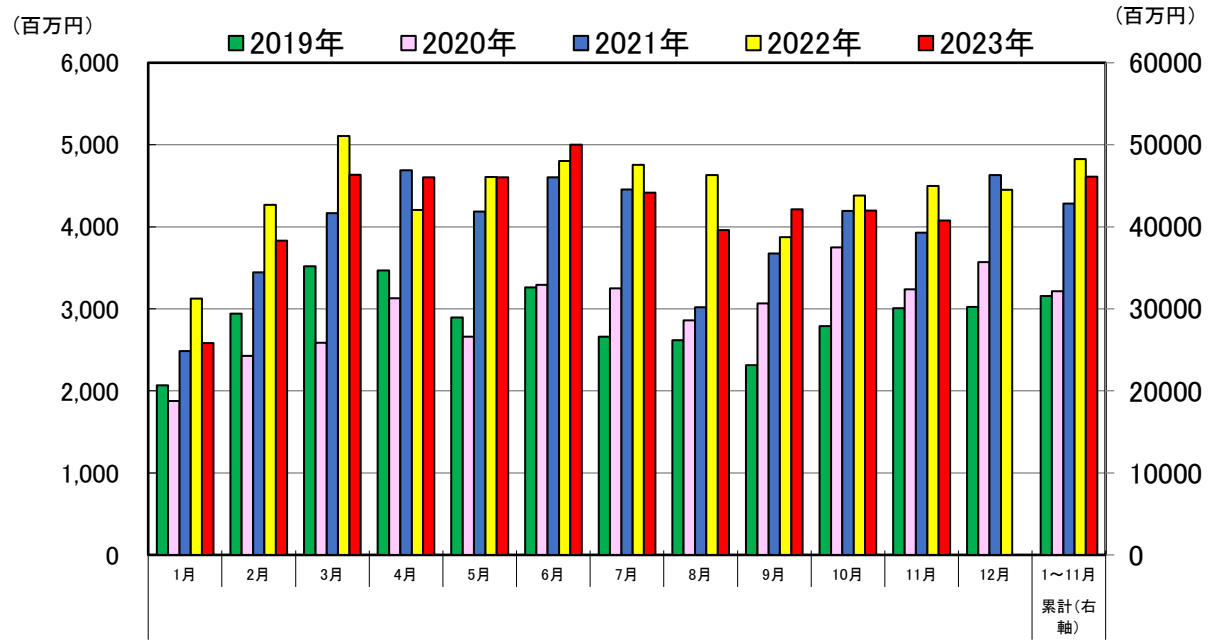
	2022年				2023年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	37	31	3	4	33	88%	105%	26	3	4
2月	50	43	3	4	47	94%	114%	38	3	5
3月	61	51	4	6	55	91%	109%	46	3	6
4月	51	42	3	5	56	110%	101%	46	3	7
5月	55	46	3	5	55	101%	114%	46	3	6
6月	58	48	4	6	60	105%	112%	50	4	7
7月	58	48	4	7	55	95%	106%	44	4	7
8月	56	46	3	6	48	87%	129%	40	3	5
9月	48	39	4	6	52	109%	116%	42	4	6
10月	54	44	4	6	52	97%	102%	42	4	7
11月	55	45	4	7	51	93%	107%	41	4	7
12月	56	45	4	7						
11月累計	**582**	**482**	**38**	**62**	**565**	**97%**	**110%**	**461**	**38**	**66**

資料：財務省貿易統計

林産物輸出入情報-２　木材輸出額

- 2023年11月の木材輸出額は41億円（前年同期比91%）、１～11月累計の木材輸出額は461億円（前年同期比96%）となった。
- １～11月累計輸出額の前年同期比をみると、品目別では丸太が増加しており、丸太は、中国向けが119%となっている。製材、合板は前年を下回って推移しており、製材はフィリピン、米国、韓国向けの減少が大きい。

〇木材輸出額の推移（月別）



〇木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	11月　単月					1～11月累計				
	輸出額	前年比	主要品目内訳（百万円） 前年比（%）			輸出額	前年比	主要品目内訳（百万円） 前年比（%）		
	（百万円）	（%）	丸太	製材	合板	（百万円）	（%）	丸太	製材	合板
中国	2,094	108%	1,725 113%	118 106%	27 118%	22,627	114%	18,276 119%	1,326 91%	237 72%
韓国	207	81%	123 86%	39 70%	5 ―	2,525	75%	1,474 77%	456 49%	21 58%
台湾	195	77%	84 84%	28 30%	1 ―	2,407	94%	1,124 84%	582 91%	11 392%
米国	398	82%	0 ―	155 94%	6 ―	4,815	84%	4 ―	1,988 73%	15 136%
フィリピン	860	69%	0 ―	109 113%	699 64%	10,425	79%	0 ―	934 34%	8,917 94%
その他	323	100%	19 88%	46 167%	1 50%	3,315	96%	161 58%	540 104%	32 55%
総計	4,077	91%	1,951 109%	494 90%	740 66%	46,114	96%	21,039 111%	5,826 67%	9,234 93%

※資料：財務省貿易統計（第４４類を集計）、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html

林産物輸出入情報-３　木材輸入額

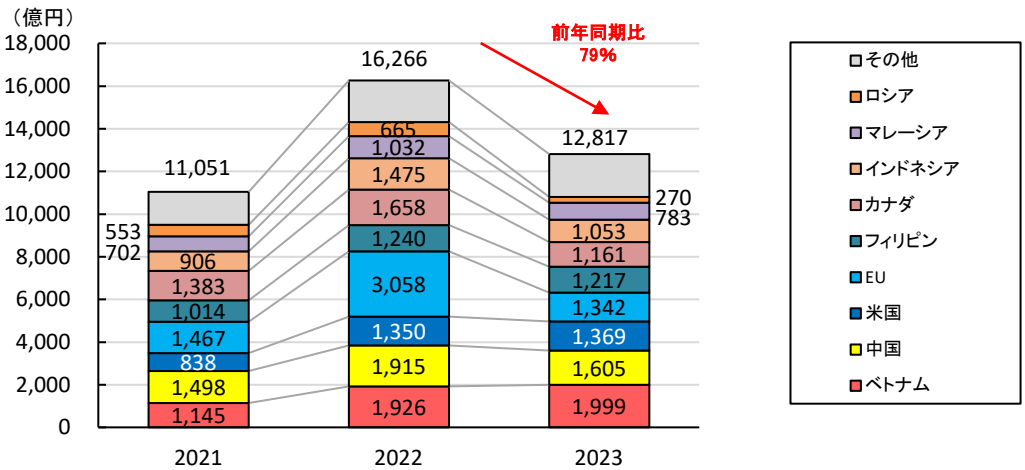
- 2023年11月の木材輸入額は、前月比101%、前年同月比85%の1,187億円となった。
- 2023年1～11月の木材輸入額累計は、前年同期比79%の1兆2,817億円となった。

○2023年11月の木材輸入額

（単位：億円）

年／国名	2022年（1月～12月）	月別金額 2023年10月	月別金額 2023年11月	月別金額 前月比	月別金額 前年同月比	累計金額 2022年1～11月	累計金額 2023年1～11月	累計金額 前年同期比
世界計	17,521	1,178	1,187	101%	85%	16,266	12,817	79%
E　U	3,227	98	127	129%	72%	3,058	1,342	44%
（フィンランド）	1,080	26	36	140%	63%	1,016	406	40%
（スウェーデン）	688	13	25	189%	62%	650	264	41%
ベトナム	2,119	198	184	93%	91%	1,926	1,999	104%
中　国	2,071	148	162	109%	91%	1,915	1,605	84%
カナダ	1,761	118	99	84%	75%	1,658	1,161	70%
インドネシア	1,584	101	109	109%	84%	1,475	1,053	71%
米　国	1,458	141	103	74%	77%	1,350	1,369	101%
フィリピン	1,348	128	107	83%	88%	1,240	1,217	98%
マレーシア	1,117	72	91	126%	105%	1,032	783	76%
ロシア	685	23	18	79%	61%	665	270	41%
その他	2,152	150	185	123%	92%	1,948	2,018	104%
我が国の総輸入額	1,181,642	98,143	95,999	98%	88%	1,079,252	1,005,918	93%
我が国の総輸入額に占める木材輸入額の割合	1.48%	1.20%	1.24%			1.51%	1.27%	

○2021～2023年の1～11月における木材輸入額

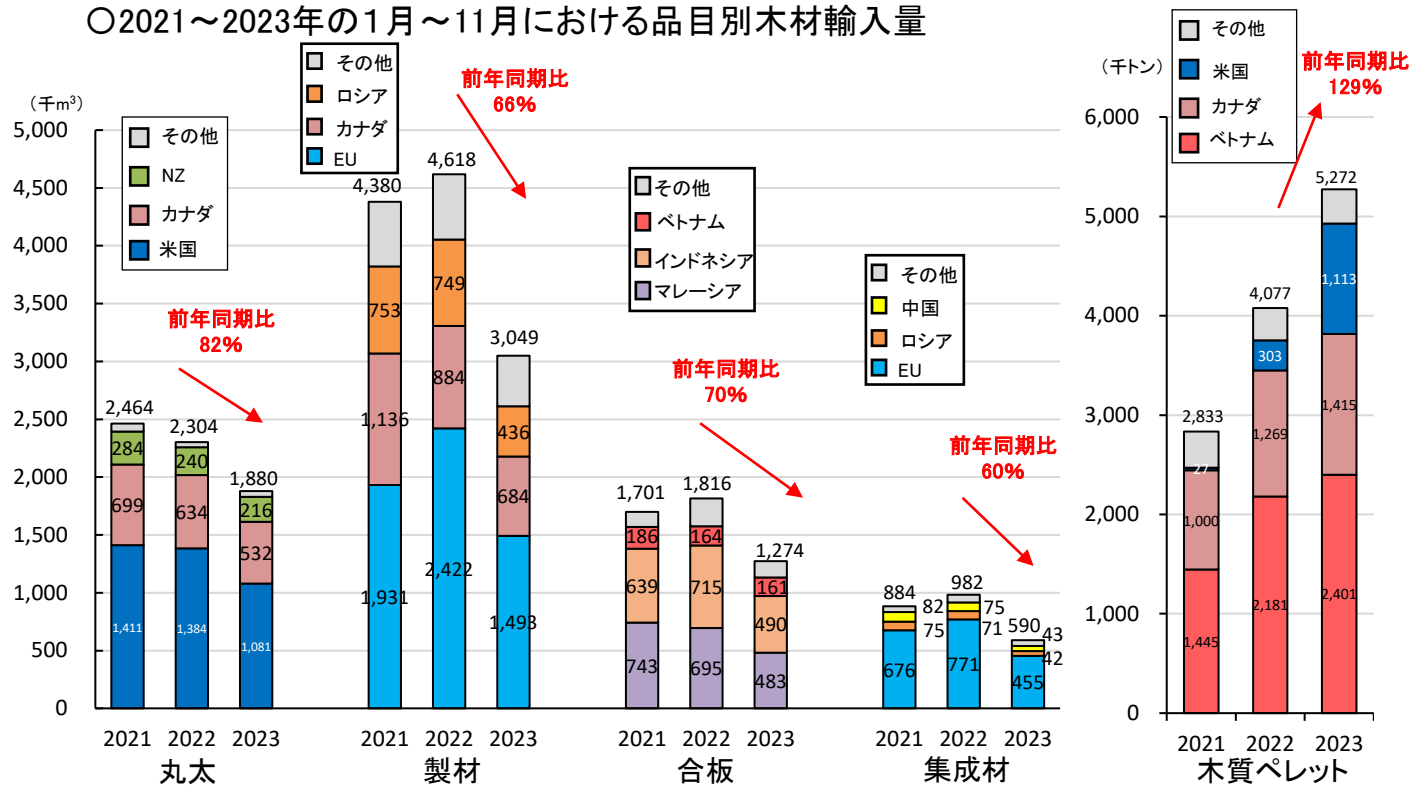


資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。
　２：ＥＵに英国は含まない。
　３：ＥＵは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4　木材輸入量（累計）

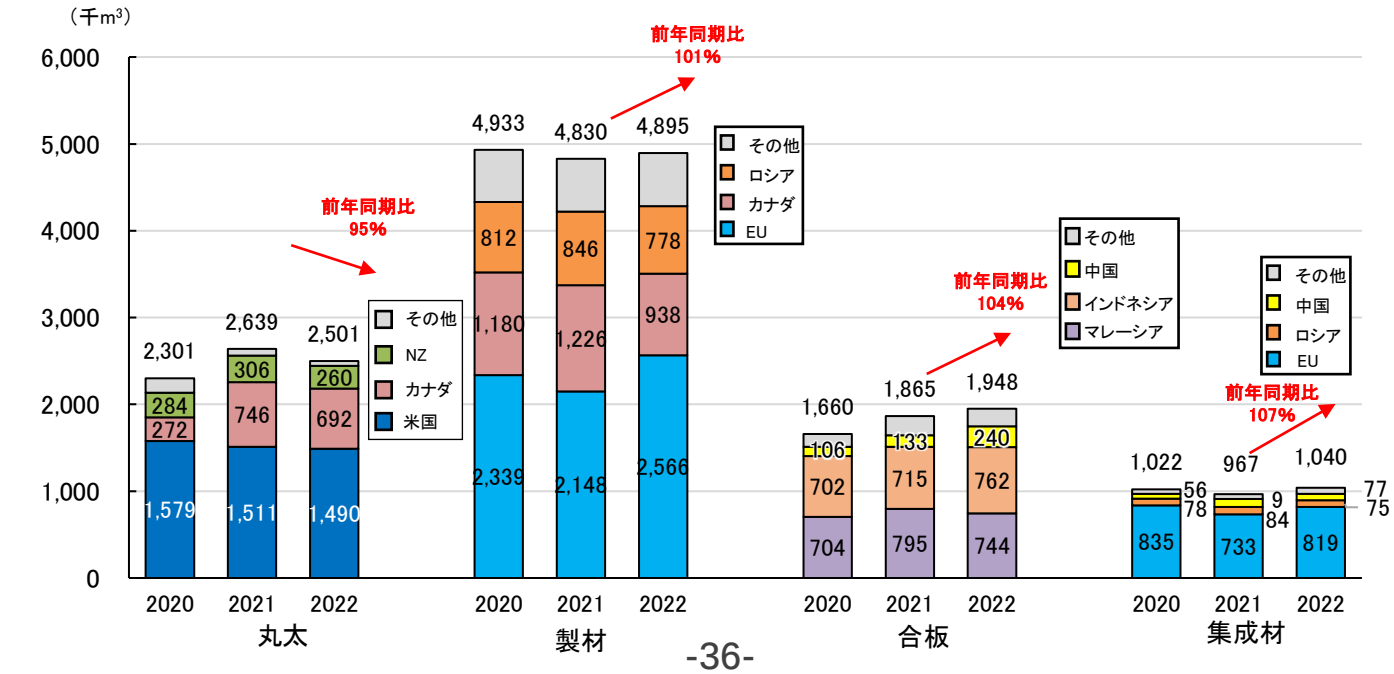
- 2023年1月～11月累計の品目別輸入量は、丸太が前年同期比82%、製材が66%、合板が70%、集成材が60%、木質ペレットが129%となった。なお、2021年同期比では、丸太が76%、製材が70%、合板が75%、集成材が67%、木質ペレットが186%となった。
- 2022年における品目別の輸入量は、前年比で丸太が95%と減少する一方で、製材が101%、合板が104%、集成材が107%と増加した。

○2021～2023年の1月～11月における品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計
注1：2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

（参考）2020～2022年の品目別木材輸入量



林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2023年11月の丸太輸入量は、前月比62%、前年同月比64%の11万m^3となった。

（単位：千m^3）

材種＼年 / 国名	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年10月	2023年11月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～11月	2023年1～11月	前年同期比
合　計	[100%] 2,501	[100%] 170	[100%] 106	62%	64%	[100%] 2,304	[100%] 1,880	82%
米　材	[87%] 2,182	[75%] 127	[99%] 105	82%	79%	[88%] 2,018	[86%] 1,613	80%
米国	[60%] 1,490	[56%] 95	[65%] 69	73%	70%	[60%] 1,384	[58%] 1,081	78%
カナダ	[28%] 692	[19%] 32	[34%] 36	111%	107%	[28%] 634	[28%] 532	84%
南洋材	[1%] 29	[0%] 0	[0%] 1	111%	20%	[1%] 17	[2%] 31	182%
インドネシア	[0%] 0	－	－	－	－	[0%] 0	[0%] 0	48%
マレーシア	[1%] 22	[0%] 0	[0%] 1	111%	31%	[1%] 16	[1%] 17	106%
パプアニューギニア	[0%] 7	－	－	－	－	[0%] 1	[1%] 14	1458%
ロシア材	[0%] 7	－	－	－	－	[0%] 7	－	0%
ニュージーランド材	[10%] 260	[25%] 42	[0%] 0	0%	1%	[10%] 240	[11%] 216	90%
欧州材	[1%] 15	－	[0%] 0	皆増	1971%	[1%] 15	[1%] 13	90%
EU　計	[1%] 15	－	[0%] 0	皆増	657%	[1%] 15	[1%] 13	89%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	368%	100%	[0%] 2	[0%] 3	151%
中　国	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	487%	533%	[0%] 2	[0%] 2	80%
その他	[0%] 3	[0%] 0	[0%] 0	929%	26%	[0%] 3	[0%] 2	49%

資料：財務省貿易統計
注１：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。
　２：米材は米国、カナダより輸入された材。
　３：南洋材はｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、ﾏﾚｰｼｱ、ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ、ｿﾛﾓﾝ諸島、ﾌｨﾘﾋﾟﾝ、ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、ﾌﾞﾙﾈｲの7か国より輸入された材。
　４：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
　５：数量の上段の[　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　６：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
　７：「－」は輸入実績なし等。
　８：ＥＵに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4　木材輸入量（製材）

- 2023年11月の製材輸入量は、前月比119%、前年同月比106%の31万m³となった。

（単位：千m³）

年 / 材種 国名	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年10月	2023年11月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～11月	2023年1～11月	前年同期比
合　計	[100%] 4,895	[100%] 261	[100%] 310	119%	106%	[100%] 4,618	[100%] 3,049	66%
米　材	[22%] 1,070	[37%] 96	[29%] 90	93%	108%	[22%] 1,008	[26%] 784	78%
米国	[3%] 132	[3%] 9	[3%] 11	122%	94%	[3%] 124	[3%] 100	81%
カナダ	[19%] 938	[33%] 87	[26%] 79	91%	111%	[19%] 884	[22%] 684	77%
南洋材	[1%] 63	[1%] 3	[1%] 4	121%	67%	[1%] 58	[2%] 46	79%
インドネシア	[0%] 21	[1%] 1	[0%] 1	105%	66%	[0%] 20	[1%] 17	86%
マレーシア	[1%] 40	[1%] 2	[1%] 2	141%	63%	[1%] 37	[1%] 27	73%
パプアニューギニア	[0%] 0	－	[0%] 0	皆増	皆増	[0%] 0	[0%] 0	97%
ロシア材	[16%] 778	[15%] 38	[10%] 30	79%	80%	[16%] 749	[14%] 436	58%
ニュージーランド材	[1%] 47	[1%] 2	[1%] 3	132%	157%	[1%] 43	[1%] 31	72%
チリ材	[5%] 251	[3%] 8	[9%] 28	372%	247%	[5%] 224	[6%] 182	81%
欧州材	[54%] 2,619	[41%] 108	[48%] 149	138%	102%	[54%] 2,473	[50%] 1,519	61%
EU　計	[52%] 2,566	[41%] 106	[47%] 146	138%	103%	[52%] 2,422	[49%] 1,493	62%
（スウェーデン）	[17%] 847	[10%] 27	[17%] 53	200%	106%	[17%] 798	[17%] 506	63%
（フィンランド）	[17%] 842	[14%] 38	[16%] 48	127%	100%	[17%] 787	[17%] 534	68%
アフリカ材	[0%] 2	[1%] 2	[0%] 0	11%	93%	[0%] 2	[0%] 4	201%
中　国	[1%] 57	[1%] 3	[1%] 4	144%	87%	[1%] 53	[1%] 39	73%
その他	[0%] 8	[0%] 1	[0%] 1	104%	114%	[0%] 8	[0%] 9	108%

資料：財務省貿易統計
注１：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。
　２：米材は米国、カナダより輸入された材。
　３：南洋材はｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、ﾏﾚｰｼｱ、ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ、ｿﾛﾓﾝ諸島、ﾌｨﾘﾋﾟﾝ、ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、ﾌﾞﾙﾈｲの7か国より輸入された材。
　４：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
　５：数量の上段の[　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　６：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
　７：「－」は輸入実績なし等。
　８：ＥＵに英国は含まない。
　９：ＥＵは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2023年11月の合板輸入量は、前月比117%、前年同月比116%の15万m^3となった。

（単位：千m^3）

国名＼年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年10月	2023年11月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～11月	2023年1～11月	前年同期比
総輸入量	[100%] 1,948	[100%] 125	[100%] 145	117%	116%	[100%] 1,816	[100%] 1,274	70%
インドネシア	[39%] 762	[40%] 50	[37%] 53	105%	106%	[39%] 715	[38%] 490	69%
マレーシア	[38%] 744	[37%] 46	[43%] 63	136%	139%	[38%] 695	[38%] 483	69%
中　国	[12%] 240	[8%] 10	[8%] 12	115%	90%	[12%] 226	[10%] 127	56%
ベトナム	[10%] 186	[14%] 17	[12%] 17	98%	106%	[9%] 164	[13%] 161	98%
EU	[0%] 6	[0%] 0	[0%] 1	222%	149%	[0%] 6	[1%] 7	117%
その他	[1%] 10	[0%] 1	[0%] 0	86%	41%	[1%] 9	[0%] 6	63%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。
　２：数量の上段の[　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
　４：ＥＵに英国は含まない。

- 2023年11月の木材チップ輸入量は、前月比97%、前年同月比96%の88万トンとなった。

（単位：千トン）

国名＼年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年10月	2023年11月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～11月	2023年1～11月	前年同期比
総輸入量	[100%] 11,312	[100%] 904	[100%] 876	97%	96%	[100%] 10,316	[100%] 10,336	100%
ベトナム	[38%] 4,300	[45%] 403	[39%] 345	86%	93%	[39%] 3,989	[37%] 3,849	96%
オーストラリア	[17%] 1,943	[10%] 93	[24%] 207	223%	142%	[17%] 1,772	[18%] 1,843	104%
チ　リ	[8%] 868	[2%] 20	[6%] 50	256%	196%	[8%] 786	[6%] 659	84%
南アフリカ共和国	[10%] 1,099	[7%] 61	[5%] 48	78%	39%	[10%] 1,035	[10%] 1,004	97%
米　国	[8%] 960	[11%] 103	[7%] 61	59%	78%	[8%] 836	[8%] 860	103%
その他	[19%] 2,142	[25%] 225	[19%] 166	74%	96%	[18%] 1,898	[21%] 2,121	112%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。
　２：数量の上段の[　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2023年11月の集成材輸入量は、前月比133%、前年同月比117%の6.2万m^3となった。構造用集成材に限ると、前月比138%、前年同月比119%の5.4万m^3となった。

（単位：千m^3）

国名＼年		2022年（1月～12月）	月別数量 2023年10月	2023年11月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年 1～11月	2023年1～11月	前年同期比
総輸入量		[100%] 1,040	[100%] 46	[100%] 62	133%	117%	[100%] 982	[100%] 590	60%
	うち構造用集成材	[100%] 906	[100%] 39	[100%] 54	138%	119%	[100%] 857	[100%] 505	59%
ＥＵ		[79%] 819	[72%] 33	[80%] 49	148%	119%	[78%] 771	[77%] 455	59%
	うち構造用集成材	[88%] 797	[83%] 32	[90%] 48	150%	120%	[88%] 751	[88%] 442	59%
フィンランド		[38%] 390	[29%] 13	[36%] 22	167%	108%	[37%] 361	[38%] 225	62%
	うち構造用集成材	[43%] 385	[34%] 13	[41%] 22	169%	110%	[42%] 358	[44%] 222	62%
ルーマニア		[15%] 156	[19%] 9	[20%] 12	136%	468%	[16%] 153	[13%] 74	48%
	うち構造用集成材	[16%] 148	[23%] 9	[22%] 12	135%	492%	[17%] 145	[14%] 72	50%
オーストリア		[12%] 125	[13%] 6	[11%] 7	121%	78%	[12%] 118	[11%] 65	55%
	うち構造用集成材	[13%] 116	[13%] 5	[12%] 6	129%	78%	[13%] 110	[11%] 58	52%
中国		[7%] 77	[10%] 5	[7%] 4	85%	96%	[8%] 75	[7%] 43	57%
	うち構造用集成材	[5%] 45	[7%] 3	[5%] 3	89%	108%	[5%] 45	[5%] 24	53%
ロシア		[7%] 75	[8%] 4	[5%] 3	81%	99%	[7%] 71	[7%] 42	58%
	うち構造用集成材	[7%] 63	[10%] 4	[5%] 3	75%	109%	[7%] 61	[8%] 39	64%
その他		[7%] 68	[9%] 4	[9%] 5	123%	135%	[7%] 65	[9%] 50	78%
	うち構造用集成材	[0%] 0	－	－	－	－	[0%] 0	[0%] 0	39%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。
２：数量の上段の[　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
４：「－」は輸入実績なし等。
５：ＥＵに英国は含まない。
６：ＥＵはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、ＬＶＬ）

- 2023年11月の木質ペレット輸入量は、前月比91%、前年同月比142%の46万トンとなった。

（単位：千トン）

国名＼年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年10月	2023年11月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年 1～11月	2023年 1～11月	前年同期比
総輸入量	[100%] 4,407	[100%] 505	[100%] 458	91%	142%	[100%] 4,077	[100%] 5,272	129%
ベトナム	[54%] 2,394	[35%] 178	[47%] 216	121%	142%	[54%] 2,181	[46%] 2,401	110%
カナダ	[31%] 1,359	[29%] 144	[17%] 77	53%	60%	[31%] 1,269	[27%] 1,415	111%
米　国	[7%] 303	[29%] 148	[26%] 119	81%	皆増	[7%] 303	[21%] 1,113	367%
マレーシア	[3%] 137	[7%] 35	[10%] 46	132%	284%	[3%] 110	[4%] 220	200%
その他	[5%] 214	[0%] 0	[0%] 0	262%	2%	[5%] 214	[2%] 124	58%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。
　２：数量の上段の[　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2023年11月のLVL輸入量は、前月比112%、前年同月比109%の4.7万m^3となった。

（単位：千m^3）

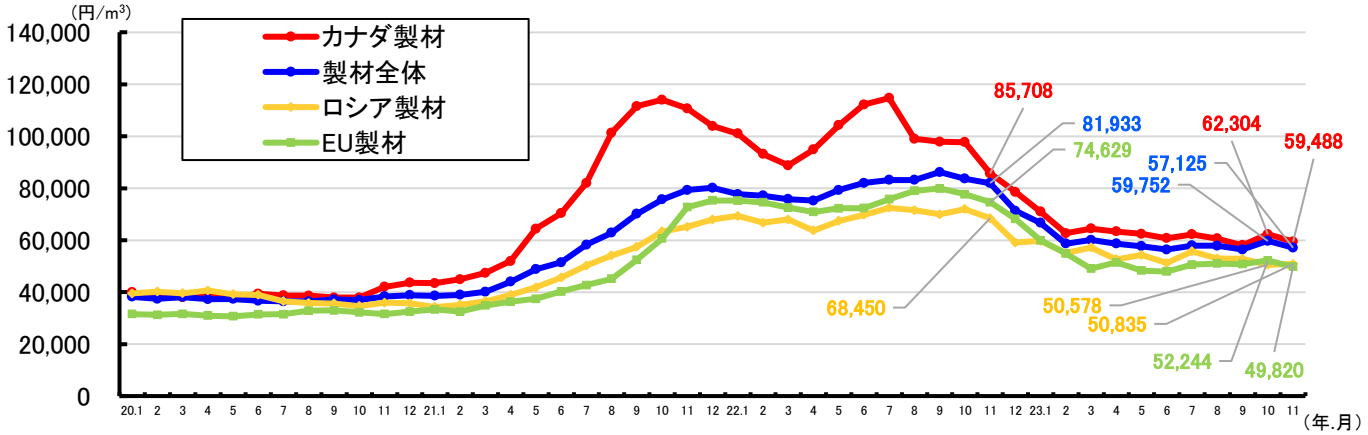
国名＼年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年10月	2023年11月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～11月	2023年1～11月	前年同期比
総輸入量	[100%] 527	[100%] 42	[100%] 47	112%	109%	[100%] 475	[100%] 442	93%
中　国	[75%] 397	[73%] 31	[75%] 35	114%	106%	[75%] 358	[74%] 329	92%
ベトナム	[20%] 107	[24%] 10	[22%] 10	101%	125%	[20%] 96	[22%] 95	100%
インドネシア	[4%] 19	[2%] 1	[3%] 1	136%	110%	[4%] 18	[3%] 14	82%
その他	[1%] 4	[0%] 0	[0%] 0	366%	59%	[1%] 4	[1%] 4	100%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。
　２：数量の上段の[　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

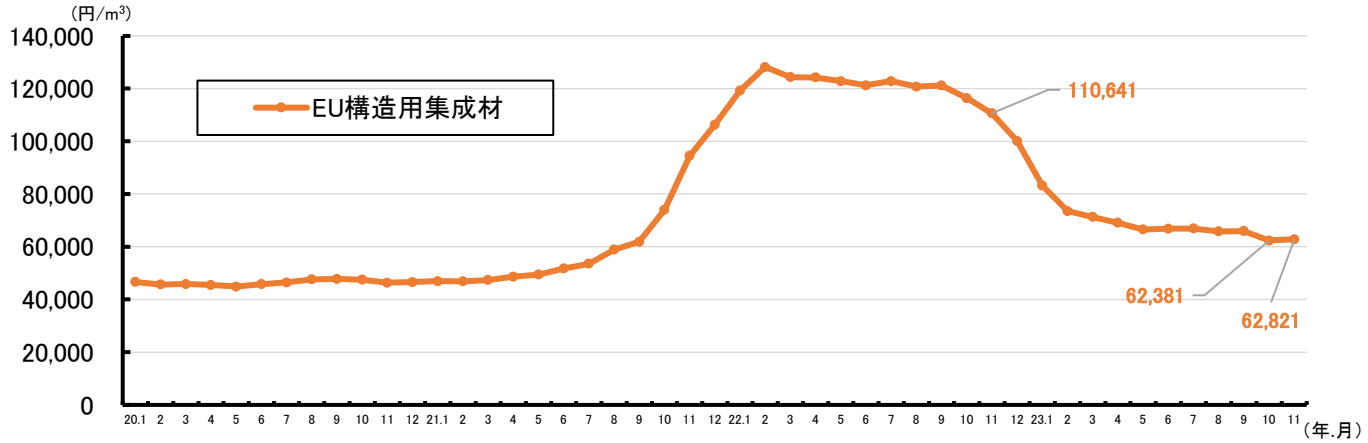
林産物輸出入情報-５　製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価

- 2023年11月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比96%の57,125円/m^3（前年同月比70%）。国別に見ると、カナダの製材は、前月比95%の59,488円/m^3（前年同月比69%）、ＥＵの製材は、前月比95%の49,820円/m^3（前年同月比67%）、ロシアの製材は、前月比101%の50,835円/m^3（前年同月比74%）。
- 同月のＥＵからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比101%の62,821円/m^3（前年同月比57%）。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比102%の83,679円/m^3（前年同月比74%）。

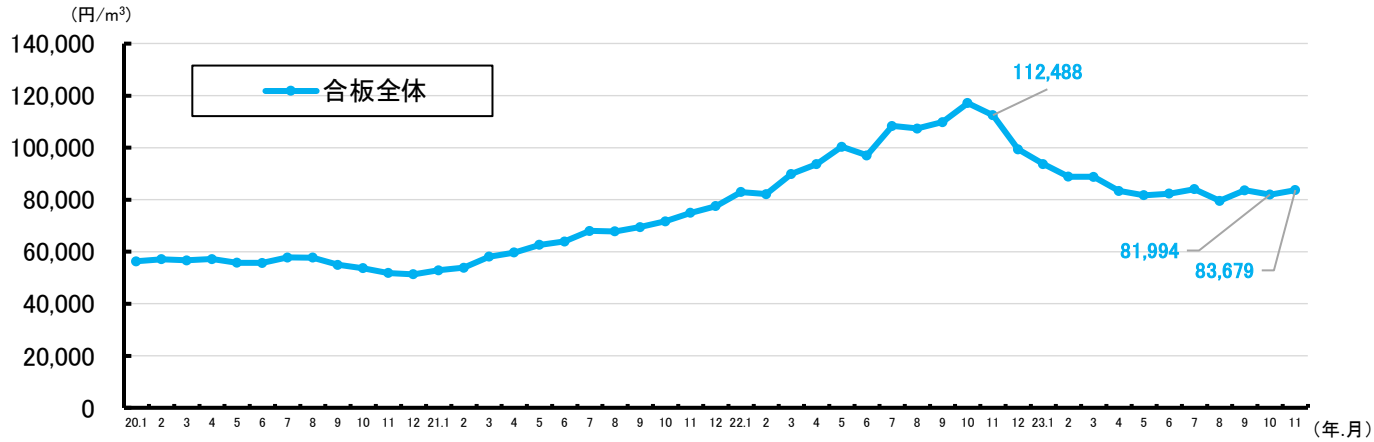
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2022年の食用きのこ類の生産量は46万0,890t（対前年比99.8%）となった。
- たけのこの生産量は2万1,798t（対前年比109.4%）となった。
- 木炭の生産量は1万1,882t（対前年比102.9%）となった。

○きのこ類

単位:t

年次	品目	きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ（生換算値）	生しいたけ	原木栽培	菌床栽培	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
2011	平成23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643	36
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022	**4**	**83,773**	**2,034**	**14,241**	**69,532**	**4,328**	**65,204**	**23,738**	**126,321**	**4,501**	**122,840**	**56,763**	**37,798**	**2,997**	**35**

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:t

年次	品目	その他食用		
		くり	たけのこ	わさび（根茎＋葉柄）
2011	平成23	19,100	32,217	2,703
2012	24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886
2022	**4**	**15,600**	**21,798**	**1,635**

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和4年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量（概数値）』による。

○非食品

年次	品目	非食用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	㎥	t	t	t	t	層積㎥	t	kl	t	t	t	t	kl	kl
2011	平成23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567	2,141	287
2012	24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022	**4**	**1,766**	**22**	**828**	**230**	**11,882**	**426**	**4,773**	**5**	**91,516**	**158,046**	**69**	**1,774**	**1,000**	**3,615**	**4,830**	**1,689**	**190**

注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。
2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

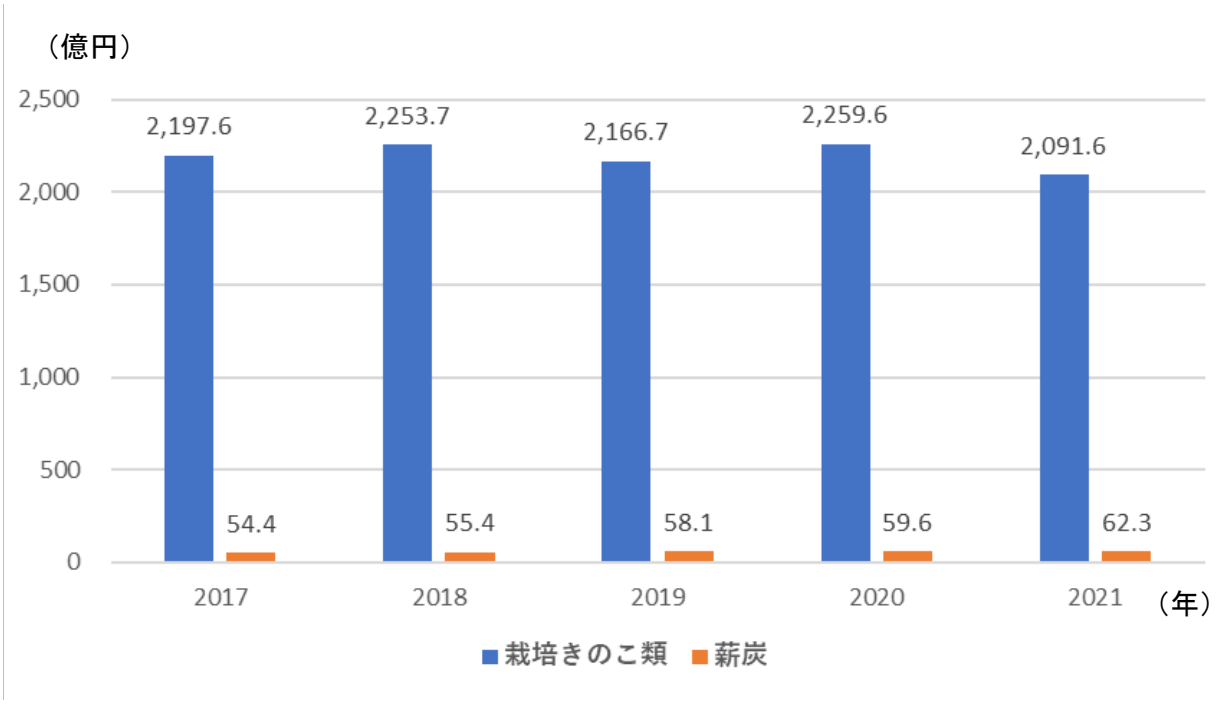
資料：農林水産省「令和４年特用林産基礎資料」

特用林産情報-２　特用林産物の産出額

- 2021年のきのこ類の林業産出額は、2,091.6億円（対前年比92.6%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、62.3億円（対前年比104.5%）となった。

（億円）

	2017	2018	2019	2020	2021
栽培きのこ類	2,197.6	2,253.7	2,166.7	2,259.6	2,091.6
薪炭	54.4	55.4	58.1	59.6	62.3



資料：農林水産省「令和３年林業産出額」

特用林産情報-３

特用林産物の輸出入量

- 2023年１～11月の乾しいたけの輸出量は32トン、輸入量は3,938トン。
- 2023年１～11月の木炭の輸出量は233トン、輸入量は75,145トン。

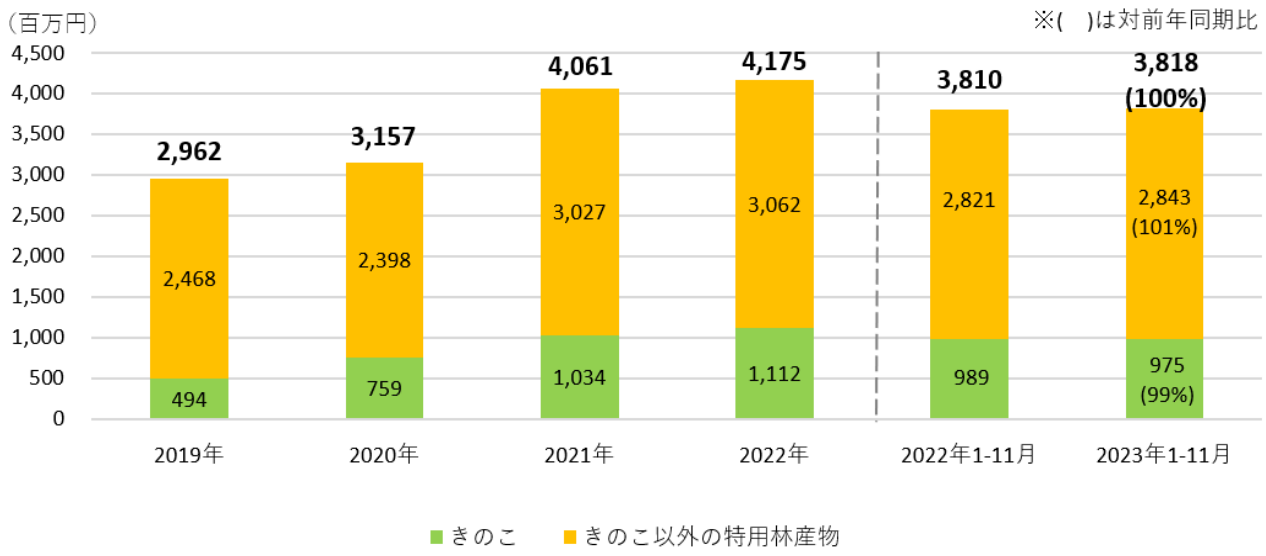
品目	単位	2019		2020		2021		2022		2023 1-11月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	33	4,869	33	4,354	41	4,575	36	4,596	32	3,938
生しいたけ	トン	…	1,835	…	1,785	…	1,988	14	2,262	14	1,782
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	89	25,320	14	23,190	66	22,060	76	24,882	47	20,721
まつたけ	トン	…	849	…	629	…	524	0	408	0	475
くり	トン	…	9,019	…	7,371	…	8,401	…	8,481	…	7,381
くるみ	トン	…	52,236	…	56,478	…	67,581	…	53,991	…	50,534
たけのこ	トン	…	157,296	…	142,544	…	149,778	…	153,619	…	118,468
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	7	10	4	9	5	11	5	10	7	5
生うるし	ｋｇ	…	36,254	…	30,165	…	21,910	…	23,880	…	18,675
つばき油	ｋｌ	…	180	…	220	…	224	…	218	…	157
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	215	0	194	0	191	0	159	0	155
桐材	m^3	…	10,099	…	9,726	…	9,871	…	9,813	…	9,046
木炭	トン	460	143,953	439	79,739	270	84,224	205	78,838	233	75,145
竹炭	トン	…	9,414	12	7,605	2	6,790	6	9,666	1	11,043
木酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m^3	788	1,830	468	2,326	490	7,099	558	9,048	435	7,618
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	54,183	…	44,499	…	37,584	…	43,396	…	41,829
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

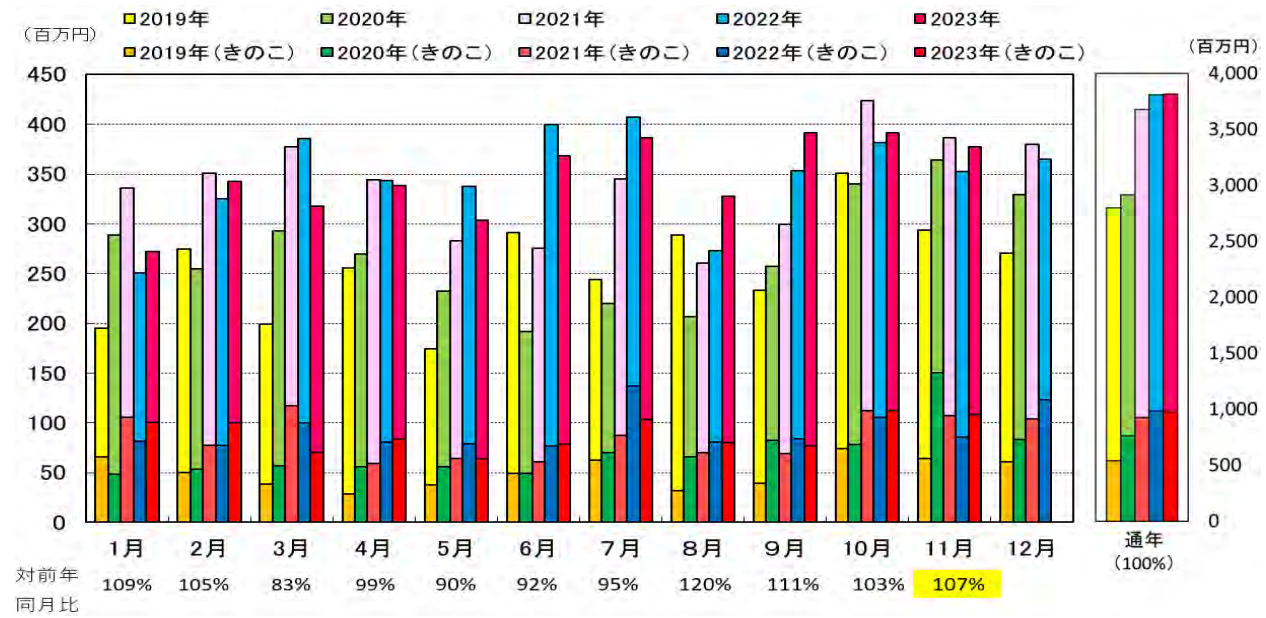
特用林産情報-４　特用林産物の輸出額①

- 2023年（１～11月）の特用林産物輸出額は3,818百万円（前年同期比100%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は975百万円（対前年同期比99%）、きのこ以外は2,843百万円（対前年同期比101%）となった。
- 11月の輸出額は、378百万円（対前年同月比107%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は108百万円（対前年同月比126%）、きのこ以外は269百万円（対前年同月比101%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）

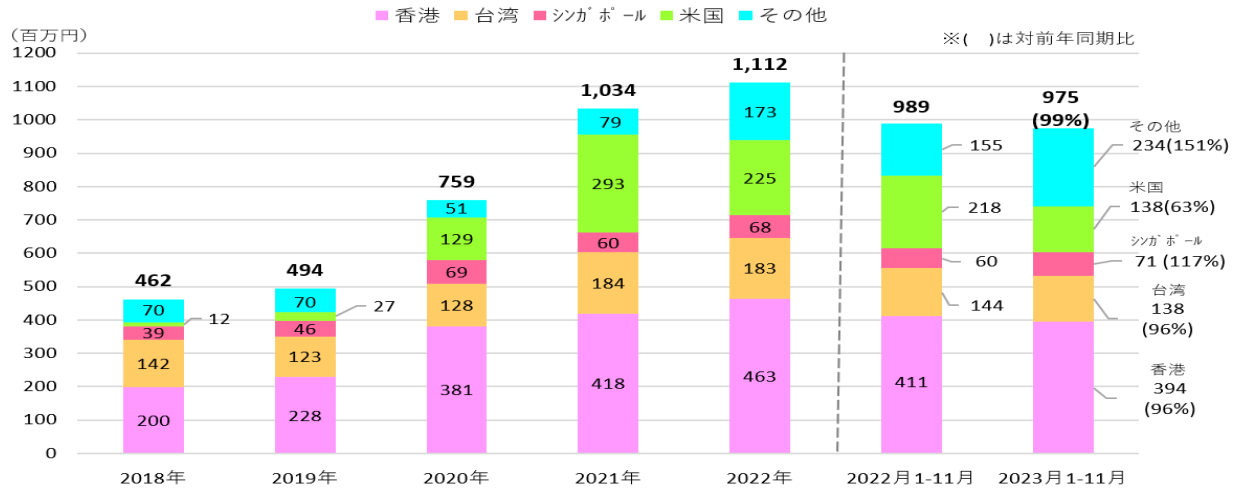


資料：財務省貿易統計
※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
※令和２年の定義見直しにより，令和３年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報-４　特用林産物の輸出額②

- 2023年（１～11月）のきのこの輸出額は975百万円で、対前年同期比99%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比96%、台湾が96%、シンガポールが117%、米国が63%となっている。
- 2023年（１～11月）の輸出量は1,382トンで、対前年同期比103%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比89%、台湾が87%、シンガポールが109%、米国が59%となっている。

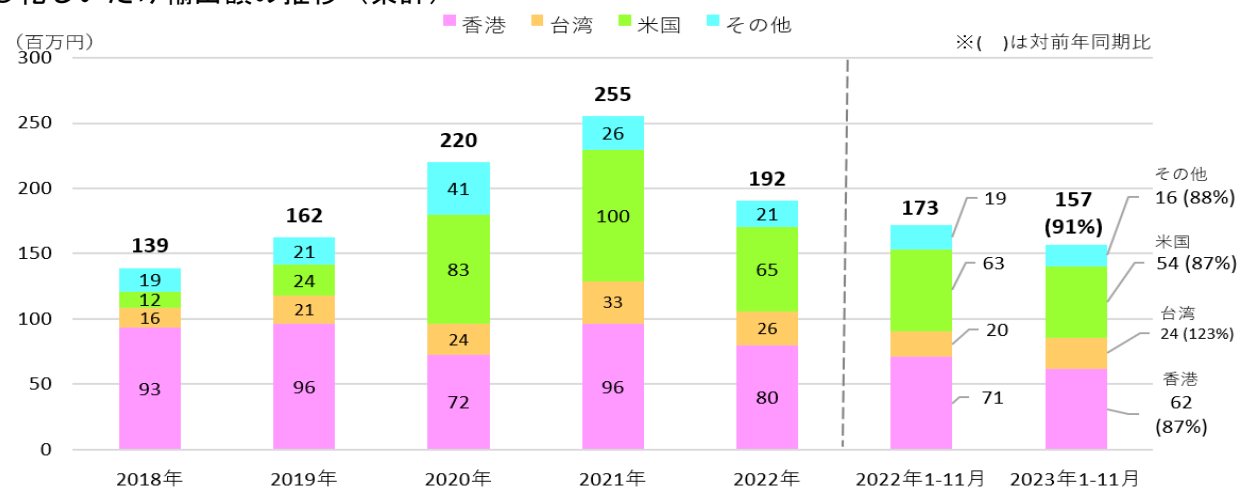
○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※(　)は対前年同期比
※令和２年の定義見直しにより、令和３年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2023年（１～11月）の乾しいたけの輸出額は157百万円で、対前年同期比91%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比87%、台湾は123%、米国は87%となっている。
- 2023年（１～11月）の輸出量は32トンで、対前年同期比96%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比92%、台湾が116%、米国が96%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）

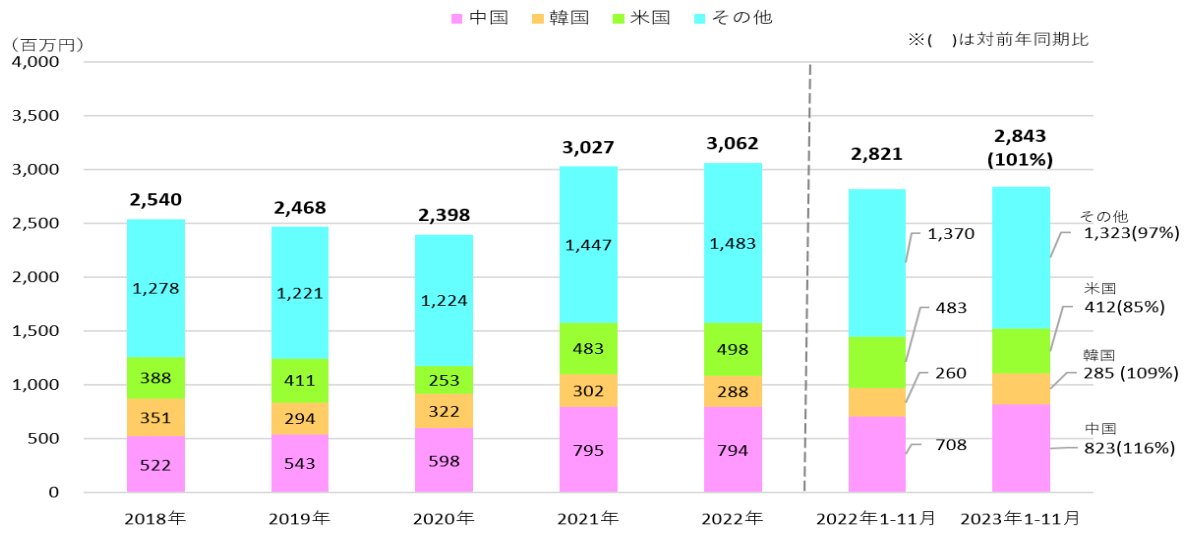


資料：財務省貿易統計
※(　)は対前年同期比

特用林産情報-４　特用林産物の輸出額③

- 2023年（１～11月）のきのこ以外の特用林産物の輸出額は2,843百万円で、対前年同期比101%となっている。国別には、中国が対前年同期比116%、韓国が109%、米国が85%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比96%、植物性ろうが105%、テルペン油が120%となっている。
- 2023年（１～11月）の輸出量は2,188トンで、対前年同期比90%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比106%、韓国が120%、米国が68%となっている。

〇きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※(　)は対前年同期比

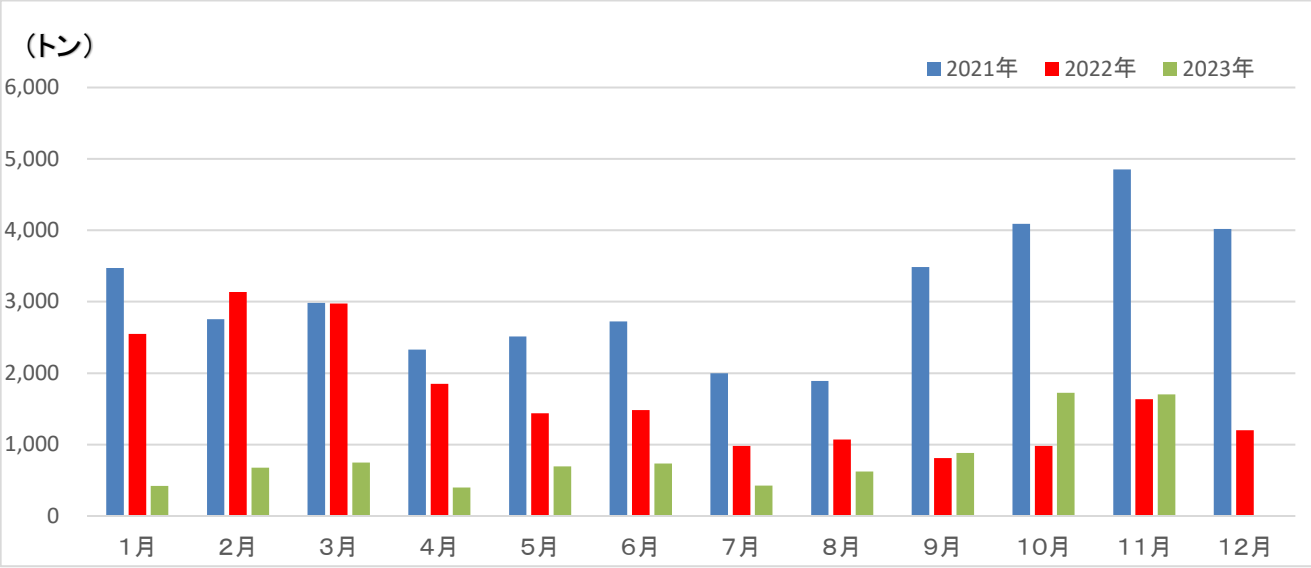
特用林産情報-５ 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年４月以降は減少傾向に転じている。
- 2023年11月の輸入量は1,702トンであり、対改正前直近年の同月比35.0%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年（令和3年）	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年（令和4年）	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年（令和5年）	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	



資料：財務省貿易統計

特用林産情報-6　きのこ類の卸売数量・単価

- 2023年12月のきのこの卸売数量は8,151トン（対前年同月比86.2%）となった。
- 2023年12月のきのこの卸売総額は5,238百万円（対前年同月比99.8%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2020年	2021年	2022年	2022年12月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月
生しいたけ	48,466	47,744	45,782	2,067	1,069	1,038	1,157	1,621	1,657	1,873
なめこ	16,889	16,285	14,650	521	466	455	511	525	523	528
えのきだけ	98,312	99,571	94,232	4,435	1,866	2,085	2,848	3,586	3,426	3,694
しめじ	62,573	62,049	62,384	2,431	1,433	1,444	1,830	2,201	1,987	2,056
合計	226,240	225,649	217,048	9,454	4,834	5,022	6,346	7,933	7,593	8,151

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2020年	2021年	2022年	2022年12月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月
生しいたけ	43,781	41,270	41,358	2,402	970	993	1,204	1,737	1,708	2,225
なめこ	7,431	7,032	6,426	241	204	194	239	266	247	247
えのきだけ	26,245	23,267	22,842	1,480	486	457	764	1,100	1,209	1,591
しめじ	28,688	25,099	24,164	1,126	556	539	859	1,137	1,078	1,175
合計	106,144	96,668	94,790	5,249	2,216	2,182	3,066	4,241	4,241	5,238

きのこ類の卸売単価

単位：円／kg

	2020年	2021年	2022年	2022年12月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月
生しいたけ	903	864	903	1,162	907	957	1,041	1,071	1,031	1,188
なめこ	440	432	439	463	438	425	468	507	472	467
えのきだけ	267	234	242	334	261	219	268	307	353	431
しめじ	458	404	387	463	388	373	469	517	542	572

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」

セミナー・イベント情報

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■１月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
森林の仕事 エリアガイダンス	長野県、鳥取県： 1月20日(土) 高知県： 1月27日(土) 愛媛県: 2月4日(日)、 14日（水） 大分県： 17日（土）	詳細はHP参照	森林・林業に関心を持つ方や就業を考える方を対象に実施する説明会・相談会です。 主催：全国森林組合連合会　等 事前申込：要の場合あり（詳細はHP参照） 参加費：無料 詳細：https://www.ringyou.net/guidance/
森林シューセキ！ 事例報告会	1月23日(火)	浅草橋ヒューリックホール（オンライン併用）	森林の管理や集積・集約化の優良事例の横展開を図るため、事例報告会を開催します。 主催：林野庁 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/sinrinkeieikanriseido.html#3.3
第69回 日本山林美術展	1月29日(月) ～2月4日(日)	銀座アートホール	日本の山林風景の美しさを求めて制作された作品を展示します。 主催：日本山林美術協会 事前申込：不要 参加費：無料 詳細：http://sanrin.biz/custom9.html
山村と企業を つなぐフォーラム	2月7日（水）	木材会館（オンライン併用）	企業による森林でのプログラム等の活用を促進するため、「森林サービス産業」を展開する山村地域とそのプログラム等の活用に関心がある企業をつなぐフォーラムを開催します。 主催：林野庁 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/231213.html
令和５年度林業 イノベーション 現場実装 シンポジウム	2月8日（木） ～9日（金）	木材会館	林業イノベーションに関する地域の取組や技術開発の報告会、関係者によるマッチングミーティング等を2日間にわたり行います。 主催：林野庁・(一社)林業機械化協会 事前申込：要 詳細： https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaihatu/morihub/morihub.html
建築･建材展2024	3月12日(火) ～3月15日（金）	東京国際展示場「ビッグサイト」東展示棟	安心・安全で快適な住環境、商環境の実現に不可欠な各種建材及び関連設備機器などを一堂に集め展示します。 主催：（株）日本経済新聞社 事前申込：不要 参加費：3,000円（ウェブサイトから事前登録した場合は入場料無料） 詳細：https://messe.nikkei.co.jp/ac/

セミナー・イベント情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第74回日本木材学会大会 公開シンポジウム 「木の文化 ～ 伝統を未来につなぐ～」	3月14日（木）	京都大学 時計台百周年記念ホール	豊かな森林資源を背景に育まれてきた貴重な歴史的建造物や彫刻、工芸品に関する伝統的な技術の継承と保存、修理、修復事例を紹介します。 主催：（一社）日本木材学会 事前申込：不要 参加費：無料 詳細： https://confit.atlas.jp/guide/event/wood2024/static/sympj
第13回「日本の木の家づくり」サミット in 関西	5月21日（火） ～5月23日（木）	国立京都国際会館 アネックスホール	『日本の魅力～住宅のルーツから 新しい暮らしの形を考える～』をテーマに、先進的な地域工務店や有識者から具体的な体験や取り組みを学び、地域工務店として何を為すべきか、これからの住まいづくり・暮らしづくりに必要なことを考えます。 主催：（特非）環境共棲住宅「地球の会」 詳細： https://www.chikyunokai.com/topics/2023/10/vol72.html

コラム

生物多様性保全に資する森林管理のあり方に関する検討会

林野庁では、昨年12月に「生物多様性保全に資する森林管理のあり方に関する検討会」（以下、「検討会」）を設置して、森林における生物多様性の保全に資する森林管理の実践例について既存の知見を整理するとともに、ネイチャーポジティブの実現に向けた森林管理のあり方について検討することとしました。同検討会では、有識者等から意見を聴取しながら、森林における生物多様性の保全に資する森林管理のあり方にかかる指針を策定する予定です。第2回は2月、第3回は3月に開催する予定です。

第１回検討会（12月11日）の概要

- 生物多様性保全に資する森林管理のあり方に関して、①経営規模を踏まえた指針の水準、②生物多様性保全に資する森林管理の基準、③生物多様性保全に資するモニタリング方法及び評価方法について議論しました。
- 有識者等からのヒアリングとして、林野庁国有林野部、森林総合研究所、田島山業株式会社、サントリーホールディングス株式会社から取組事例等について報告がありました。

「生物多様性保全に資する森林管理のあり方に関する検討会」の詳細は、以下のURLからご覧いただけます

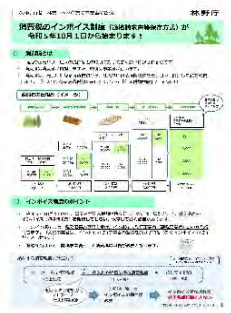
https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/tayousei/kentoukai.html

お知らせ

10月１日から 消費税インボイス制度 が始まりました！

森林・林業・木材産業関係者の皆様に、制度をよく理解いただき、各々の取引実態を踏まえて適切に準備いただく一助となるよう、林野庁では**インボイスサイトを開設**し、**ポイントをわかりやすくまとめたリーフレット**掲載の他、各種パンフレットや関係サイトを紹介しております。

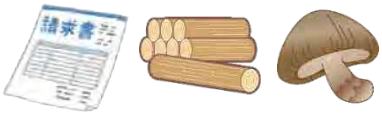
また、**相談窓口も開設**しておりますので、ぜひご活用ください！



リーフレット

インボイス制度（適格請求書等保存方式）のポイント！

- 消費税は、商品の販売やサービスの提供等の取引に対して広く公平に課される税であり、消費者が負担するが、納税は事業者が実施。
- 事業者は、売上げに係る消費税額から、仕入れに係る消費税額を差し引いた額を納税（**仕入税額控除**）。
- 2023年10月１日から、事業者が**仕入税額控除**を行うためには、原則として、仕入先から**インボイス**（適格請求書）**を交付してもらい、保存しておく必要**。
- このインボイスは、税務署長の登録を受けた課税事業者のみが交付可能。（免税事業者はインボイスの交付不可！）



納付する消費税額の計算方法

※ 消費税額は、税率ごとに区分して計算する必要

売上げに係る消費税額（売上税額） マイナス **仕入れや経費に係る消費税額**（仕入税額） ＝ 納付する税額（納付税額）

仕入れに係る消費税額を差し引くこと ＝**仕入税額控除**

→ 仕入税額控除には**インボイスの保存が必要**

→ **インボイスがなければ仕入税額控除できない！**※

※ 制度開始から６年間は、経過措置が設けられています。

簡易課税制度を選択した場合の計算方法

納付する税額＝

売上げの消費税額 マイナス **－ 仕入れや経費の消費税額**

インボイスの保存不要！

売上げの消費税額 × みなし仕入率

売上税額がわかれば納付税額の計算が可能！

事務負担が軽減！

事業区分	該当する事業	みなし仕入率
第一種	**卸売業**	**９０%**
第二種	小売業、**農林漁業（飲食料品）**	**８０%**
第三種	**製造業**、**農林漁業（飲食料品除く）**等	**７０%**
第四種	その他事業（飲食店業等）	６０%
第五種	サービス業等	５０%
第六種	不動産業	４０%

（注）簡易課税制度の適用には、事前の届出書の提出と、**基準期間の課税売上高が5,000万円以下**であることが必要。

インボイス（適格請求書）とは？

- 丸太等を購入した買手に対し、正確な適用税率や消費税額等を伝えるために、登録番号※、適用税率、消費税額等の記載した請求書。
（※ 登録番号は、登録後に税務署から通知される番号）
- 「インボイス」という名称の書類を新たに作成する必要はなく、**現在の請求書や領収書等に不足する項目を追加するイメージ**。

赤字が従来の区分記載請求書との変更点 →

【インボイスのイメージ】

請求書

●●（株）御中

登録番号 ○○会社（T1234・・・）

○年○月分 請求金額 115,400円
○月○日 丸太 110,000円
○月○日 乾しいたけ※ 5,400円
合計 115,400円

適用税率
10%対象 110,000円 内税 10,000円
8%対象 5,400円 内税 400円
※は軽減税率対象

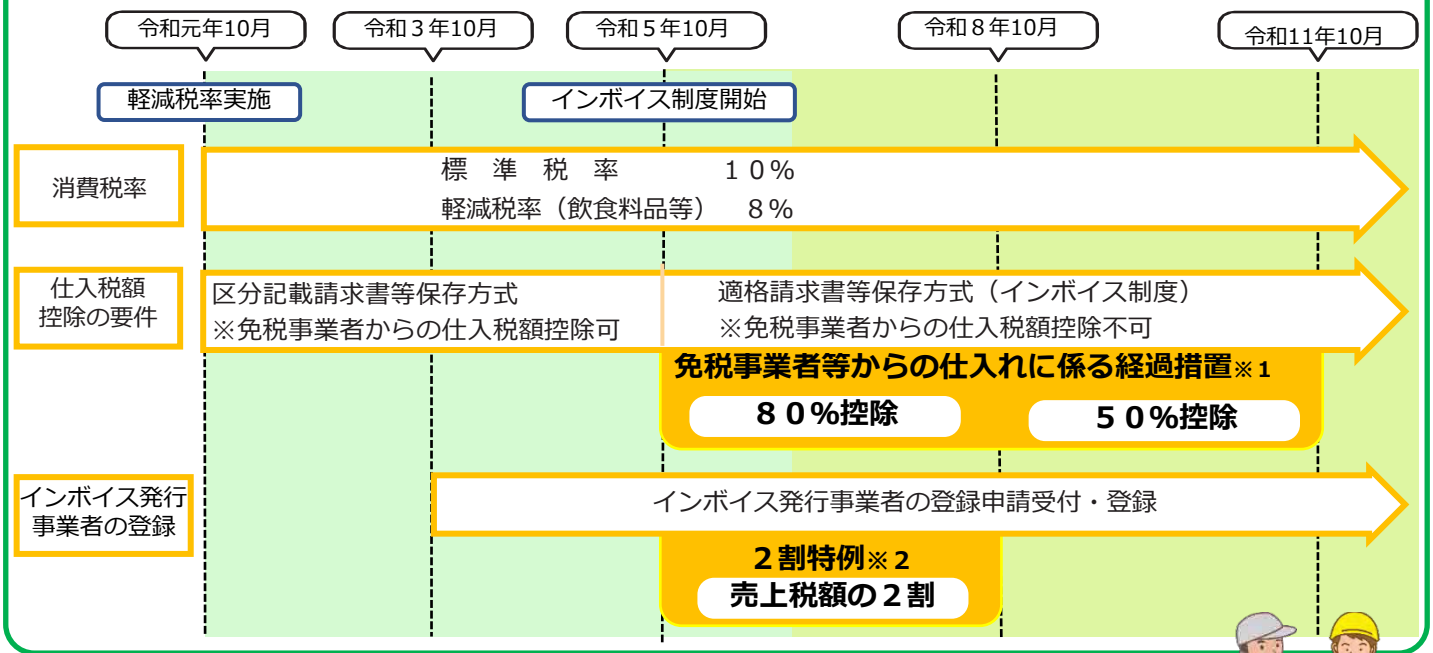
消費税額等

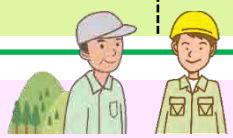
インボイス制度のスケジュール及び経過措置等

○　免税事業者については、令和5年10月1日から11年9月30日までの日の属する課税期間中に登録を受ける場合、**登録希望日（登録申請書提出から15日経過以後の日）からインボイス発行事業者となる経過措置**が設けられています。但し**登録通知が届くまで一定期間（e-Tax提出：約1ケ月、書面提出：約1ケ月半）を要する**ため、登録を受ける事をお決めの方は、**お早めの申請をおすすめします！**

○　**制度開始後６年間**（～令和11年9月30日）は、従来の区分記載請求書等に基づき、**免税事業者等からの仕入れであっても一定の割合で仕入税額控除が出来る経過措置**が設けられています（※１）。

○　**免税事業者からインボイス発行事業者となる場合**には、**納付税額を売上げの消費税額の２割とすることができる負担軽減措置（２割特例）**があります（※２）。





免税事業者の方や、取引先が免税事業者である場合の対応に関する考え方

仕入先である免税事業者との取引について、インボイス制度の実施を契機として取引条件を見直すことを検討する場合は、上述の**経過措置が設けられていることを考慮**しつつ、**一方的な取引価格の引下げや取引の打切りなど、独占禁止法上の問題（優越的地位の濫用）等とならないように注意する必要**があります。

また、消費税の性質上、免税事業者であっても自らの仕入れや諸経費に係る消費税を負担しているので、その分は免税事業者の取引価格に織り込まれる必要があります。

関係省庁連名で、令和４年１月19日付**「免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関するＱ＆Ａ」（財務省・公正取引委員会・経済産業省・中小企業庁・国土交通省）が公表**されていますので、制度への理解を深め、必要な対応をご検討いただく際に参考としてください。

公正取引委員会
インボイス制度
関連コーナー

林野庁のインボイス制度に関する相談窓口

林野庁企画課　**03-3502-8111**（内線**6064**）【受付時間】9:30～17:00（土日祝除く）

メールアドレス　syouhizei_rinya@maff.go.jp

(インボイス制度の基本的な内容や、業界特有の対応に係るご質問から、地域等での説明会の開催に当たっての講師派遣、広報誌への寄稿等、お気軽にご相談ください！)

林野庁インボイスサイト　https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/kinyu/syohizei_invoice.html

林野庁
インボイスサイト
はこちら!

出資の手続きが簡単になりました

2023年10月１日スタート！

出資持分の払戻請求や
住所変更はメールでも

本人確認書類は写しでも

出資持分の確認は電話でも

受付専用メールアドレス

uketsuke-ringyo@jaffic.go.jp

手続きの詳細はこちら→

独立行政法人 農林漁業信用基金

電話　03-3434-7825（林業信用保証管理部）

〒105-6228　東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる**「伐って、使って、植えて、育てる」**という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として**「木づかい運動」**を展開しており、**「ウッド・チェンジ」**を合言葉に様々な取組を行っています。

【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。
例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。
なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

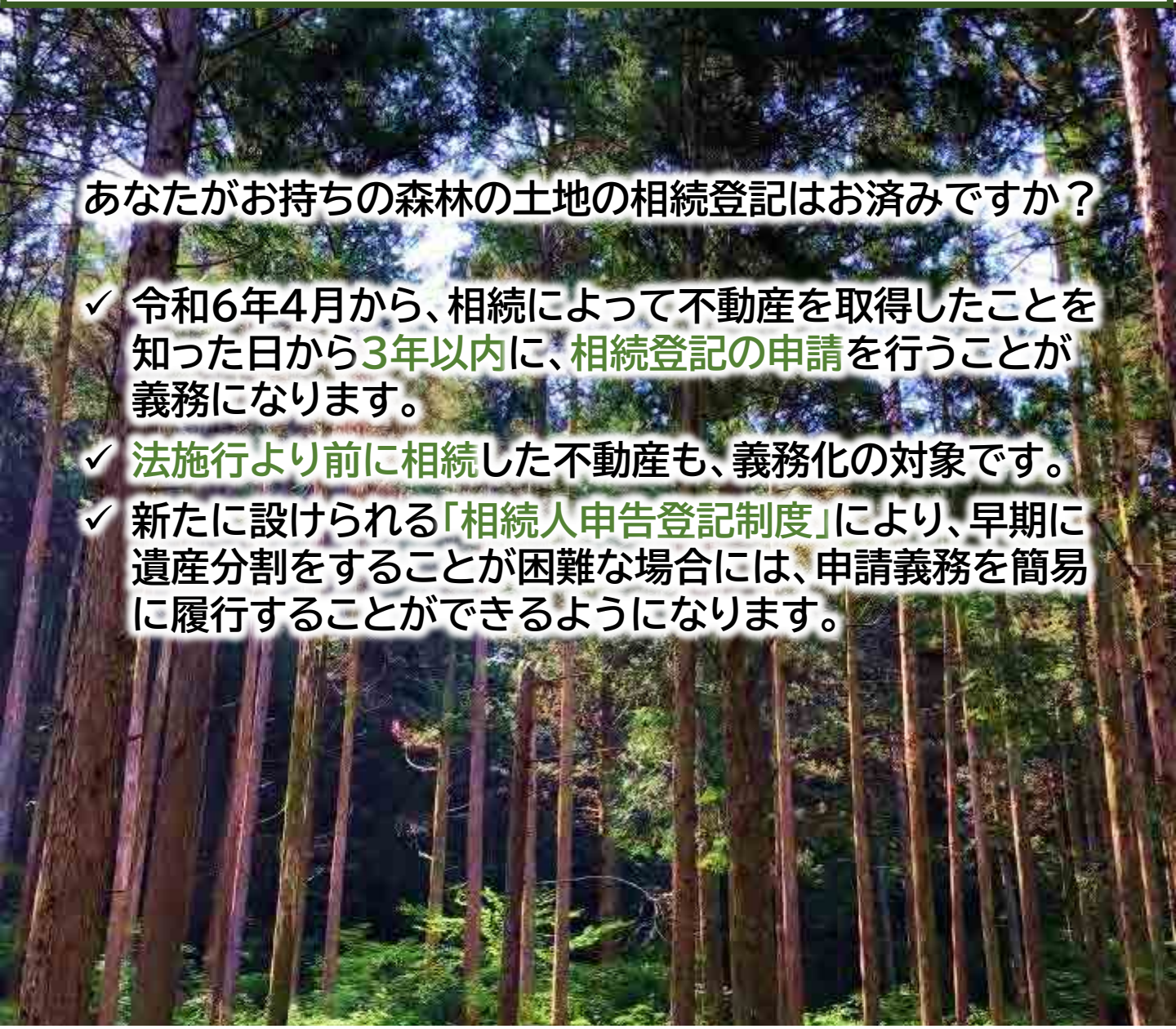
ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html

お問合せ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）

お知らせ

森林所有者の皆様へ

令和6年4月から
相続登記の申請が義務化されます



あなたがお持ちの森林の土地の相続登記はお済みですか？

- ✓ 令和6年4月から、相続によって不動産を取得したことを知った日から**3年以内**に、**相続登記の申請**を行うことが義務になります。
- ✓ **法施行より前に相続**した不動産も、義務化の対象です。
- ✓ 新たに設けられる**「相続人申告登記制度」**により、早期に遺産分割をすることが困難な場合には、申請義務を簡易に履行することができるようになります。

お問い合わせ先

- ➢ 制度や手続きの詳細については、法務省Webサイトをご覧ください。

相続登記の義務化の詳細について（法務省Webサイト）▶

林野庁

Q1　相続登記の義務化とは、どういう内容ですか？

相続人は、不動産を相続で取得したことを知った日から3年以内に、相続登記をすることが法律上の義務になり、法務局に申請する必要があります。

※正当な理由がないのに相続登記をしない場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。

Q2　義務化が始まるのは、いつからですか？
義務化前に相続した不動産も対象ですか？

「相続登記の義務化」は、令和6年4月1日から始まります。

令和6年4月1日より前に相続した不動産も、相続登記がされていないものは、義務化の対象になります（令和9年3月31日までに申請する必要があります。）ので、要注意です。

Q3　不動産を相続した場合、どう対応すればいいですか？
相続人が多数いて、早期の遺産分割が難しいのですが。

相続人の間で早めに遺産分割の話し合いを行い、不動産を取得した場合には、その結果に基づいて法務局に、相続登記をする必要があります。

早期の遺産分割が難しい場合には、「相続人申告登記※」という簡便な手続を法務局でとることによって、義務を果たすこともできます。

※相続人申告手続は、戸籍などを提出して、自分が相続人の1人であることを申告する、簡易な手続です。

Q4　相続登記については、どこに相談すればよいですか？

お近くの法務局（予約制の手続案内を実施中）や、登記の専門家である司法書士・司法書士会等にご相談ください。

法務省
不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

Q5　自分の森林がどこにあるのか分からないのですが。

森林が所在する（と思われる）地域を管轄する市町村の林務担当部局等にご相談ください。

Q6　森林を今後どのように管理したら良いか分からないです。

森林が所在する地域を管轄する都道府県の出先機関や市町村の林務担当部局、森林組合等にご相談ください。

森林保険は、

森林所有者のみなさまの
安心を支える公的保険制度です。

台風、山火事などの災害による森林の損害への大切な備え

加入できる森林は？

原則、人工林を対象としています。

誰でも申し込める？

個人、法人を問わず
どなたでもお申込み
いただけます！

相談・申込先は？

最寄りの森林組合、
森林組合連合会に
お気軽にご相談ください。

詳しくはホームページをご覧ください▶

－ 保険金のお支払いの対象となる８種類の災害 －

火災
山火事で受けた損害

風害
暴風による幹折れ、根返りなどの損害

水害
豪雨、洪水による埋没、水没、流失などの損害

雪害
豪雪・積雪による幹折れ、根返りなどの損害

干害
乾燥による枯死などの損害

凍害
凍結、寒風などによる枯死などの損害

潮害
潮風、潮水浸水などによる枯死などの損害

噴火災
火山噴火による焼損、幹折れ、埋没、根返りなどの損害

お支払い事例

令和３年 火災
ヒノキ 42年生(群馬県 私有林)

実損面積／契約面積
2.38ha／3.55ha

支払保険金　6,214,180円

（参考）ha当たり保険料
7,514円/年（5年契約）

森林保険に新しい公式キャラクターが誕生

はじめまして。名前は「たもちぃ」と「そよりん」です。
多くの皆さまに森林保険のことを知っていただけるよう、
ご案内してまいります。

たもちぃ

そよりん

森林保険の普及啓発等の目的で使用する場合は申請等不要でご利用いただけます。「たもちぃ」「そよりん」を通じた森林保険の普及にご協力を賜りたくお願いいたします。

お問い合わせは、国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林保険センター（044-382-3500）まで